



令和3年度

教育要覧



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

伊勢原市教育委員会

目 次

第1章 教育行政

1. 教育委員	1
2. 第2期教育振興基本計画	4
3. 組織機構と事務分掌	7
4. 職員配置表	11

第2章 教育財政

1. 令和3年度一般会計予算	12
2. 令和3年度教育委員会予算	13
3. 令和3年度事業別・所管別当初予算の概要	14

第3章 教育施設

1. 学校施設の概要	19
2. 社会教育施設の概要	19

第4章 学校教育

1. 市内小中学校一覧表	22
2. 市内県費教職員の年齢構成	24
3. 市内小中学校紹介	25
4. 特別支援教育	31
5. 令和2年度市内中学校卒業者の進路状況	32
6. 教職員研修	33
7. 教育研究	35
8. 教育研修	37
9. 教育相談	38
10. 就学支援・通級指導教室	42
11. 学校給食	43
12. 学校保健	44

第5章 社会教育

1. 社会教育委員・社会教育指導員	45
2. 生涯学習推進事業	45
3. 人権社会教育推進事業	45
4. 文化振興事業	46
5. 社会教育関係団体育成	47
6. 公民館	48

第6章 文化財保護・活用

1. 文化財保護審議会	55
2. 文化財保護事業	55
3. 文化財ホームページ情報発信事業	58
4. 市史編さん事業	59
5. 歴史文化基本構想活用事業	59
6. 日本博事業	59
7. 市内指定文化財一覧	60

第7章 図書館

1. 図書館協議会	64
2. サービス概況	64

第8章 子ども科学館

1. 子ども科学館運営協議会	68
2. 展示事業	68
3. プラネタリウム事業	69
4. 教育普及活動事業	70
5. 学校教育支援事業	71

第9章 スポーツ

1. スポーツ推進審議会	74
2. スポーツ推進委員	74
3. 体力づくり推進事業	75
4. スポーツ・レクリエーション活動推進事業	79
5. 第49回伊勢原市総合体育大会開催事業	81
6. 学校開放事業	81
7. 市制施行50周年記念第36回大山登山マラソン大会開催事業	82
8. 体育関係団体育成事業	83
9. 体育施設維持管理事業	83

第10章 青少年健全育成

1. 青少年育成審議会	84
2. 組織育成事業	84
3. 青少年指導員	85
4. 成人式	85
5. 少年地域体験学習事業	85
6. 子ども・若者育成支援強調月間推進	86
7. 青少年活動推進事業	86

8. 青少年善行表彰	88
9. 青少年相談室	88
10. 婚活支援対策事業	92
11. 児童館運営管理事業	93

教育委員会表彰

令和2年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者	94
令和2年伊勢原市スポーツ賞表彰被表彰者	96
令和2年伊勢原市スポーツ奨励賞表彰被表彰者	96

役職員名簿

教育委員会関係役職員名簿	97
--------------	----

教育のあゆみ

1. 歴代教育委員会委員	107
2. 教育年表	109

第 1 章 教 育 行 政

1. 教育委員



山口教育長



重田委員
(教育長職務代理者)



菅原委員



渡辺委員



福田委員
在任期間
令和 3.10. 1~7. 9.30



永井委員
在任期間
平成 25.10. 1~3. 9.30

職 名	氏 名	在 任 期 間
教 育 長	山 口 賢 人	令和 3. 4. 1~ 5. 3.31
教育長職務代理者	重 田 恵 美 子	平成 26.10. 1~4. 9.30
委 員	菅 原 順 子	平成 22.10. 1~5. 9.30
委 員	渡 辺 正 美	平成 24.11.19~6.11.18
委 員	福 田 雅 宏	令和 3.10. 1~7. 9.30
委 員	永 井 武 義	平成 25.10. 1~3. 9.30

(1) 教育委員会議実施経過

◇4月定例会

日時：令和2年4月28日（火）

場所：全員協議会室

前回会議録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告

[報告] 伊勢原市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について

伊勢原市教育委員会公印規程の一部を改正する規程について

◇5月定例会

日時：令和2年5月26日（火）

場所：全員協議会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

[報告] 伊勢原市図書館協議会委員の辞職の承認について

伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について

◇6月定例会

日時：令和2年6月29日（月）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

◇7月定例会

日時：令和2年7月28日（火）

場所：全員協議会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

[議案] 令和3年度伊勢原市立小学校使用教科用図書の採択について

令和3年度伊勢原市立中学校使用教科用図書の採択について

令和3年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について

◇8月定例会

日時：令和2年8月25日（火）

場所：第3委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

◇9月定例会

日時：令和2年9月29日（火）

場所：第2委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告

[報告] GIGAスクール構想の実現に向けた計画等について

[議案] 令和2年度伊勢原市教育委員会点検評価報告書について

令和3年度伊勢原市公立学校県費負担教職員人事異動方針について

◇10月定例会

日時：令和2年10月27日（火）

場所：第2委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

◇11月定例会

日時：令和2年11月24日（火）

場所：第2委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

◇12月定例会

日時：令和2年12月22日（火）

場所：第2委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

[報告] 県費負担教職員の進退に係る内申について

◇1月定例会

日時：令和3年1月21日（木）

場所：第3委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

[議案] 令和3年度伊勢原市立小学校及び中学校で使用する体育（実技）の教材の承認について

令和2年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者の決定について

令和2年度末校長の退職に係る内申について

令和3年度校長及び教頭の人事異動に係る内申について

[承認] いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態への対処方針の決定について

◇2月定例会

日時：令和3年2月24日（木）

場所：第2委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

[承認] 伊勢原市立小中学校教職員ほう賞規程の一部を改正する規程について
令和3年度当初予算案（教育委員会関係）について

[議案] 伊勢原市教育委員会が管理する公共施設に係る伊勢原市公共施設利用予約システムの運用に関する規則の一部を改正する規則について
伊勢原市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
伊勢原市立小中学校教職員ほう賞被ほう賞者の決定について

◇3月臨時会

日時：令和3年3月1日（月）

場所：第2委員会室

[議案] 教育長の辞任について

◇3月定例会

日時：令和3年3月25日（木）

場所：第3委員会室

前回議事録の承認 / 教育長報告

[報告] 伊勢原市文化財保存活用地域計画の伊勢原市文化財保護審議会への諮問について

[議案] 伊勢原市立学教育職員の業務量の管理に関する規則の制定について
伊勢原市教育支援委員会規則の一部を改正する規則について
学校嘱託医等の辞職の承認について
学校嘱託医等の委嘱について
伊勢原市文化財保存活用地域計画の作成について
伊勢原市歴史文化基本構想の廃止について

（2）教育委員の活動

毎月開催される教育委員会定例会のほか、自主研究会など主体的な教育委員活動に取り組んでいる。

1 総合教育会議

市長は、大綱の策定に関する協議及び教育を行うための諸条件の整備及び重点的に行う施策に関することや、児童生徒等の生命・身体に関する緊急の対応について協議・調整を図るため、総合教育会議を開催する。

・令和2年度教育会議

日 時：令和2年11月13日（金） 午後2時

場 所：伊勢原市役所 議会全員協議会室

議 題：1 地域とともにある学校づくりについて

2 これからの文化財の保存と活用について

2. 第2期教育振興基本計画について

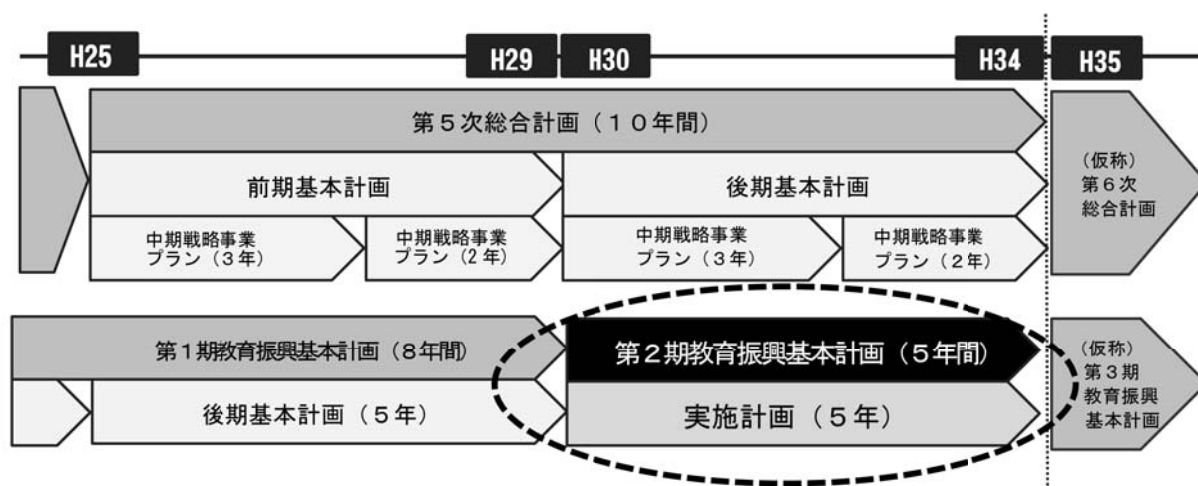
平成18(2006)年12月に改正された教育基本法(以下「法」という。)では、法に掲げる教育の目的と理念の実現に向け、国と地方との適切な役割分担及び相互の協力の下、教育行政における国と地方公共団体の責務が明示されました。

法第17条第1項の規定により国は、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策についての計画を定めるとされ、同条第2項においては、地方公共団体が国の当該計画を参酌し、地域の実情に応じた教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないことが規定されています。

本市では法に規定する教育の目的や理念並びに目標を踏まえ、平成22(2010)年3月に伊勢原市の財産である「人と自然と歴史の調和」をコンセプトに、「人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原」を基本理念とした本市の最初となる伊勢原市教育振興基本計画(以下「第1期計画」という。)を策定しました。

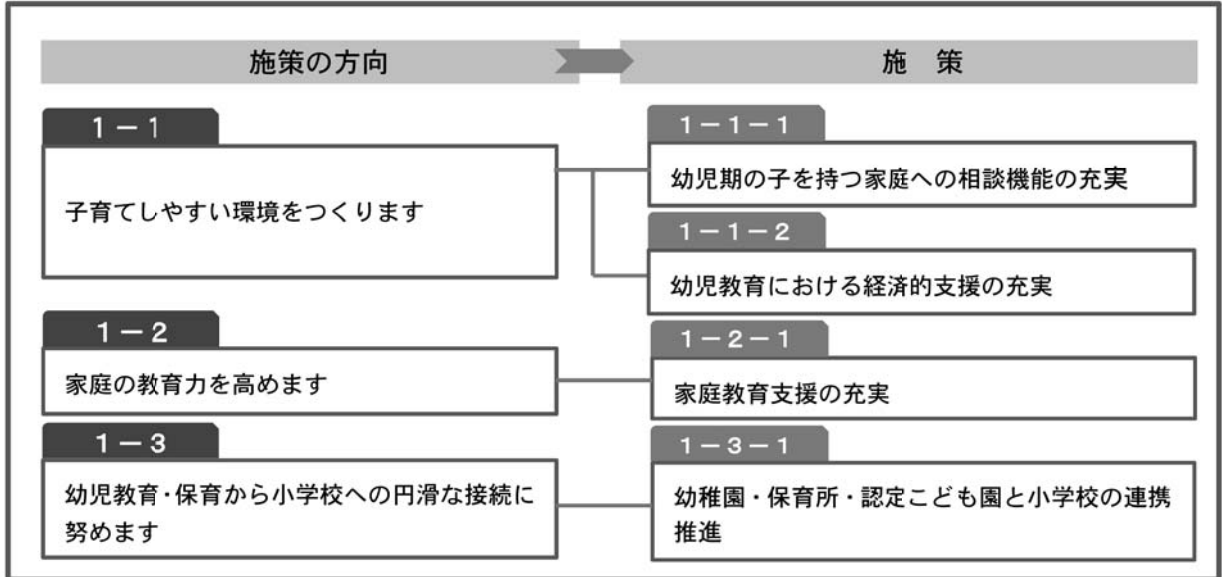
教育施策の推進を担ってきた第1期計画の全計画期間が平成29年度をもって終了したため、昨今の教育を取り巻く環境の変化に適切に対応し、本市の実情を踏まえた教育の振興を推進するため、第1期計画の着実な継続と新たな課題への取組を掲げた「伊勢原市第2期教育振興基本計画」を新たに策定しました。

第2期計画の計画期間については、平成30年度から伊勢原市第5次総合計画が終了する平成34年度までの5年間となっています。

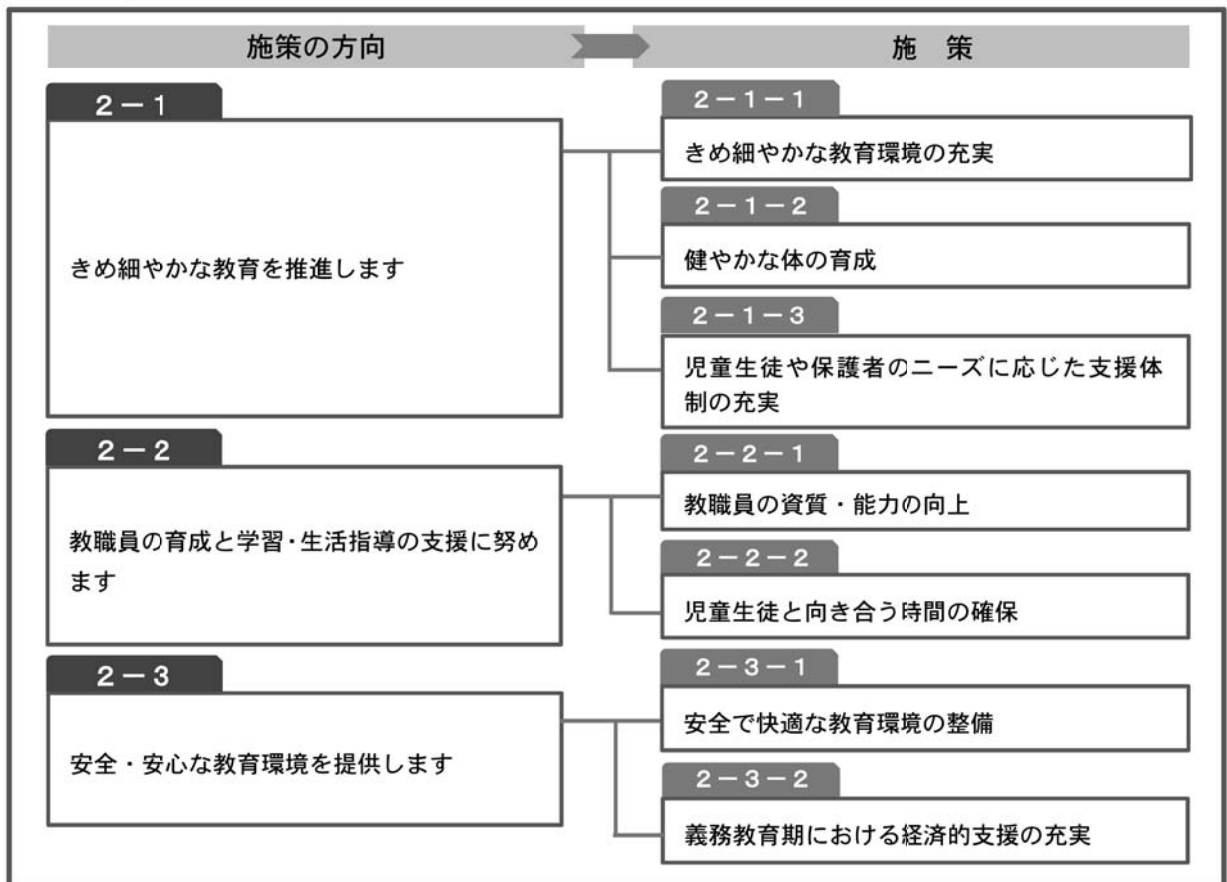


施策体系

目標 1 幼児期における子育て支援の充実

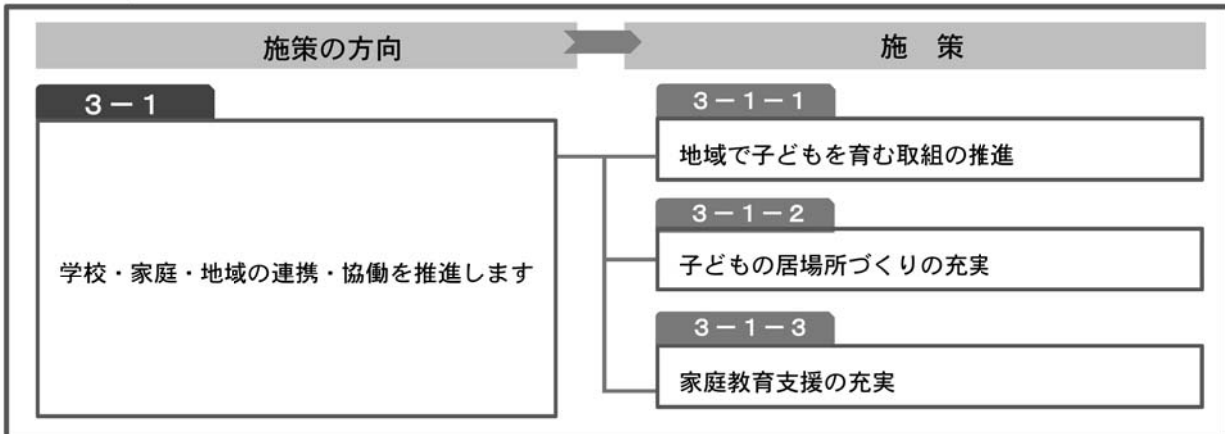


目標 2 学校教育の充実



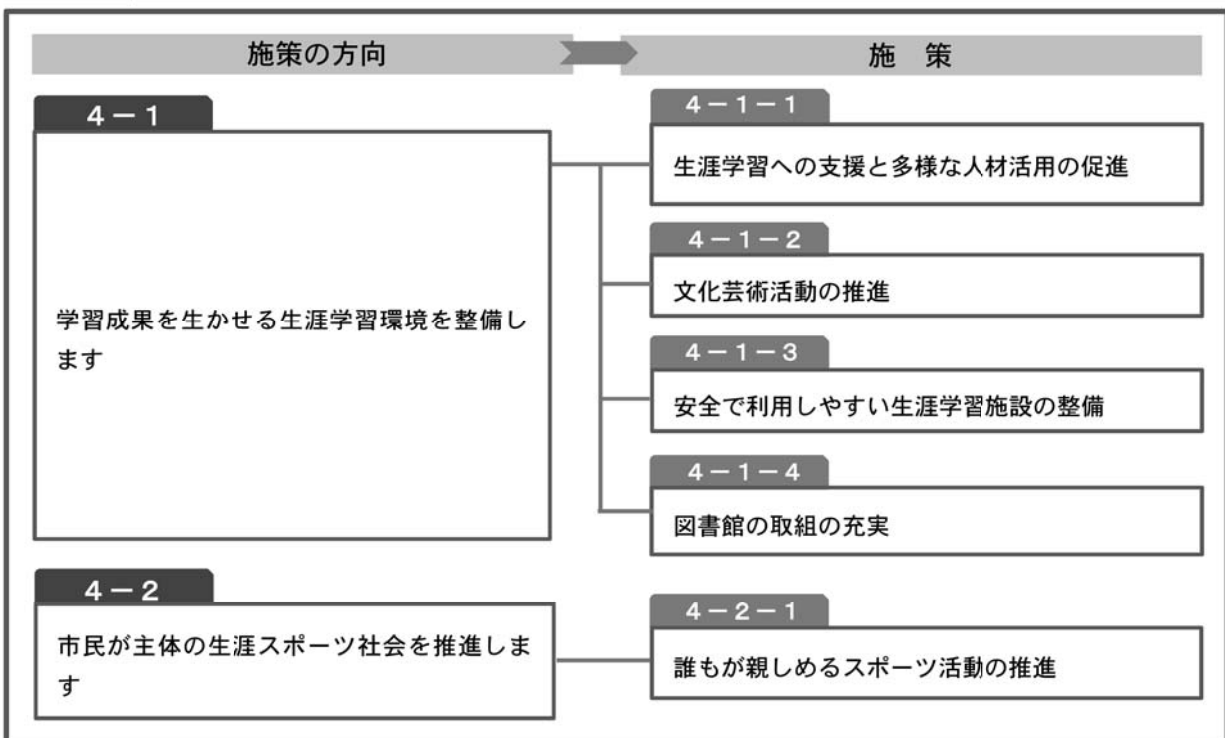
目標 3

地域全体で取り組む教育力の向上



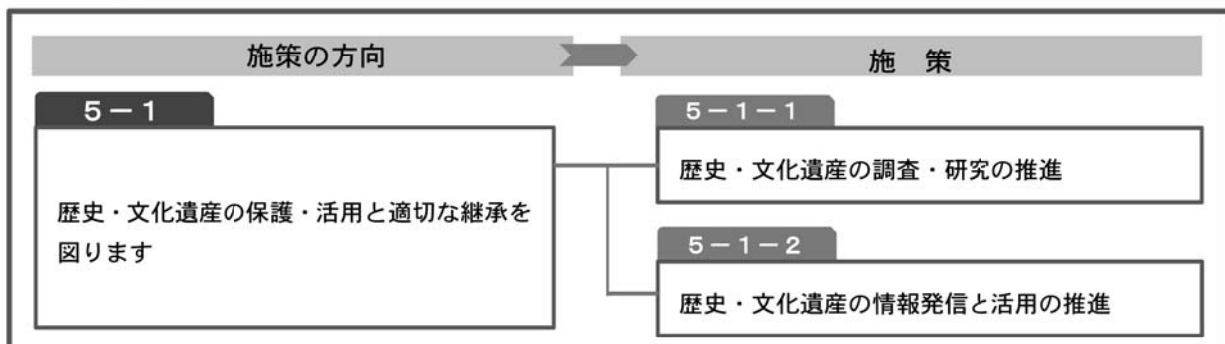
目標 4

社会教育活動の振興



目標 5

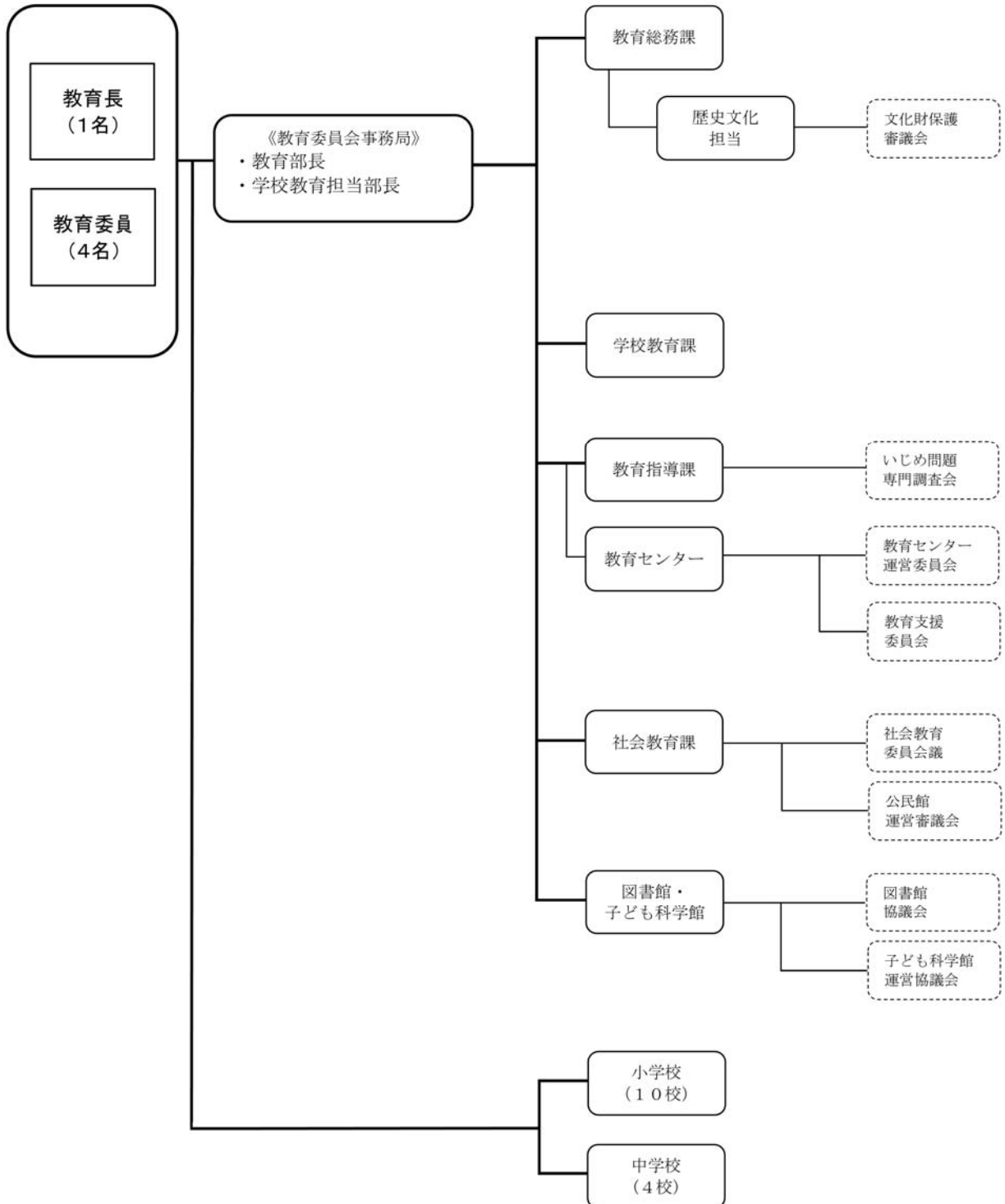
歴史・文化遺産の保護・活用と継承



3. 組織機構と事務分掌

(1) 教育委員会組織図

(R3. 4. 1現在)



(2) 事務分掌

教育総務課

- (1) 教育行政の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 教育委員会議に関すること。
- (3) 儀式及び表彰に関すること。
- (4) 事務局並びに教育機関等の組織、職制及び事務管理に関すること。
- (5) 事務局並びに教育機関の職員の人事、福利厚生及び研修（県費負担教職員を除く。）に関すること。
- (6) 文書の取扱指導及び統制に関すること。
- (7) 教育委員会規則及び規定等に関すること。
- (8) 行政文書の公開に関すること。
- (9) 公印の管理の統括に関すること。
- (10) 文書の收受及び発送に関すること。
- (11) 教育予算の総括調整に関すること。
- (12) 学校管理に係る物品等に関すること。
- (13) 教育に関する調査統計に関すること。
- (14) 教育財産の総括的管理及び調整に関すること。
- (15) 教育財産の取得及び処分の申し出に関すること。
- (16) 教育施設の基本計画及び実施計画に関すること。
- (17) 教育施設の管理に関すること。
- (18) 教育財産の損害保険に関すること。
- (19) 人権教育に関すること。
- (20) 事務局及び教育機関の職員（県費負担教職員を除く。）の公務災害に関すること。
- (21) 教育行政に関する相談に関すること。
- (22) 総合教育会議の補助執行に関すること。
- (23) 文化財及び市史の総合的企画及び調整に関すること。
- (24) 文化財保護委員会に関すること。
- (25) 文化財の保護、保存及び活用に関すること。
- (26) 文化財の調査及び研究に関すること。
- (27) 市史編さんに関すること。
- (28) 市史資料の収集及び保管に関すること。
- (29) 市史編さん委員会に関すること。
- (30) 市史編集委員会に関すること。
- (31) 事務局の調整及び連絡に関すること。

学校教育課

- (1) 学校教育の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 県費負担教職員の任免、服務及びその他人事に関すること。
- (3) 学校の組織編成に関すること。
- (4) 通学区域の設定及び変更に関すること。
- (5) 児童及び生徒の就学並びに変更に関すること。
- (6) 学齢簿の編製、整理及び保管に関すること。
- (7) 児童及び生徒の就学援助に関すること。
- (8) 教科用図書の取扱いに関すること。
- (9) 学校行事その他の承認及び届出に関すること。
- (10) 学校教育関係団体の指導育成に関すること。
- (11) 義務教育教材の整備に関すること。
- (12) 学校医に関すること。
- (13) 教職員、児童及び生徒の保健衛生並びに福利厚生に関すること。
- (14) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。
- (15) 学校給食に関すること。
- (16) 給食調理員の服務に関すること。

教育指導課

- (1) 教職員の研修に関する事。
- (2) 教育課程の編成、教育研究に関する事。
- (3) 学習指導及び学習活動支援に関する事。
- (4) 児童・生徒指導に関する事。
- (5) 道徳教育、人権教育に関する事。
- (6) 進路指導に関する事。
- (7) 安全・健康教育に関する事。
- (8) 国際理解教育に関する事。
- (9) 情報教育及び教育環境のICT化の推進に関する事。
- (10) 自然教室・ふれあい・体験活動及び文化教育に関する事。
- (11) 学校図書館教育に関する事。
- (12) 部活動推進事業に関する事。
- (13) 教科用図書の採択に関する事。

教育センター

- (1) 教育センターの総合的企画及び管理運営に関する事。
- (2) 教育に係る調査研究事業に関する事。
- (3) 教科指導法の研修に関する事。
- (4) 教育に係る研修講座等の開催に関する事。
- (5) 教育相談に関する事。
- (6) 適応指導に関する事。
- (7) 特別支援教育に関する事。
- (8) 教育に係る情報収集及び提供に関する事。
- (9) 姉妹都市教育交流に関する事。
- (10) 地域教育機関等連絡協議会に関する事。
- (11) 教育センター運営委員会に関する事。

社会教育課

- (1) 社会教育の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館の総合的企画及び調整に関する事。
- (3) 社会教育委員及び社会教育委員会に関する事。
- (4) 成人教育、家庭教育及び人権教育に関する事。
- (5) 生涯学習の支援に関する事。
- (6) 文化芸術振興に関する事。
- (7) 社会教育関係団体の指導育成に関する事。
- (8) 公民館運営審議会及び公民館長に関する事。
- (9) 公民館の管理運営に関する事。
- (10) 公民館の事業に関する事。
- (11) 公民館関係機関との調整連絡に関する事。

図書館・子ども科学館

- (1) 図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 施設、設備の維持及び管理に関する事。
- (3) 教育施設及び関係団体との連絡調整に関する事。
- (4) 市内の小学校並びに中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関する事。
- (5) ボランティアの育成、指導に関する事。
- (6) 広報活動に関する事。
- (7) 図書館協議会に関する事。
- (8) 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (9) 図書館資料の閲覧及び貸出に関する事。
- (10) 読書案内、資料相談等の情報提供に関する事。

- (11) 読書会、研究会、講演会等に関する事。
- (12) 他図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借に関する事。
- (13) 子ども科学館運営協議会に関する事。
- (14) 子ども科学館入館料及び観覧料に関する事。
- (15) 子ども科学館の展示物等に関する事。
- (16) 子ども科学館のプラネタリウム等に関する事。
- (17) 科学に関する教育普及活動に関する事。

4. 職員配置表

令和3.4.1現在(単位:人)

課・館名 職 名		教 育 総務課	学 校 教育課	教 育 指導課	教 育 センター	社 会 教育課	図書館・ 子ども 科学館	計
教 育 長	1							1
教 育 部 長 学校教育担当部長 専任参事・参事	1 1	1	1			1		1 1 3
課 長 ・ 所 長 館 長 ・ 担 当 課 長		1 <1>	<1>	1	1	<1>	1	4
主 幹		2	1				1	4
係 長		1 <2>	2 <1>	2	1	1 <1>	1 <1>	8
副 主 幹					1			1
主 査			7	2	2	2	1	14
指 導 主 事				<5>	<4>			<9>
研 修 指 導 主 事							1	1
主 任 主 事 主 任 栄 養 士				1			1	2
主 事		4					2	6
(専 門 員)		1				8	1	10
栄 養 士			3					3
主 事 補			1			1		2
校 務 整 備 員		4 (うち再任用1)						4
給 食 調 理 員			27 (うち再任用4)					27
計	3	14	42	6	5	13	9	92

・< >内は兼職者

第 2 章 教 育 財 政

1. 令和3年度一般会計予算

(歳出)

款	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構 成 比	
					令和 3年度	令和 2年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 議会費	275,366	276,466	△1,100	△0.4	0.8	0.8
2. 総務費	3,523,794	3,837,665	△313,871	△8.2	10.7	11.2
3. 民生費	14,886,815	14,951,152	△64,337	△0.4	45.3	43.5
4. 衛生費	3,540,534	2,871,724	668,810	23.3	10.8	8.3
5. 農林水産業費	395,202	391,158	4,044	1.0	1.2	1.1
6. 商工費	586,587	639,559	△52,972	△8.3	1.8	1.9
7. 土木費	2,903,886	4,223,205	△1,319,319	△31.2	8.8	12.3
8. 消防費	1,377,451	1,495,440	△117,989	△7.9	4.2	4.3
9. 教育費	2,646,157	3,054,068	△407,911	△13.4	8.0	8.9
10. 災害復旧費	600	600	0	0.0	0.0	0.0
11. 公債費	2,721,608	2,632,963	88,645	3.4	8.3	7.7
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	0.1	0.1
歳出合計	32,888,000	34,404,000	△1,516,000	△4.4	100.0	100.0

2. 教育委員会予算

<教育費>

項・目	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構成比	
					令和 3年度	令和 2年度
	千円	千円	千円	%	%	%
教育総務費	412,936	403,489	9,447	2.3	16.3	14.8
教育委員会費	4,385	4,404	△ 19	△ 0.4	0.2	0.2
事務局費	312,921	304,509	8,412	2.8	12.4	11.2
教育研究指導費	94,963	93,905	1,058	1.1	3.7	3.4
人権教育推進事業費	667	671	△ 4	△ 0.6	0.0	0.0
小学校費	1,061,756	1,107,454	△ 45,698	△ 4.1	41.9	40.6
学校管理費	573,970	633,421	△ 59,451	△ 9.4	22.7	23.2
教育振興費	214,725	197,185	17,540	8.9	8.5	7.2
学校建設費	273,061	276,848	△ 3,787	△ 1.4	10.8	10.1
中学校費	424,955	559,221	△ 134,266	△ 24.0	16.8	20.5
学校管理費	305,963	461,776	△ 155,813	△ 33.7	12.1	16.9
教育振興費	118,992	97,445	21,547	22.1	4.7	3.6
社会教育費	632,792	660,706	△ 27,914	△ 4.2	25.0	24.2
社会教育総務費	296,569	289,322	7,247	2.5	11.7	10.6
公民館費	130,221	157,189	△ 26,968	△ 17.2	5.1	5.8
図書館子ども科学館費	206,002	214,195	△ 8,193	△ 3.8	8.1	7.8
合 計	2,532,439	2,730,870	△ 198,431	△ 7.3	100.0	100.0

3. 令和3年度事業別・所管別当初予算の概要

〔教育総務課〕

※（ ）内は昨年度予算額

事業名	予算額	事業内容
教育委員会費	千円 4,385 (4,404)	①教育委員報酬 ②教育委員費用弁償 ③教育委員会表彰 ④教育委員会交際費
事務局費	288 (304)	①事務局運営費
人権教育推進費	306 (308)	①人権教育研修会の開催 ②人権・同和教育研究大会等への参加 ③人権啓発資料の購入
学校管理費 〈小学校〉	230,172 (264,375)	①学校運営事務費 ②学校施設維持管理費
学校建設費	273,061 (276,848)	①石田小学校施設取得費 ②桜台小学校屋内運動場取得費
学校管理費 〈中学校〉	100,491 (124,538)	①学校運営事務費 ②学校施設維持管理費
合計	608,703 (670,777)	

〔教育総務課 歴史文化担当〕

事業名	予算額	事業内容
文化財保護審議会 運営費	千円 88 (131)	①文化財保護審議会の開催
文化財調査研究費	884 (1,034)	①文化財の調査研究 ②所有資料の整理
文化財保護啓発 活動費	536 (892)	①文化財の公開・展示・講座等の開催 ②文化財保護の人材育成 ③文化財関連団体事業費補助
史跡・文化財等 保存整備費	670 (670)	①市指定文化財保存修理・管理等補助
文化財保存室 管理運営費	1,149 (1,281)	①文化財保存室の施設管理
埋蔵文化財調査費	5,108 (5,201)	①埋蔵文化財発掘調査 ②出土資料の整理
文化財一般事務費	56 (75)	①事務局運営費
文化財保管施設整備 事業費	1,122 (1,122)	①文化財保管施設賃借
(仮)郷土資料館 整備事業費	2,184 (2,960)	①施設管理 ②施設を利用した展示・講座・資料整理
文化財ホームページ 情報発信事業費	42 (75)	①市ホームページの運営・管理
地域文化財活用推進 事業費	1,172 (1,848)	①伊勢原市文化財保存活用地域計画の周知
合計	13,011 (15,289)	

[学校教育課]

事業名	予算額	事業内容
事務局費	千円 4,172 (4,373)	①事務局事務費 ②教職員福利厚生 ③学校災害の見舞金
教育研究指導費	3,327 (1,255)	①校長会等への補助金委託金 ②教育委員会の嘱託医報償費 ③伊勢原市学校保健会交付金
学校管理費 〈小学校〉	198,596 (221,978)	①小学校教科等事務費 ②学校嘱託医等報酬 ③児童の健康診断及び精密検査 ④就学時の健康診断 ⑤教職員の健康診断 ⑥学校給食の推進 ⑦通学路安全推進
教育振興費 〈小学校〉	61,588 (55,841)	①義務教育教材の購入 ②理科教育等教材の購入 ③教育推進の事業 ④特別支援学級の運営 ⑤就学援助
学校管理費 〈中学校〉	175,493 (308,194)	①中学校教科等事務費 ②学校嘱託医等報酬 ③生徒の健康診断及び精密検査 ④教職員の健康診断 ⑤学校給食の推進
教育振興費 〈中学校〉	48,820 (35,880)	①義務教育教材の購入 ②理科教育等教材の購入 ③教育推進の事業 ④特別支援学級の運営 ⑤就学援助
合計	491,996 (627,521)	

[教育指導課]

事業名	予算額	事業内容
事務局事務費	千円 1,070 (1,234)	①各種研究会等への職員参加 ②定時制・通信制教育振興会の事業支援 ③伊勢原市読書感想文コンクールの開催 ④伊勢原市学校警察連絡協議会兼伊勢原市いじめ防止等連絡協議会の開催
教育研究指導費	555 (575)	①各種研修会の開催 ②児童生徒指導研修会・担当者会議 ③市内中学校生徒代表交流会推進事業
教育研究調査費	655 (733)	①教育指定研究 ②中学校生徒指導進路指導研究研修事業
移動教室推進事業費	1,899 (2,591)	①移動教室推進事業 ・図書館・子ども科学館等における校外学習

国際教育推進事業費	30,046 (30,049)	①外国語教育推進事業 ・外国語指導助手の配置 ②日本語指導等協力者派遣事業 ・日本語指導等協力者の派遣
特色ある教育推進事業費	1,792 (2,003)	①自然や伝統文化を活かした教育活動の推進 ②ICT機器の利活用 ③外国語活動の充実
創意ある学校づくり推進事業費	4,731 (4,721)	①学校、家庭、地域の連携による「開かれた学校づくり」の推進 ②「総合的な学習の時間」の学習指導 ③自然や人や物とふれあう教育の推進 ④伝統や文化、小学校英語活動等、学校の実態に応じた創意ある教育活動の推進
東京オリンピック観戦事業費	2,076 (2,056)	①臨時職員の配置 ②学校連携観戦チケットの購入
人権教育推進事業費	301 (303)	①教職員に対する人権研修 ②人権教育推進校指定研究事業
学校図書館整備事業費	7,598 (7,599)	①学校図書館整備員の派遣 ②学校図書館用図書の購入
情報教育推進事業費	124,253 (100,836)	①情報教育の推進 ②小中学校教育用コンピュータの整備 ③小中学校教職員校務用コンピュータの整備
文化教育推進事業費	2,909 (4,692)	①小学校演劇鑑賞会 ②小学校音楽鑑賞会推進事業 ③中学校演劇発表会推進事業 ④中学校音楽会推進事業
学習活動支援事業費	39,263 (41,193)	①小学校少人数授業に係る非常勤講師の配置 ・小学校第2学年における35人以下学級の実施 ②小学校教科担当制に係る非常勤講師の配置 ③小中学校指導補助員の配置
部活動推進事業費	6,985 (6,980)	①部活動振興事業 ②部活動指導協力者の派遣 ③中学校関東・全国大会生徒派遣事業 ④中学校体育連盟運営事業
合計	224,133 (205,565)	

〔教育指導課 教育センター〕

事業名	予算額	事業内容
教育研究指導費	千円 1,598 (1,629)	①小学校児童野外活動・校外学習推進事業 ②中学校文化行事推進事業 ③特別支援教育推進事業
教育研究調査費	922 (906)	①小中学校教育研究会活動補助事業 ②小中学校教育研究会推進事業

教育研究事業費	3,319 (3,363)	①教科指導法研修講座の開催 ②教育課題研修講座の開催 ③夏季自己啓発研修会の開催 ④指定課題別調査研究活動 ⑤自主課題別調査研究活動 ⑥学校別教育課題研修講座の推進 ⑦副読本の作成
特別支援教育推進事業費	5,591 (5,671)	①適切な就学支援の実施 ②学習環境の整備
適応指導教室事業費	4,458 (4,392)	①適応指導教室の管理・運営
教育センター運営事務費	5,029 (4,950)	①教育センター管理・運営 ②ICT支援
教育相談事業費	18,982 (19,270)	①来所・電話・訪問による教育相談の実施 ②スクールカウンセラーによる教育相談の実施 ③学校訪問教育相談研修会等の開催 ④学生ボランティア派遣
訪問型家庭支援事業費	9,983 (9,741)	①スクールソーシャルワーカーによる学校支援の実施
特別支援教育環境整備費	49,506 (48,748)	①小中学校特別支援学級介助員の配置
通級指導教室推進事業費	393 (460)	①通級指導教室推進事業
合計	99,781 (99,130)	

〔社会教育課〕

事業名	予算額	事業内容
生涯学習推進事業費	千円 290 (290)	①大学開放講座の開催（1講座） ②石田小学校特別教室の開放 ③社会教育等賛助・支援 ④市民大学講座の開催（市民協働事業）
文化振興事業費	1,219 (1,178)	①いせはら市展の開催 ②伊勢原市民文化祭の開催 ③伊勢原美術協会展の開催 ④市民音楽会の開催
社会教育関係団体補助金	609 (609)	①社会教育関係団体の育成
人権社会教育推進事業費	60 (60)	①人権セミナー（人権意識の高揚を目的とした講演会、テーマを絞った講演会、子ども映画会など）の開催
その他	2,612 (2,685)	①社会教育委員（12人）、社会教育指導員（2人）、 ②社会教育一般事務費

公民館活動事業費	1,702 (1,702)	①公民館講座の開催 ②公民館まっりの開催 ③幼児家庭教育学級の開設 ④家庭教育講演会の開設 ⑤高齢者学級の開設 ⑥女性セミナーの開設
公民館維持管理費	102,661 (100,754)	①中央公民館の施設管理 ②地区公民館の施設管理
公民館一般事務費	13,347 (13,648)	①社会教育指導員(1人)、公民館館長(6人) ②公民館一般事務費
合 計	122,500 (120,926)	

〔図書館・子ども科学館〕

事業名	予算額	事業内容
図書館・子ども科学館維持管理費	千円 82,922 (89,011)	①図書館・子ども科学館施設、設備の維持管理等
図書館運営事業費	90,172 (85,436)	①図書館協議会(年2回) ②資料購入 ③図書館電算システム及び周辺機器等リース ④図書館貸出等業務委託等
子ども科学館事務費	17,893 (22,407)	①運営事務費 ②子ども科学館運営協議会(年2回) ③子ども科学館受付案内業務委託等
教育普及活動費	281 (2,083)	①科学実験教室、科学工作教室の開催 ②移動教室の開催 ③自由研究相談室の開催
展示室運営事業費	3,327 (3,678)	①サイエンスショーの開催 ②展示物の保守点検委託 ③展示室内のコンピューター機器のリース等
プラネタリウム運営事業費	11,407 (11,580)	①クーデの日、天文学習会の開催 ②プラネタリウム等番組案内の作成 ③プラネタリウム・天体観測機器の保守点検委託 ④デジタル投影システム・投影番組リース等
合 計	206,002 (214,195)	

第3章 教育施設



桜台小学校2期校舎

1. 学校施設の概要

学 校	敷地 面積	建 物									7-ル	開校記念日
		校 舎					屋内運動場					
		鉄筋	鉄骨	木造	計	非木造 保有率	鉄筋	鉄骨	計			
小 学 校	伊勢原	12,654	5,678	120		5,798	100.0	831		831	325	M 6. 4.17
	大山	11,953	1,645	61		1,706	100.0		854	854	325	M 6. 5.12
	高部屋	16,580	4,894	45		4,939	100.0		937	937	325	M35.5.19
	比々多	13,117	5,415	113		5,528	100.0		935	935	325	M 6. 7.17
	成瀬	17,809	5,988	147		6,135	100.0		914	914	359	M12.5.20
	大田	13,571	5,094	151		5,245	100.0		934	934	325	M 5. 3.10
	桜台	23,514	6,711	34	73	6,818	98.9	1,430		1,430	325	S44. 1.21
	緑台	19,848	4,075	32		4,107	100.0		849	849	325	S53. 4.10
	竹園	19,148	4,400	36		4,436	100.0	833		833	325	S53. 4.10
	石田	26,052	8,980	26		9,006	100.0	1,399		1,399	359	H11. 5.15
	計	174,246	52,880	765	73	53,718	99.8	4,493	5,423	9,916	3,318	
中 学 校	山王	28,066	6,513	231	58	6,802	99.1		1,495	1,495	325	S37. 1. 8
	成瀬	34,310	8,030	100	60	8,190	99.3		1,419	1,419	325	S22. 3. 3
	伊勢原	31,141	8,273	364		8,637	100.0	1,293		1,293	325	S50. 4.22
	中沢	26,963	6,581			6,581	100.0		1,081	1,081	325	S57. 4.10
	計	120,480	29,397	695	118	30,210	99.6	1,293	3,995	5,288	1,300	

2. 社会教育施設の概要

(1) 公民館

館 名	所在地 (電話)	建 設 年 月	開 館 年 月	施 設		その他収容人数等
				敷地	建物面積	
中央公民館	東大竹 1-21-1 93-7500	平成 3年 10月	平成 3年 10月	m ² 1,417	鉄筋 4階(1部鉄骨) 地下 1階 3,496 m ²	展示ホール 350人 レクリエーション室 230人 美術工芸室 和室・茶室ほか
大山 "	大山 303-1 93-5708	昭和 53年 3月	昭和 50年 4月	411	鉄筋 2階 415.77 m ²	集会室 18人 学習室 18人 和室 12畳 講義室 150人 図書資料室
大田 "	下谷 1474-1 95-4375	平成 13年 2月	昭和 50年 4月	1,539	鉄筋 2階 709.77 m ²	集会室 78人 料理室 16人 教養娯楽室 48人 和室 12.5畳 学習室 20人 図書資料室
成瀬 "	高森 1840-2 95-1096	昭和 55年 3月	昭和 29年 12月	1,203	鉄筋 2階 726.28 m ²	集会室 48人 学習室 20人 和室 22畳 講義室 130人 図書資料室
比々多 "	坪ノ内 307 92-6961	昭和 56年 3月	昭和 50年 4月	1,784	鉄筋 2階 623.74 m ²	集会室 18人 学習室 36人 和室 24畳 講義室 180人 図書資料室
高部屋 "	西富岡 1143-1 94-3857	昭和 57年 3月	昭和 50年 4月	1,698	鉄筋 2階 729.41 m ²	集会室 38人 学習室 18人 和室 33畳 講義室 180人 料理実習室 美術工芸室 ほか
伊勢原南 "	東大竹 854 92-1210	昭和 59年 3月	昭和 59年 4月	1,735	鉄筋 2階 757.01 m ²	集会室 40人 学習室 20人 和室 33畳 講義室 180人 図書資料室

※休館日：月曜、祝日、年末年始。ただし中央公民館は最終以外の月曜日を開館、大田公民館は第1、3月曜を開館します。

※大田公民館は H31.4.1 に旧大田ふれあいセンターに統合

(2) 体育施設

施設名	所在地	開設年月日	施設規模	使用料
武道館	伊勢原 3-17-30	昭和 61 年 3 月 1 日	延床面積 1,108.62 m ²	
			剣道場 2 面 325.01 m ²	1 面 1 時間 200 円
			柔道場 1 面(128 畳) 211.41 m ²	1 面 1 時間 200 円
			会議室 58.52 m ²	1 室 1 時間 100 円
中沢中学校 夜間照明設備	下糟屋 231-1	昭和 60 年 8 月 24 日	グラウンド面積 12,360 m ²	1 時間 2,000 円
石田小学校 夜間照明設備	石田 1168-1	平成 11 年 6 月 1 日	グラウンド面積 11,000 m ²	1 時間 2,000 円
こどもスポーツ 広 場	神戸 120	平成元年 7 月 1 日	グラウンド面積 10,000 m ²	無 料
大田すこやか スポーツ広場	下谷 1475-1	平成 2 年 7 月 21 日	グラウンド面積 8,738 m ²	無 料
上満寺多目的 スポーツ広場	神戸 8-1	平成 28 年 4 月 1 日	グラウンド面積 4,200 m ²	1 時間 100 円
行政センター 体育館・弓道 場	田中 316-1	平成 7 年 4 月 12 日	体育館	全面 1 時間 600 円
			体育室面積 768.4 m ²	半面 1 時間 300 円
			弓道場面積 43.06 m ² 的場面積 26.29 m ²	全面 1 時間 300 円

※休館日 武道館は月曜日（ただし、月曜日が祝日の場合は開館）、年末年始
行政センタースポーツ施設は第 2・第 4 月曜日、年末年始

(3) 図書館・子ども科学館

所在地・電話	開設年月日	施設	
		敷地	建物面積
田中 7 6 図書館 92-3500 子ども科学館 92-3600	平成元年 4 月	3,889 m ²	鉄筋（一部鉄骨）コンクリート造 地下 2 階 地上 4 階 ペントハウス 2 階 8,036 m ²

※休館日 月曜（図書館は祝日、子ども科学館は祝日と夏休み期間中は除く）、第一水曜、祝日の翌日（祝日の翌日が土、日、月の場合は火曜）、資料特別整理期間（図書館）・展示物総合点検日（子ども科学館）、年末年始。

(4) 青少年健全育成施設

① 児童遊園・青少年広場

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積
1	笠窪児童遊園	笠窪 503~505	昭和 41. 2	1,236 m ²
2	白根 "	白根 426	41.12	222 m ²
3	大原 "	桜台 1-31-5	41.12	873 m ²
4	沼目 "	沼目 2-3-28	45.10	413 m ²
5	高森 "	高森 523	47. 3	330 m ²
6	高森台 "	高森台 2-1-76	48.12	190 m ²
7	大田青少年広場	沼目 6-1488-1	54. 4	1,995.26 m ²
8	千津 "	東大竹 280-1	59.10	2,338.75 m ²
9	殿村 "	板戸 172	61.10	1,820 m ²

②児童館

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積	建物の構造	延面積
1	善波児童館	善波 738	昭和 38. 3	844 m ²	木造平屋建	177.21 m ²
2	三ノ宮 "	三ノ宮 888-1	42. 3	496	"	161.98
3	大原 "	桜台 1-31-5	44. 3	1,144	"	280.72
4	沼目 "	沼目 2-3-28	44.12	813	"	173.26
5	中央 "	伊勢原 1-5-12	47. 3	273	木造2階建	171.41
6	高森 "	高森 523	47. 3	342	木造平屋建	168.48
7	下谷 "	下谷 561	47.12	489	"	163.60
8	高森台 "	高森台 2-1-76	48.12	354	"	164.43
9	つきみの "	沼目 4-24-1	49. 2	648	"	163.60
10	七五三引 "	上粕屋 790-イ	51. 3	495	"	163.60
11	藤野 "	日向 1278	53. 3	511	"	165.62
12	子易 "	子易 369	56. 4	389	木造2階建	153.35
13	板戸 "	板戸 831-9	平成 5. 3	373	"	254.56

※休館日 火曜、国民の祝日、年末年始。

第4章 学校教育



中学校食育授業

1. 市内小中学校一覧表

() 内の数字は前年度との比較

小学校

(令和3年5月1日現在)

校名	所在地	児童数 (人)	学級数	県費教職員数(人)					市費教職員数(人)			
				校長・教諭	養護教諭	学校栄養職員	学校事務職員	計	校務整備員	学校栄養職員	給食調理員	計
伊勢原	伊勢原 4-1-1	579 (△24)	24	31 (△1.5)	1	1	1	34 (△1.5)	※1 2	0	※3 0	2
大山	大山 209	58 (△2)	7	10	1	0	1	12	1	1	2 (△1)	4 (△1)
高部屋	西富岡 1090-1	403 (△14)	19 (1)	26.5 (1.5)	1	0	1	28.5 (1.5)	※1 2	1	※4 10	13
比々多	神戸 521-1	592 (△23)	24 (1)	33 (0.5)	1	1	1	36 (0.5)	※1 2	0	※4 12 (2)	14 (2)
成瀬	高森 1481-3	770 (31)	28 (1)	35	1	1	2 (1)	39 (1)	※1 2	0	※4 14 (3)	16 (3)
大田	下谷 1471-1	448 (△41)	20 (△3)	27 (△3)	1	0	1	29 (△3)	※1 2	1	※4 9 (△1)	12 (△1)
桜台	桜台 4-16-1	603 (9)	25	39 (△0.5)	1	※2 1	1	42 (△0.5)	※1 2	0	※3 0	2
緑台	高森 482	346 (17)	17 (2)	23 (2)	1	0	1	25 (2)	※1 2	1	※4 6	9
竹園	岡崎 6611-1	422 (△32)	17 (△1)	23 (△2)	1	1	1	26 (△2)	※1 2	0	※4 8 (△2)	10 (△2)
石田	石田 1168-1	496 (△11)	24	32.5 (△2)	1	※2 1	2	36.5 (△2)	※1 2	0	※4 9	11
合計		4,717 (△90)	205 (1)	280 (△5)	10	6	12 (1)	308 (△4)	延べ人数 19	4	延べ人数 70 (1)	93 (1)

※1 会計年度任用職員等2名での交替勤務

※2 栄養教諭配置

※3 調理業務委託校

※4 再任用職員・任期付短時間職員(8名)及び会計年度任用職員(調理補助員43名)による交替勤務を含む

中学校

(令和3年5月1日現在)

校名	所在地	生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)					市費教職員数 (人)			
				校長・ 教諭	養護 教諭	学校 栄養 職員	学校 事務 職員	計	校務 整備 員	学校 栄養 職員	給食 調理 員	計
山王	上粕屋 804-2	549 (△5)	17 (△1)	34 (△1)	1	0	2	37 (△1)	1	0	0	1
成瀬	高森 2-22-1	671 (13)	21 (△1)	38.5 (△0.5)	1	0	2	41.5 (△0.5)	1	0	0	1
伊勢原	桜台 4-2-1	787 (△6)	25 (△1)	47.5	2	0	2	51.5	1	0	0	1
中沢	下糟屋 231-1	349 (△10)	13 (1)	25 (2)	1	0	2	28 (2)	1	0	0	1
合計		2,356 (△8)	76 (△2)	145 (0.5)	5	0	8	158 (0.5)	4	0	0	4

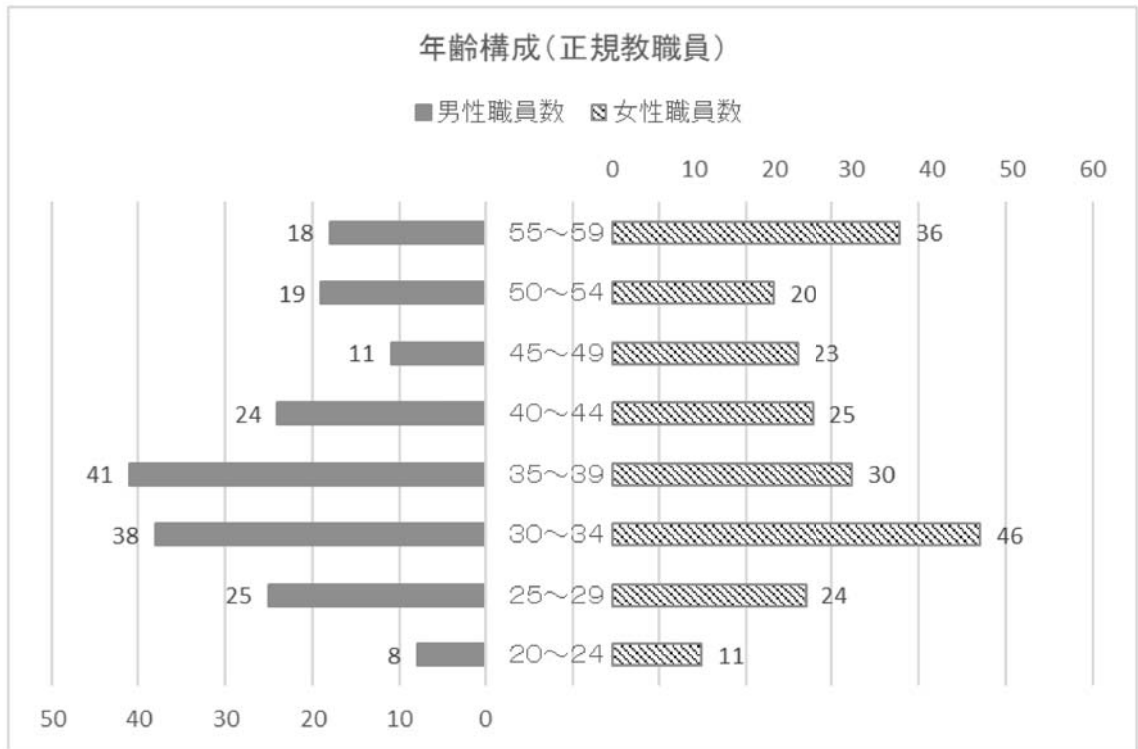
小・中学校合計

(令和3年5月1日現在)

児童・ 生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)					市費教職員数 (人)			
		校長・ 教諭	養護 教諭	学校 栄養 職員	学校 事務 職員	計	校務 整備 員	学校 栄養 職員	給食 調理 員	計
7,073 (△98)	281 (△1)	425 (△4.5)	15	6	20 (1)	466 (△3.5)	延べ人数 23	4	延べ人数 70 (1)	97 (1)

2. 市内県費教職員の年齢構成

(令和3年4月1日現在)

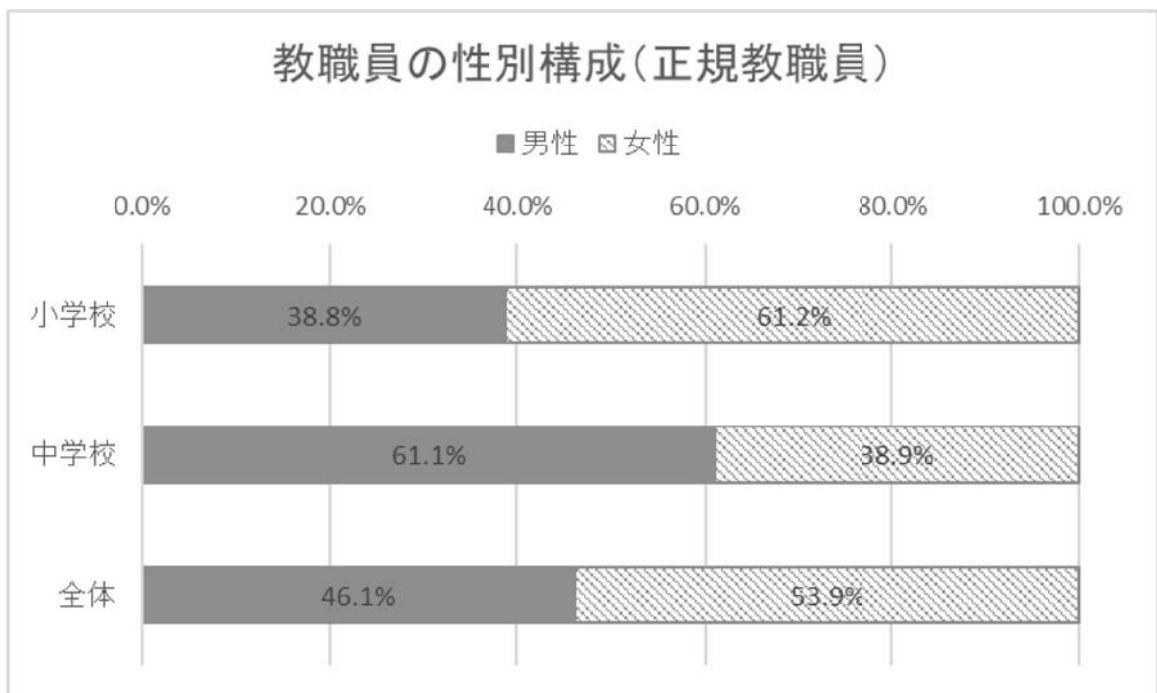


男性平均年齢 38.7歳(40.0歳) 女性平均年齢 40.5歳(40.7歳)

全体平均年齢 39.7歳(40.4歳)

※ () は昨年度の平均年齢

《教職員の性別構成》対象者：正規教職員








3. 市内小中学校紹介

小学校 ※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関連教育法令に基づいています。

(令和3年4月1日現在)











学校	教育目標	研究主題
伊勢原小学校	「豊かな心と確かな学力をそなえ、健康でたくましい子どもの育成」 ～ 高い心をもとうよ 広い心をもとうよ ～ 1 明るく、思いやりのある子（徳） 2 自ら学び、なかまと学ぶ子（知） 3 健康で、たくましい子（体）	◎研究テーマ 「問題解決の力の育成及び 主体的に取り組もうとする態度を養う理科指導」 ～プログラミング教材を活用して～
大山小学校	学校目標「笑顔咲く大山小学校」 学校教育目標「創り手となる子の育成」 ○考える力 ・課題を自分のものとし、よりよく解決しようとする子 ○思いやる心 ・人の気持ちによりそう子 ○挑戦する意欲 ・困難を乗り越え行動する子 ・心身共に健康な子	◎研究テーマ 「主体的に活動できる子どもの育成をめざして」 〈育てていきたい力〉 ・課題を自分のものとし、よりよく解決する力 ・人の気持ちによりそう力 ・困難を乗り越え行動する力 〈取組の内容〉 ○「主体的で対話的な深い学び」に向けた授業改善 ○ ES・EP 等これまでの積み重ねを生かした外国語教育 ○GIGA スクール構想の具現化（一人1台の端末を生かした学習活動のあり方）
高部屋小学校	「やさしく かしこく たくましく ベストをつくす高部屋っ子」 ○よく考える子（知）〈かしこく〉 ○思いやりのある子（徳）〈やさしく〉 ○たくましい子（体）〈たくましく〉 ①確かな学力をつける ②豊かな心の育成 ③健康や体力の向上 ④安全な学校づくり ⑤支援教育の充実 ⑥校内研究の充実 ⑦開かれた学校の推進	◎研究テーマ 「主体的・対話的で深い学びとなる授業を目指して」 ～カリキュラム・マネジメントを通して～ ○「何ができるようになるか」（育成を目指す脂質・能力） ○「何を学ぶか」（教科等を学ぶ意義と、教科等間・学校段階のつながりを踏まえた教育課程の編成） ○「どのように学ぶか」（各教科等の指導計画の作成と実施） ○「子ども一人一人の発達をどのように支援するか」 ○「何が身についたか」（学習評価の充実） ○「実施するために何が必要か」（学習指導要領等の理念を実施するために必要な方策について）
比々多小学校	○比々多プライド（母校愛と誇り）と自己肯定感を持ち、思いやりのある子 ○自他の健康や安全に気をつけ、命を大切に、元気に活動する子 ○よく聴き、よく考え、正しく判断して活動する子 <全校スローガン> 「こころ元気 からだ元気 あたま元気」	◎研究テーマ 「学ぶエネルギーを蓄え発揮する子の育成」 ～日常的・継続的にできる授業づくりを目指して～ 本校では、一人ひとりの子どもがもともと内に持っている前向きに学ぶ力を「学ぶエネルギー」とし、その力を育むために「自分の学びを見つける力」「学びをつなげる力」「授業で蓄えた力をもとに学び続ける力」の視点で授業づくりを行っている。そして、子どもも教師も「学ぶエネルギー」の手応えを感じられるよう子どもの姿を見つめ、日常的・継続的に効果的な授業づくりができるように取り組んでいきたい。
成瀬小学校	《生きる力の育成》 人間尊重・基本的人権の尊重を基盤として、地域社会の特性や実態を踏まえ、確かな力と広い心を持ち、たくましく生きる児童の育成に努める。 ○(知) よく考える子 〈かしこく〉 ・話をしっかり聴き、気持ちや考えを表現できる子 ・自分の良さを知り、自分らしく生きる子 ○(徳) 思いやりのある子 〈やさしく〉 ・友だちを思いやり、勇気をもって正しい行動がとれる子 ・友だちと仲良く、はげましあう子 ○(体) たくましい子 〈げんきよく〉 ・いきいきと元気に活動し、自ら健康増進に努める子 ・きちんとした生活習慣で過ごせる子	◎研究テーマ 「楽しく安心して過ごせる成瀬小学校」 ～豊かな人権感覚の育成を通じて～ 未曾有の災害（コロナ禍）が未だ終息の気配を見せない中、児童・保護者のみならず我々教職員も様々な取り組みに大きな不安を抱えて学校生活を送っている。そのような現状において誰もが安心して楽しく学校に通えるようにしたいとの思いから、本研究を行うこととした。児童・保護者・教職員にとって楽しく安心して過ごせる学校にするためには、相手を思いやる優しさや相手の立場を理解しようとする気持ちが大切だと考えた。そこで、研究の副題を「豊かな人権感覚の育成を通じて」と設定し、各教科の授業を行う際に人権感覚を育成する視点を明確にし、児童の人権感覚を養っていきたい。

小学校

	校 章	校 舎 全 景
伊勢原小学校		
大山小学校		
高部屋小学校		
比々多小学校		
成瀬小学校		

学校	教 育 目 標	研 究 主 題
大田小学校	<p>教育基本法・学校教育法等などを踏まえ、これまでの学校教育の実践や蓄積を生かし、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを旨とするとともに、児童の実態に即して、知・徳・体の調和のとれた、健康で心豊かな児童の育成に努め、「生きる力」を育む。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 よく考える子（知） 2 思いやりのある子（徳） 3 たくましい子（体） 	<p>◎研究テーマ 「語彙を豊かにする学習指導の工夫」 ～国語科の言語活動を通して～ 研究2年目となる今年度は、児童一人ひとりの語彙力を育むための具体的な手立てを考え実践する。</p>
桜台小学校	<p>さ さあ伸びよう く くじけず最後まで ら ランララ なかよく だ 「大好き」たくさん つくろうね い いごち最高 桜台</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自分づくりと、共に生きる人間の育成 ・自己の学びを主体的に創出し、心豊かにたくましく生きていく子どもの育成 	<p>◎研究テーマ 「書くことを通して自分の思いや考えを表現できる子」</p> <p>カリキュラムマネジメントの視点から、付けたい力を明確にした指導と横断的指導の充実を図り、「書く」ことを通して、自分の思いや考えを表現することができる。</p>
緑台小学校	<p>やさしく かしこく たくましく</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 やさしく（徳） ・温かい気持ちをもち 笑顔あふれる子 2 かしこく（知） ・知的好奇心をもち 探究する子 3 たくましく（体） ・責任をもち 進んで働く子 	<p>◎研究テーマ 「自ら気づき、考え、行動する子の育成を目指して」 緑台小学校の材（財）を生かした教育活動を通して、研究主題である「育てたい子ども像「自ら考え行動する子」」にせまるため、生活科・総合を中心に研究を進める。</p>
竹園小学校	<p>児童と地域の実態に即した創意ある教育活動を推進し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。</p> <p>【知】 知恵のある子 【徳】 思いやりのある子 【体】 元気でたくましい子</p> <p>「かしこく、やさしく、たくましく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら気づき、考え、判断し、行動できる子 ・善悪の判断ができ、決められたルールを守る子 ・豊かな感性を持つ子 ・自他の生き方や人権を尊重し相手を思いやる優しい子 ・人のために進んで働き、自分の責任が果たせる子 ・みんなと助け合って、仲良く行動できる子 ・自らの目標に向かって、やり遂げるまでねばり強くがんばる子 ・自らの健康に気を配り、進んで体力の向上に努める子 	<p>◎研究テーマ 自分の考えをもち 学び合う子の育成 ～単元を通じた数学的活動の充実～</p> <p>児童の実態を踏まえつつ、算数科において「主体的・対話的で深い学び」を実現に向け、見方・考え方を明確にした学年ごとの単元構想に取り組む。</p> <p>また、数学の見方・考え方を意識した発問の工夫により、数学的活動や授業の充実を図るとともに、児童が自分の考えをもって学び合う中で「わかる」を実感できる学習を授業を目指す。</p> <p>算数科を中心に、各教科の学びの過程の中で身に付ける資質・能力を育成するために授業改善に取り組む。</p>
石田小学校	<p>豊かな感性をもち笑顔で主体的に取り組む児童の育成</p> <p>【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆めざす児童像 「いつも元気で しっかり学び だれにでも優しい 石田っ子」 ◆指導の重点 「あいさつ」「健康」「学び合い」 ◆行動の重点 *自学：よく聴き、よく考え、しっかり表現しよう！ *自主：思いやりと感謝の心をもって、進んで行動しよう！ *自律：心身共に健康でよりよい生活をめざし、最後まで挑戦しよう！ 	<p>◎研究テーマ 「考え、議論する道徳」</p> <p>学習指導要領の趣旨を理解し、「特別の教科道徳」を要として学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の推進をしていく。また、一人ひとりの児童が道徳的課題を自分自身の問題として捉え、「考え、議論する道徳」への質的転換をし、道徳教育をより充実させるための指導法等を考え、研究を進める。全職員の指導法の向上を図るため、授業研究を通し組織として授業実践の方法を全職員で共有する。</p>

小学校

	校 章	校 舎 全 景
大田 小学校		
桜台 小学校		
緑台 小学校		
竹園 小学校		
石田 小学校		

中学校 ※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関連教育法令に基づいています。

(令和3年4月1日現在)

学校	教育目標	研究主題
山王中学校	<p>平和で民主的な国家・社会の形成者として、次世代の社会の中で、心身ともに健康でたくましく生きることのできる、次のような生徒を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命の尊さを知り、健康増進に努める生徒 2 学問の大切さを知り、勉学に勤しむ生徒 3 自他の立場を考え、思いやりのある生徒 4 自主的精神に満ち、実践力のある生徒 5 郷土を愛し、中学生としての自覚と責任感のある生徒 	<p>◎研究テーマ 基礎学力の定着と活用する力の育成 ～主体的で対話的な深い学びにつなげる授業改善～ 基礎学力の定着、習得した基礎学力を活用する力を身につけさせることを目標に授業改善に努めてきた。そこで、これまでの取り組みを土台として、「主体的・対話的で深い学び」を授業改善の視点とし、自分の考えを深め広げ、発表する自己表現活動を取り入れた授業展開や指導法の工夫を行う。また、特別の教科道徳においては「考え、議論する道徳」への質的転換をし、より充実した授業を目指していく。</p>
成瀬中学校	<p>知性を高め健康を養い、共に励まし合いながら、将来の進路に向かって優しくたくましく生きる生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夢や希望を持ち創造力豊かな生徒 2 健康でねばり強く思いやりのある生徒 3 正しい判断力を持ち自主的に社会参加を目指す生徒 	<p>◎研究テーマ 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用について(仮)</p>
伊勢原中学校	<p>地域の実情や生徒の実態をふまえ、平和な社会の形成者として、人間性豊かな生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命の尊さを知り、心身共に健康な生徒 2 お互いの立場を考え、思いやりのある生徒 3 知性を磨き、創造力豊かな生徒 4 主体的に、たくましく生きる生徒 	<p>◎研究テーマ 「豊かな感性を育てる道徳教育の指導について」 ～話し合い、伝え合う力を育てる授業～</p>
中沢中学校	<p>自ら学ぶ力を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学習する意欲、自ら考え判断する力 ・基礎・基本の確実な定着 <p>共に生きる力を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心、他者の個性の尊重（人権の尊重）と寛容 ・社会貢献の精神、自立心と自己責任、一人ひとりの存在感と集団としての連帯感 <p>豊かな心を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな感性（はてなをとらえる感性、美しいものに感動する心） ・コミュニケーション能力（聞く、読む、自己を表現する） ・心身の健康 	<p>◎研究テーマ 「自ら学ぶ意欲を育てるための教科指導の在り方」 ～生徒が自らの学習を振り返り、その後の学習に向かうことのできるような機会の工夫～</p>

中学校

	校 章	校 舎 全 景
山王 中学校		
成瀬 中学校		
伊勢原 中学校		
中沢 中学校		

4. 特別支援教育

特別支援学級設置校

学校名	種別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
伊勢原小学校	知的	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎
	肢体	○	○	○	○	○							
	病弱	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
	弱視												
大山小学校	知的						○	○	○	○	○	○	○
	情緒						○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	肢体										○	○	○
高部屋小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体												
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
比々多小学校	肢体				○	○	○	○	○	○			
	情緒	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	◎	□
	知的	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
成瀬小学校	知的	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	病弱						○	○	○	○	○		
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	□	□
大田小学校	知的	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	□	□
	肢体												
	病弱								○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□
桜台小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□
	肢体				○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ことば	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	まなび				○	○	◎	◎	◎	□	□	□	□
緑台小学校	病弱						○	○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	肢体											○	○
竹園小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	弱視												◎
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
石田小学校	肢体						○	○	○	○	○	○	○
	病弱											○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	□
	知的	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○
山王中学校	肢体											○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
成瀬中学校	知的	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎
	肢体	○	○									○	○
	病弱											○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○
伊勢原中学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	□
	肢体	○	○										
	病弱											○	○
	弱視									○	○		
中沢中学校	情緒	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○		○	○	○	◎	○	○
	肢体	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	病弱	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
中沢中学校	弱視									○	○		
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈種別〉 知的:知的障害学級 肢体:肢体不自由学級 病弱:病弱・身体虚弱学級 弱視:弱視学級
 情緒:自閉症・情緒障害学級 ことば:通級指導教室(ことばの教室) まなび:通級指導教室(まなびの教室)
 〈学級数〉 ○:1学級 ◎:2学級 □:3学級

令和2年度特別支援学校就学状況 (小中学部計)

学校名	令和2年 5月 1日 現在 児童生徒数		
	R元	R2	R2 - R元
伊勢原養護学校	28	27	△1
平塚養護学校	11	9	△2
平塚ろう学校	3	3	0
秦野養護学校	2	2	0
横浜南養護学校	1	0	△1
平塚盲学校	2	1	△1
湘南養護学校	1	1	0
茅ヶ崎養護学校	0	0	0
合計	48	43	△5

5. 令和2年度市内中学校卒業者の進路状況

(R3.5.1 実施 進路状況調査による)

(単位：人)

進学者数	就職者数	その他	卒業生徒数
758 (△95)	2 (2)	2 (0)	762 (△93)

() 内は、R1年度との増減数値

進学者の状況

区 分		人 数			公立・私立計(人)			割合(%)		
		R1	R2	R2-R1	R1	R2	R2-R1	R1	R2	R2-R1
全日制高等学校	公立	602	544	△58	798	704	△94	92.0	92.3	0.3
	私立	185	160	△25						
定時制高等学校	公立	20	8	△12	20	8	△12	2.3	1.1	△1.2
	私立	0	0	0						
通信制高等学校	公立	1	2	1	30	28	△2	3.5	3.6	0.1
	私立	29	26	△3						
高等専門学校		1	1	0				0.1	0.1	0
特別支援学校(高等部)		14	15	1				1.6	1.9	0.3
専修学校各種学校等		1	2	1				0.1	0.2	0.1

※卒業生の新年度における進学者数

※割合：卒業生徒数全体に対する各区分ごとの進学率。

6. 教職員研修

(教育指導課)

(令和2年度実績)

事業名	回	対象	事業内容
学校経営研修会	2	校長・教頭	学校経営・運営上の諸課題への実践的な対応策について研究協議等を行う
教務担当教員研修会	1	該当教員	創意ある教育課程の編成について研究協議等を行う
全国人権・同和教育研究大会 (新潟)	延期	該当教員	全国人権・同和教育研究大会に参加し、全国的な状況を把握するとともに人権教育への認識を深める
教育課題別研究会 (京都)	延期	該当教員	人権教育の教育課題別研究会に参加し、識見を広め、指導の在り方について理解を深める (旧全人教分野別研究会)
人権教育研修会及び報告会	1	該当教員	人権教育についての理解を深め、指導力の向上に資する
道徳教育推進連絡会	中止	該当教員	道徳教育についての研修を通して、各校における道徳教育の推進を図る
情報教育推進連絡会	2	該当教員	教員のICTを活用した指導力の向上および情報モラル等についての意識を高める
学校における食育研修会	中止	該当教員	食育に関する指導の在り方等の研修を通して各校における食育の推進を図る
新規採用教員研修会	3	新規採用教員	新規採用教員として伊勢原市の教育、教師の心得・服务等について理解し、資質向上を図る
2年次教員研修会 (第2回は学習指導訪問)	2	採用2年次教員	付きたい力を明確にした授業づくり① 学習活動及び学習評価の工夫
3年次教員研修会 (第2回は学習指導訪問)	2	採用3年次教員	付きたい力を明確にした授業づくり② 単元構成と評価計画の工夫
4年次教員研修会	2	採用4年次教員	豊かな人間性を育てるための道徳教育 道徳の時間の授業づくり
5年次教員研修会	1	採用5年次教員	質の高い授業づくり 自身についての振り返りと今後の課題の明確化
10年次教員研修会	延期	採用10年次教員	9年間を見通した指導の実践 異校種での1日研修
児童生徒指導研修会	中止	該当教員	今日的な諸問題の防止・解決のために研修を行う
養護教諭研修会	中止	養護教諭	児童生徒理解や関係諸機関との連携のとり方について研修を深める
教育テーマ別研修会	中止	該当教員	コミュニティ・スクールについての研修会を実施し、理解を深める
指導補助員研修会	中止	指導補助員	指導補助員の服務・勤務内容等を研修する

【人権教育研究指定校】

(令和3年4月1日)

年次	学校名	研究主題名	委託年度
2年次	成瀬小学校	「楽しく安心して過ごせる成瀬小学校」 ～豊かな人権感覚の育成を通じて～	令和2年～4年度

【教育課程等研究指定校】

(令和3年4月1日)

年次	学校名	研究主題名	委託年度
1年次	緑台小学校	「自ら気づき、考え、行動する子の育成を目指して」	令和3年～5年度
	成瀬中学校	各教科等の指導におけるICTの効果的な活用について(仮)	令和3年～5年度
2年次	中沢中学校	「自ら学ぶ意欲を育てるための教科指導の在り方」 ～生徒が自らの学習を振り返り、その後の学習に向かうことのできるような機会の工夫～	令和2年～4年度
3年次	比々多小学校	学ぶエネルギーを蓄え発揮する子の育成 ～日常的・継続的にできる授業づくりを目指して～	令和元年～3年度

7. 教育研究

(教育センター)

(令和2年度実績)

(1) 指定課題別調査研究

今日的課題や将来を見据えた課題、地域の特性を活かした素材の調査研究を進め、その成果を全職員と共有し、教育活動の質の向上に資する。

部 会 名	調 査 研 究 内 容
個別教育計画の活用に関する研究部会	特別支援学級在籍児童生徒の連続した学びの一層の充実のため、個別教育計画の活用について研究を行った。 (令和元・2年度)
教育課程に関する研究部会 (地域生活)	児童生徒の家庭のある地域、児童生徒の生活の場である地域社会の中で、児童生徒はいかにに関わり、どのような意識を持っているのかを目的に、地域社会に関する意識調査をアンケートにより分析する研究を行った。 (令和元・2・3年度)
小学校社会科副読本作成に関する研究部会	改訂した小学校社会科副読本の活用について、研究を行った。 (継続)
伊勢原の自然に関する研究部会	小学校1年生に配付している小学校生活科・理科副読本「いせはらのしょくぶつ」改訂版の有効な活用についての研究を進めた。 (継続)
情報教育に関する研究部会	児童生徒の情報モラルの向上を目指し、学校と家庭との連携を柱とした取組についての研究を行った。 (継続)
外国語活動・外国語科の授業づくりに関する研究部会	新教材をもとに、学びの連続性を意識した授業づくりに関する研究を行った。 (継続)

(2) 自主課題別調査研究の奨励

小中学校教職員を対象とし、自主的な教育課題について研究活動をすすめ、自己研鑽と相互交流を7部会に対して奨励した。

(3) 地域教育機関等連絡協議会

市内の幼稚園・保育所・認定子ども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などが集まり、幼児・児童生徒の発達の段階に伴う生活実態の情報交換や各教育機関等の連携と交流を図った。

◆第1回 代表者、担当者会 5月27日(水) 午後3時30分～午後5時 **書面による開催**

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
幼稚園・認定子ども園・保育園	大山保育園 高部屋愛育保育園 比々多保育園 伊勢原山王幼稚園	林台保育園 伊勢原ふたば保育園 成瀬幼稚園 中央マドカ幼稚園 東海大学附属本田記念幼稚園 なるせ保育園	伊勢原愛児園 大原保育園 大原第2保育園 伊勢原こぼと保育所 伊勢原ひかり幼稚園 伊勢原みのり幼稚園 伊勢原立正幼稚園	中央保育園 ベルガーデン保育園 リスブラン保育園 伊勢原幼稚園 伊勢原白百合幼稚園 伊勢原八雲幼稚園
小・中・高・特別支援学校	大山小学校 高部屋小学校 比々多小学校 山王中学校 伊勢原高等学校	成瀬小学校 緑台小学校 石田小学校 成瀬中学校 伊勢原養護学校 向上高等学校	大田小学校 桜台小学校 竹園小学校 伊勢原中学校 自修館中等教育学校	伊勢原小学校 中沢中学校 伊志田高等学校
市役所	教育指導課・教育センター			

◆第2回 全体協議会（伊勢原市教育センター研究発表会との同時開催）**中止**
~~8月25日（金）午後1時30分～午後5時 東海大学伊勢原キャンパス講堂A~~

◆第3回 ブロック別 担当者会 **書面による開催**

◆第4回 全体協議会活動報告 **書面による開催**
2月 3日（水） 午後4時～午後5時
・本年度のまとめと次年度に向けての情報共有を行った。

（4）小中学校教育研究会の運営助成

創意ある教育活動の推進及び当面する教育課題に対応していくため、小中学校教職員の自己研鑽を奨励するとともに、全教職員が携わる各種研究会の活動を助成した。

また、児童生徒の自然体験の充実や文化活動の振興を図り、豊かな情操と集団生活の基礎づくりに資するため、補助・交付事業を行った。

（5）研究発表会

第2回地域教育機関等連絡協議会と同時開催 **中止**
~~8月25日（金）午後1時30分～午後5時 東海大学伊勢原キャンパス講堂A~~

8. 教育研修

(教育センター)

(令和2年度実績)

(1) 姉妹都市（ラミラダ市）教育視察研修

- 教育視察受入 なし
- 教育視察派遣 平成29年度にて終了

(2) 夏季自己啓発研修会

- 20年次教職経験者（事務職含む）の企画運営による2日間の研修会 来年度に延期

(3) 学校別教育課題研修講座

内容	講師	日	時間	開催校 (会場)	受講者数	内訳		
						会場校	他校	保護者等
新学習指導要領における生活科・総合的な学習を核としたカリキュラムマネジメントのあり方	横浜国立大学教職大学院 連携教授 大内 美智子 氏	11月16日(理)	15:00 ~ 17:00	緑台小学校	30	24	6	0
資質・能力を育成する学習評価～カリキュラム・マネジメントを通して～	北里大学 教職課程センター 理学部准教授 田中 保樹 氏	11月18日(水)	13:35 ~ 16:30	中沢中学校	27	24	3	0
「社会科授業の『これまで』と『これから』」	筑波大学附属小学校教諭・筑波大学 非常勤講師 由井 健 氏	1月8日(金)	15:30 ~ 17:00	桜台小学校 オンライン開催	91	35	56	0
外国語科における評価のあり方	筑波大学附属小学校 教諭 荒井 和枝 氏	2月25日(木)	15:30 ~ 17:00	竹園小学校 オンライン開催	63	29	31	3

(4) 教科指導法研修講座 中止

講座名	内容	講師	日	会場
算数・数学科指導法 研修講座	検討中	お茶の水女子大学附属中学校 教諭 藤原 大樹 氏	6月29日(理)	伊勢原中学校
国語科指導法研修講座	検討中	前筑波大学附属小学校教諭 明星大学 教授 白石 範孝 氏	6月3日(水)	大田小学校
外国語・外国語活動 研修講座	検討中	上智大学短期大学部英語科 准教授 狩野 晶子 氏	7月29日(水)	市民文化会館 展示室
理科指導法研修講座	安全な理科の指導法と授業で活用できる教材の紹介について	前高部屋小学校教頭 鳥海 賢一氏 前成瀬中学校 教頭 高橋 正義氏	8月6日(木)	山王中学校

(5) 教育課題研修講座 中止

講座名	内容	講師	日	会場
学校安全研修講座	体育での怪我を未然に防ぐ、安全に配慮した指導のあり方を学ぶ	日本体育大学 教授 荒木達雄 氏	8月7日(金)	桜台小学校体育館もしくは行政センター体育館
ICT活用研修講座	Google Chromeの使い方	検討中	検討中	検討中
特別研修講座	教職員のOBOGを講師に迎え、座談会形式でこれまでの教育・これからの教育を語り合う	元伊勢原市立小学校校長 牧 喬 氏 元伊勢原市立中学校教頭 深澤しのぶ 氏	3学期	教育センター 研修室

9. 教育相談

(1) 教育相談件数

<主訴別(延べ回数):令和2年4月～令和3年3月>

主な内容	学年	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
			1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校		0	0	10	4	48	57	299	243	389	433	44	10	1,537	1,768
登校しぶり		0	2	0	2	15	8	10	1	5	0	0	0	43	-
情緒的不適応行動		2	6	8	18	2	12	13	25	5	40	0	0	131	208
発達に関すること		0	53	80	105	67	82	104	131	141	136	0	0	899	821
友人関係		0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	4
家庭教育		0	4	1	0	8	1	2	2	0	1	11	0	30	48
学習・進路		0	0	0	0	9	0	27	13	26	0	0	0	75	36
学校への不満		0	0	0	0	0	4	0	10	0	0	0	0	14	5
身体・健康 ^{※1}		0	0	0	0	0	0	3	4	3	0	0	1	11	-
その他		0	5	1	4	0	0	2	2	0	1	0	1	16	4
総計		2	70	103	133	149	164	460	431	570	611	55	12	2,760	2,894

<主訴別(事例数):令和2年4月～令和3年3月>

主な内容	学年	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
			1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校		0	0	2	2	6	5	10	12	14	12	8	1	72	91
登校しぶり		0	1	0	1	1	2	2	1	1	0	0	0	9	-
情緒的不適応行動		1	2	1	1	2	2	2	2	3	2	0	0	18	30
発達に関すること		0	10	15	12	10	13	11	7	8	8	0	0	94	129
友人関係		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2
家庭教育		0	1	1	0	1	1	2	1	0	1	1	0	9	11
学習・進路		0	0	0	0	2	0	5	1	2	0	0	0	10	13
学校への不満		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1
身体・健康 ^{※1}		0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	5	-
その他		0	2	1	2	0	0	2	1	0	1	0	1	10	4
総計		1	16	21	18	22	24	35	27	31	24	9	3	231	281

(2) 学校訪問教育相談研修会

内容	講師	日	時間	会場
学校からの教育相談に応じ、精神科医、臨床心理士などの専門家の講師による助言及び情報の提供を行った。	東海大学 教授 中島香澄氏	9月2日(水)	午後3時30分 ～午後5時	高部屋小学校
	東海大学 精神科医 高橋有記氏	8月28日(金)		大山小学校
	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治氏	実施せず		大田小学校
	東海大学 精神科医 高橋有記氏	9月7日(月)		竹園小学校
	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治氏	9月11日(金)		桜台小学校
	東海大学 精神科医 高橋有記氏	実施せず		山王中学校
	東海大学 精神科医 高橋有記氏	実施せず		成瀬中学校

(3) 小学校スクールカウンセラーによる教育相談(市教育相談員を配置)

小学校スクールカウンセラー活動状況(相談延べ回数)<主訴別:令和2年4月～令和3年3月> ()内は事例数

主な内容	学年	小学校							合計
		1	2	3	4	5	6	他	
不登校		9 (3)	17 (4)	8 (4)	74 (11)	30 (6)	42 (10)	0	180 (38)
いじめ		3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	0	14 (3)
暴力		0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	1 (1)
虐待		7 (3)	2 (2)	22 (6)	6 (4)	7 (4)	9 (4)	0	53 (23)
友人関係		27 (10)	15 (7)	8 (2)	31 (7)	15 (5)	18 (9)	0	114 (40)
親子関係		24 (7)	19 (6)	17 (4)	14 (2)	21 (2)	0 (0)	0	95 (21)
貧困		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
非行		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)
家庭環境		12 (6)	12 (5)	2 (2)	8 (5)	1 (1)	13 (4)	0	48 (23)
教職員との関係		3 (2)	0 (0)	5 (2)	0 (0)	4 (2)	0 (0)	0	12 (6)
心身の健康・保健		59 (18)	8 (4)	32 (8)	8 (4)	70 (14)	19 (10)	1	197 (59)
学業・進路		36 (19)	7 (3)	25 (9)	47 (13)	25 (9)	20 (9)	0	160 (62)
発達		526 (170)	237 (63)	277 (69)	218 (56)	117 (44)	74 (21)	0	1,449 (423)
自己性格		2 (1)	1 (1)	0 (0)	8 (1)	2 (1)	6 (3)	0	19 (7)
その他		29 (21)	9 (5)	5 (4)	3 (3)	1 (1)	8 (7)	1	56 (42)
合計		737 (262)	327 (100)	402 (111)	417 (106)	293 (89)	220 (78)	2	2,398 (748)

(4) 中学校スクールカウンセラーによる教育相談(県「スクールカウンセラー等配置活用事業」による)

県スクールカウンセラー活動状況(相談延べ回数) <令和2年4月～令和3年3月> (県報告フォーマットより抜粋)

内容分類		不登校	いじめ	暴力	虐待	友人・異性関係	貧困	非行	家庭環境	教職員との関係	心身の健康・保健	学業・進路	発達	その他	合計
小学生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	1年	16	0	0	0	5	0	0	0	0	6	0	0	4	31
	2年	17	9	0	5	3	0	0	20	2	6	1	15	3	81
	3年	33	1	0	6	15	0	0	4	0	9	4	0	0	72
保護者		141	8	0	0	4	0	0	13	0	22	2	12	17	219
教職員		243	2	0	20	22	0	0	20	4	80	12	27	35	465
計		450	0	0	1	49	0	0	57	0	123	19	54	59	868

(5) 県スクールソーシャルワーカーによる活動(県「スクールソーシャルワーカー活用事業」による)

学校配置延べ日数<令和2年4月～令和3年3月>

校種	4校合計
小学校	125

教育センター継続支援対象児童の抱える課題と支援状況<令和2年4月～令和3年3月> (県報告フォーマットより抜粋)

支援状況	(a)問題が解決	(b)支援中であるが好転	(c)支援中	(d)その他	合計
①不登校	1	1	3	0	5
②いじめ	0	0	0	0	0
性②いじめ	0	0	0	0	0
③暴力行為	0	0	0	0	0
性③暴力行為	0	0	0	0	0
④児童虐待	0	0	1	0	1
性④児童虐待	0	0	0	0	0
⑤友人関係の問題(②を除く)	0	0	0	0	0
⑥非行・不良行為(③を除く)	0	0	0	0	0
性⑥非行・不良行為(③を除く)	0	0	0	0	0
⑦家庭環境の問題(④を除く)	0	1	3	1	5
⑧教職員等との関係の問題	0	0	0	0	0
⑨心身の健康・保健に関する問題	0	0	1	0	1
性⑨心身の健康・保健に関する問題	0	0	0	0	0
⑩貧困の問題(⑦を除く)	0	0	0	1	1
⑪発達障害等に関する問題	0	0	3	0	3
⑫その他	0	0	0	0	0
合計	1	2	11	2	16

*1つの事例に対し、抱える課題(主要内容)が複数ある場合、重複してカウントしている。

*教育センターとして受理している継続支援対象児童実数は4件。

訪問活動・ケース会議参加(延べ回数)<令和2年4月～令和3年3月> (県報告フォーマットより抜粋)

支援内容		回数
家庭支援	家庭訪問	10
	教育支援センター(適応指導教室)	0
関係機関連携	教育センターでの打合せ・相談	54
	その他関係機関	5
ケース会議	ケース会議参加	7
合計		76

(6) 市スクールソーシャルワーカーによる活動

継続支援対象児童生徒の抱える課題内容別(対応事例数) <令和2年4月～令和3年3月>

主な内容	学年	小学校						中学校			他	合計
		1	2	3	4	5	6	1	2	3		
①不登校		0	0	1	1	1	3	0	0	4	0	10
②いじめ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③暴力行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④児童虐待		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤友人関係の問題(②を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥非行・不良行為(③を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦家庭環境の問題(④を除く)		1	0	0	1	0	1	0	2	1	0	6
⑧教職員等との関係の問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨心身の健康・保健に関する問題		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
⑩貧困の問題(⑦を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪発達障害等に関する問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	1	2	1	4	0	3	5	0	17

*1つの事例に対し、抱える課題(主な内容)が複数ある場合でも、主課題のみでカウント

市SSW活動状況(延べ回数) <支援内容別: 令和2年4月～令和3年3月>

支援内容		回数
家庭支援	家庭訪問	156
	家庭との電話のやり取り	118
	保護者等来所(面談)	16
	学校での本人対応等	5
	支援機関同行等	8
学校・関係機関連携	学校での打合せ・相談	200
	学校との電話のやり取り	182
	関係機関との相談・情報共有等	193
	ケース会議参加	27
合計	905	

(7) スクールソーシャルワーカーコーディネーターによる活動

SSWCoへの相談内容(延べ回数) <令和2年4月～令和3年3月> 丸数字は課題内容別参照

機関	相談内容												合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
小学校	69	0	0	2	0	0	4	0	0	1	0	56	132
中学校	60	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	48	112
関係機関	54	0	0	10	0	0	6	1	0	0	0	21	92
合計	183	0	0	12	0	0	10	1	4	1	0	125	336

SSWCo活動状況(学校要請訪問を含む活動延べ回数) <相談者・方法別: 令和2年4月～令和3年3月>

機関	相談者	方法			合計	総合計
		来所	電話	訪問		
小学校	管理職	6	40	64	110	236
	教育相談コーディネーター	1	25	53	79	
	担任	0	10	18	28	
	その他	3	3	13	19	
中学校	管理職	2	30	24	56	174
	教育相談コーディネーター	1	31	31	63	
	担任	0	7	4	11	
	その他	0	15	29	44	
	関係機関	65	14	12	91	91
	合計	78	175	248	501	501

(8) 学生ボランティア活用状況

令和2年度は、合計4人の学生ボランティアを小中学校4校に派遣した。

(9) 適応指導教室学年別通室人数

<平成2年4月～令和3年3月>

学年	正式通室者		体験通室者		小計		計	小中別	男女別	
	男子	女子	男子	女子	正式通室	体験通室			正式+体験	男子
小学校	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	2	0	0	0	0	0	0		0	0
	3	0	0	0	0	0	0		0	0
	4	0	0	0	0	0	0		0	0
	5	0	0	0	0	0	0		0	0
	6	0	2	0	0	2	0		2	0
中学校	1	2	0	0	2	0	2	10	2	1
	2	1	2	0	3	0	3		1	2
	3	1	1	0	2	2	4		1	3
計	4	5	0	3	9	3	12	12	4	8
令和元年度	2	4	3	6	6	9	15	15	5	10

(数字は実人数)

10. 就学支援・通級指導教室

(1) 就学相談

ライフステージを見通したきめ細かな就学相談を実施した。

<令和3年3月末現在>

新就学	95	内訳		中学 進学	3	内訳	
		審議人数	相談のみ			審議人数	相談のみ
		50	45			2	1

(2) 教育支援委員会

教育上特別な配慮・支援を要する児童生徒の適正な就学相談・支援に関する調査、審議及び判定を行った。

第1回 9月8日(火) 第2回 10月13日(火) 第3回 11月10日(火)

第4回 12月8日(火) 第5回 1月19日(火)

第1回は午後2時～午後5時、他4回は午後2時30分～午後5時

会場 市民文化会館展示室1・2 (第3回のみ文化会館練習室1)

審議人数(第1回～第5回)

<令和3年3月末現在>

111	内訳			
	就学	中学進学	在籍替え	転入等
	50	35	23	3

(3) 支援教育研修会

内容	講師	日	時間	会場
特別支援教育の諸問題や交流のあり方、通常の学級の特別な支援が必要な児童生徒について、講師を招いて理解を深めた。	鶴ヶ峰心理グループ代表臨床心理士 ヴィヒャルト千佳こ氏	11月30日(月)	午後1時30分 ～午後5時	伊勢原小
		10月19日(月)		緑台小
		9月14日(月)		比々多小
		実施せず		石田小
		10月27日(火)		成瀬小
		実施せず		伊勢原中
		実施せず	中沢中	

(4) 通級指導教室推進委員会

通級指導教室(「ことばの教室」「まなびの教室」)の管理・運営及び指導について協議を行い、支援を必要とする児童の教育の充実を図った。

第1回 令和2年 6月12日(金) 午前10時～正午 **中止**

第2回 令和2年 8月20日(木) 午前10時～正午、午後1時～午後3時

第3回 令和2年10月 6日(火) 午前10時30分～午前11時30分

第4回 令和2年12月18日(金) 午前10時～正午

第5回 令和3年 3月 5日(金) 午前10時～正午

会場 桜台小学校

1 1. 学校給食

食 数

(R3. 5. 1 現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	給 食 数 (食)		
			児童・生徒	教職員	計
小 学 校	10	204	4,713	421	5,134
中 学 校	4	75	2,354	177	2,531
計	14	279	7,067	598	7,665

食 費

(R3. 5. 1 現在)

区 分	小学校	中学校
一 食	259.7 円	選択制デリバリー給食 280 円 ミルク給食 53.6 円
月 額	4,250 円	
年 額	46,750 円	選択制デリバリー給食：喫食回数による ミルク給食 7,906 円(平均)
年間回数	180 回	選択制デリバリー給食 152.75 回(平均) ミルク給食 147.5 回(平均)

小学校給食費の推移

(R3. 5. 1 現在)

年度	1食あたり価格 (円)	月額給食費 (円)
昭和 55～	165	2,700
58～	175	2,900
59～	177	2,900
62～	183	3,000
平成 3～	208	3,400
9～	213	3,400
10～	226	3,700
20～	236	3,700 9月～ 3,950
21～	241	3,950
27～	259	4,250

一食当たりの内訳

(R3. 5. 1 現在)

区 分	小学校	中学校
	259.7 円	選択制デリバリー給食 280 円 ミルク給食 53.6 円
主 食	36.03 円	33.24 円
牛 乳	53.6 円	53.6 円
お か ず	170.07 円	246.76 円

※月額給食費または年間実施回数の変更による推移



12. 学校保健

令和2年度 結核健康診断

問診票調査と内科検診により、結核健康診断の充実を図った。

(単位：人)

学年	項目	問診調査 実施者数	要精密 検査者数
小学校	1年	740	0
	2年	759	0
	3年	718	0
	4年	735	0
	5年	797	0
	6年	783	0
計		4,532	0
中学校	1年	765	0
	2年	787	0
	3年	741	0
計		2,293	0

令和2年度 心臓検診結果 [対象者：小学校1年生、中学校1年生]

(単位：人、%)

	受検者数	要二次健診		判定会結果			
		検査者数	割合				
小学校	781	56	7.2%	令和2年度は実施せず			
中学校	751	40	5.3%				
合計	1,532	96	6.3%				

※指導管理区分 A：在宅医療：入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要

令和2年度 尿検査結果 [対象者：小学校全学年、中学校全学年]

(単位：人、%)

	受検者数	第一次検査結果						
		蛋白・潜血	蛋白	潜血	計	比率	糖陽性	比率
小学校	4,786	3	44	24	71	1.48%	4	0.08%
中学校	2,316	8	47	60	115	4.97%	7	0.30%
合計	7,102	11	91	84	186	2.62%	11	0.15%

	判定会結果							
	異常なし	A	B	C	D	E	管理中	管理不要
小学校	0	0	0	0	0	8(4)	0	0
中学校	2	0	0	0	0	1(3)	0	2
合計	2	0	0	0	0	9(7)	0	2

()は尿糖

※指導管理区分 A：在宅医療：入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要

第5章 社会教育



WEB公民館講座「紙芝居で触れる伊勢原の民話」

1. 社会教育委員・社会教育指導員

社会教育委員

設置 伊勢原市社会教育委員設置条例に基づく

職務 社会教育法第17条の規程により、社会教育に関し教育委員会に助言するため次の職務を行う。

- ① 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- ② 定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じて意見を述べること。
- ③ 社会教育に関する調査研究を行うこと。

定数 12人 学校教育 2人 社会教育 6人（公募委員1人含む）
家庭教育 2人（公募委員1人含む） 学識経験者1人

任期 2年（令和3年5月1日～令和5年4月30日）

会議等 定例会、臨時会及び研修会・研究大会

社会教育指導員

設置 伊勢原市社会教育指導員設置規則に基づく

定数 3人以内（実数 人権教育担当社会教育指導員1人）

任期 1年 社会教育指導員（人権教育担当）令和3年4月1日～令和4年3月31日

2. 生涯学習推進事業

市民の生涯学習に対するニーズが高まる中で、市民の学習活動の機会と場を提供し、市民の自主的な学習意欲の増進に努めた。

石田小学校特別教室開放

内容 石田小学校の特別教室を、市民の文化活動や地域活動の場として開放

登録団体 8団体

開放回数 12回

利用人数 延べ96人

生涯学習活動サポート事業

○生涯学習サポートブック作成事業

公民館を中心に活動している団体の情報を集約し、生涯学習団体等の情報提供を行った。

第16期いせはら市民大学・楽しい講座

目的 「伊勢原を“知ろう”“学ぼう”“始めよう”～楽しく、生き生き暮らすために～」をキーワードに、市民協働事業として生涯学習や地域市民活動に参加する人の育成、高齢者のための講座を開催し、学習の機会と場を提供する。

内容 「第16期いせはら市民大学・楽しい講座」

とき 令和2年9月12日～令和3年3月6日 原則土曜日（全9回）

ところ 中央公民館ほか

受講者 56人（延べ 324人） 講座修了者 44人

※新型コロナウイルス感染防止により中止した事業

・大学開放講座

3. 人権社会教育推進事業

広く市民に人権尊重の精神を啓発することで、市民の人権に対する正しい理解と認識を深め、差別と偏見のない明るい社会の実現に努めた。

人権セミナー

目的 講演や映像を通して、人権に対する正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図る。

ところ 中央公民館 伊勢原市民文化会館

回	と き	内 容	参加者
1	R2/5/13	「あなたの笑顔で幸せになる」 ～子どもたちの育ちを地域で支える～ 県立伊勢原養護学校長 村山 学 氏 新型コロナウイルス感染防止により中止 関係者へ啓発資料送付	---人
2	R2/10/13	「コロナ時代に生きるということ」 ～負のスパイラルを断ち切り、思いやりのある地域に～ 横浜国立大学教育学部長 木村 昌彦 氏 新型コロナウイルス感染防止により中止 関係者へ啓発資料送付	---人
3	R3/1/28 収録	「ともに生きる社会かながわ憲章」 ①神奈川県の人権教育の概要 県教育委員会中教育事務所社会教育主事兼指導主事 小菅 聡子 氏 ②「いのちの授業」の取り組みから、地域でできる支援のあり方を考える 同教育局子ども教育支援課指導主事 安齋 友貴 氏 関係者のみ R2/2/18～4/30 YouTube にて配信	視聴者 延べ 83人
4	R3/2/3 収録	「音楽は世界共通のことば」 伊勢原出身の国際的なピアニストの演奏とトーク ピアニスト 古川 貴子 氏 R3/3/20～ YouTube にて配信	視聴回数 延べ 339回 4/27 現在

※新型コロナウイルス感染防止により中止した事業

- ・夏休み人権子ども映画会
- ・人権週間事業〈中学生ポスター展〉

4. 文化振興事業

市民の芸術文化活動への積極的な参加を推進し、その成果の発表と鑑賞の場を提供し、文化芸術の向上と普及に努めた。

第32回市民音楽会

目的 伊勢原市音楽家協会の協力を得て、優れた音楽演奏を市民が直接鑑賞できる場を提供するとともに、市民に音楽を愛好することを推進し芸術文化の普及発展を図る。

主催 市教育委員会、伊勢原市音楽家協会

と き 令和3年1月31日（土）収録

と ころ 市民文化会館 大ホール

内 容 ヴィヴァルディ作曲 “四季”より「春」ほか全3曲

配 信 令和3年3月1日～5月31日 新型コロナウイルス感染防止のためYouTube にて配信

視聴回数 1, 731回

第35回伊勢原美術協会展

目的 地域の美術家の優れた作品を展示し、市民に芸術とふれあう機会を提供することにより、創作活動の向上・振興を図る。

主催 市教育委員会、伊勢原美術協会

と き 令和3年3月9日（月）～15日（日）収録及び出品者・関係者など少数の展示会

と ころ 中央公民館 展示ホール

配 信 令和3年3月20日～4月30日 新型コロナウイルス感染防止のためYouTube、市ホームページにて配信

内 容 油彩14点 水彩9点 版画1点 彫刻5点 日本画・アクリル画他3点 合計32点

視聴回数 331回

※新型コロナウイルス感染防止により中止した事業

- ・第25回いせはら市展
- ・第56回伊勢原市民文化祭
- ・第34回姉妹都市茅野市文化交流展

5. 社会教育関係団体育成

社会教育関係団体が自主的な活動を展開している中で、より活発な活動の展開を期し、補助金を交付するとともに、指導・育成に努めた。

市PTA連絡協議会

PTAは、次代を担う子どもたちお健全な育成を願い、家庭・学校・地域社会が連携を深め、教育効果を高めるとともに、親や教師の成人教育の場として、その役割はますます重要になっている。市内小・中学校PTAで構成する市PTA連絡協議会を中心として、各単位PTAが、相互の連携を図りながら活発な活動を展開し、日本PTAや県PTAなどとの連絡・調整を行っている。

「あなたを守る家」シール事業の促進や、家庭教育事業、人権社会教育事業への参加促進を図った。

市文化団体連盟

物質的豊かさから、さらに精神的豊かさが求められるようになってきている中、市民自ら創造する文化活動への参加と関心を深めるため、市文化団体連盟が組織されており、創作発表・鑑賞の場を提供するとともに、各団体の自主的活動を通じて、芸術文化の向上・発展に努めている。



6. 公 民 館

公民館は、地域のニーズに即した学級・講座を開設し、市民の自主的学習意欲の高揚に役立てる地域住民の生涯学習の拠点として、また、地域の集会やサークル活動の拠点としても広く活用されている。

令和2年度公民館事業報告（主な主催事業）

<中央公民館>

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	WEB公民館講座『紙芝居で触れる伊勢原の民話』の制作	市民に伊勢原の民話に触れてもらう機会を作るため、市民ボランティアと共に、伊勢原の民話紙芝居を動画で撮影し、紙芝居制作時の話や民話の元となった地の紹介等と共にWEB講座としてホームページに掲載した。	紙芝居の制作・実演者 おはなしばる〜ん	10月～3月	18時間 (編集時間は含まず)	6	延べ 視聴者数 1,481 (4月時点)

<大山公民館>

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	未実施						

＜高部屋公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講 者数
1	みんなのミニギャラリー	文化的・教育的に有意義な 展示を楽しんでもらう		通年	開館時間内		
2	少年地域体験学習	地域での生活体験や自然体 験（みかん狩り）を通じ て、地域の大人とのふれあ いや違う学年の子供たちと の交流を通して豊かな人間 性や協調性を養うととも に、命の大切さを学ぶ。		11月15日	10:30～12:00	1	59

<比々多公民館>

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講 者数
1	未実施						

<成瀬公民館>

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講 者数
1	未実施						

＜大田公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実施日 (曜日)	時 間	回数	受講 者数
1	いきいき百歳体操	高齢者の筋力アップと介護予防を図るため、百歳体操DVDを見ながら実施する。		4月3日 (金) ～3月26日 (金)	10:00～12:00	21	672
2	親子工作教室と 流しソーメン	生活経験豊富な地域の様々な年齢の人達と子ども達がふれあう事により、豊かな人間性や協調性を養う。	材料提供のみ (青少年指導員)	8月9日 (日)	10:00～13:00	1	80
3	親と子のお飾り作り 教室	地域、世代間交流を深めながら、お正月のリースを作る。	材料提供のみ (青少年指導員)	12月16日 (水)	9:00～12:00	1	50

＜伊勢原南公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	低栄養予防	高齢者の介護予防として、夏ばてに負けない体を作る料理教室	伊勢原市食生活改善推進団体かつらグループ	9月17日(木)	10:00～13:00	1	16
2	子ども書道教室	書道の基礎を学び、小学生の夏休みの課題を行った	藁科 良信	8月4日(火)	9:30～11:30	1	40
				8月6日(木)		1	

第 6 章 文化財保護・活用



国指定無形文化財 長唄（鳴物・笛）

〔保持者〕 福原 洋子氏

市内初の総合認定保持者

1. 文化財保護審議会

伊勢原市文化財保護条例に基づき設置している。教育委員会の諮問に応じ、文化財の指定・登録、保存及び活用に関する重要事項について審議を行う。

委員	6名
任期	2年
主な議題	・「歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業」の取組について ・伊勢原市文化財保存活用地域計画作成について ・宝城坊本堂の防災計画について
開催日	・第1回 令和2年9月9日（水） ・第2回 令和3年3月23日（火）

2. 文化財保護事業

市内に所在する各種文化財の調査を実施し、展示会、見学会等の活用事業を進め、さらに文化財保護に関する人材育成に努めた。また、埋蔵文化財保護と開発事業の調整を行った。

(1) 文化財調査研究事業

① 大山納め太刀調査

大山納め太刀調査委託を予定していたが、調査予定者が亡くなったことにより中止。

② 「大山能狂言」能面調査

大山阿夫利神社所蔵の「大山能狂言」で使用されている能狂言面について、調査、計測を実施した。

(2) 文化財保護啓発活動事業

文化財の保護啓発のために、主に次の事業を行った。

① いせはら歴史解説アドバイザー養成講座

「市民の力で文化財を護り育てる」という意識の醸成を図り、郷土の歴史や文化財の解説・案内等を行う人材を養成するため、令和元年度に実施した初年目講座（11回中9回実施。残り2回は中止。）の残り分と二年目講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
受講者 8人

② 市指定文化財特別公開

三之宮郷土博物館所蔵の市指定文化財「登尾山古墳出土品」「尾根山古墳出土品」「埴面（らちめん）古墳出土品」「金銅単竜環把頭」等の公開と展示解説を予定していたが、比々多神社のまが玉祭中止決定に併せ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

③ 出土金属製品保存処理

宝城坊本堂下の調査により出土した金属製品の保存処理を行った。

④ 文化財保護強調週間事業

国登録有形文化財特別公開

「上粕屋・山口家住宅」「西富岡・小澤家住宅」「下糟屋・高部屋神社」の公開を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑤ 第34回考古資料展

開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑥ 伊勢原の遺跡調査報告会

開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑦ 歴史講座講師派遣

ア 学校への講師派遣

地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深め、郷土愛を育むことを目的に市内小中学校に職員を講師として派遣した。

- ・小学校8校 参加児童数 のべ623人
- ・中学校への派遣実績なし

イ 関係公共機関への講師派遣

関係公共機関の講座や研修会などに職員を講師として派遣した。

- ・産業能率大学主催の講義「都市生活と社会政策」への講師派遣。

- ・新潟県庁主催の埋蔵文化財専門職員実務研修への講師派遣。
 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモートでの講演。

ウ 伊勢原小学校6年生教育旅行まが玉つくり
 修学旅行に組み込ませた教育旅行プログラムとして実施した。
 と き 令和2年11月11日(水)
 ところ 比々多神社境内
 参加児童数 3クラス のべ107人

- ⑧ 発掘調査現地見学会
 開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- ⑨ いせはら歴史解説アドバイザー関連事業
 ・文化財保護強調週間関連事業運営協力(文化財現地解説等)の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- ⑩ 解説案内板の設置
 次の場所に解説案内板・標柱を設置した。
 山口家住宅、大山道道標(高部屋神社境内)
- ⑪ その他の啓発普及事業
 ・「文化財防火デー」
 実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(3) 史跡・文化財等保存整備事業

市指定文化財の保存・管理に対して補助金を交付した。

市指定文化財保存修理・管理等補助金の交付

補助金交付先	補助金交付対象文化財
大山能楽社保存会	大山能狂言
比々多神社	こま犬、登尾山古墳出土品、金銅単竜環把頭、尾根山古墳出土品、埴免(らちめん)古墳出土品
浄発願寺	六字名号雨乞軸、浄発願寺縁起絵巻
齋藤恭徳	齋藤家住宅
宝城坊	鐘堂、伝妙沢不動尊版木、金剛力士像、木造賓頭盧尊者坐像
普濟寺	石造多宝塔
大慈寺	太田道灌画像、木造聖観音坐像
涅槃寺	釈迦涅槃像
浅岡一祐	浅岡篁城作下絵
手中道子	宮大工手中明王太郎関係資料
勝興寺	木造薬師如来坐像
石雲寺	日向字淵ノ上石造五層塔、北条幻庵印判状(附 写し)
「(伝)善波太郎の墓」串橋保存会	串橋中世石塔群(伝)善波太郎の墓

(4) 文化財保存室管理運営事業

文化財保存室の管理運営を行った。

(5) 埋蔵文化財調査事業

文化財保護法に基づき、開発事業等に対する指導を行い、発掘調査等を適切に実施するとともに出土資料の整理を行った。

- ① 試掘調査
 民間開発等に伴い、遺跡の有無を確認するため試掘調査を行った。市内10カ所
- ② 民間調査機関による本発掘調査の調整、指導
 民間調査機関による次の本発掘調査に対し、調整、指導を行った。
 桜台一丁目遺跡第10地点(桜台1丁目514番5)
- ③ 保存記録のための本発掘調査
 民間開発等に伴い、遺跡の保存記録を行うため市が本発掘調査を行った。

伊勢原市No.83 遺跡、伊勢原市No.235 遺跡（石田字外堀 776-10、-11、-12）

④出土資料の整理

試掘調査、本発掘調査出土資料の整理を行った。

⑤届出件数及び調査一覧

ア 埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等の届出

法区分	民間原因	国県等原因	市原因	合計
93条	200	0	0	200
94条	0	22	6	28
96条	0	0	0	0
合計	200	22	6	228

イ 上記届出に対する取扱い

取扱い	93条	94条		96条			合計
	民間原因	国県等原因	市原因	国県等原因	市原因	民間原因	
本発掘調査	2	1	0	0	0	0	3
工事立会	194	16	6	0	0	0	216
その他注意	1	1	0	0	0	0	2
慎重工事	3	4	0	0	0	0	7
合計	200	22	6	0	0	0	228

ウ 本発掘調査の内訳

調査主体	民間原因		国県等原因	市原因	合計
		個人住宅			
県財団 92条	0	0	6	0	6
民間調査組織 92条	1	0	0	0	1
合計	1	0	6	0	7

エ 市教委実施の発掘調査（99条）

調査種別	民間原因	国県等原因	市原因	保存 (内容確認)	合計
試掘確認調査	9	0	1	0	10
保存目的調査	0	0	0	0	0
本発掘調査	1	0	0	0	1

※文化財保護法

92条 国、地方公共団体を除く組織による発掘の届出

93条 埋蔵文化財包蔵地内で行う土木工事等の届出

94条 国、地方公共団体等が行う土木工事等の通知

96条 遺跡の発見に関する届出

99条 地方公共団体による発掘の施行

オ 令和2年度試掘調査一覧表

No.	遺跡No.	所在地	期間	調査原因	調査面積	内容
1	No.80	桜台1丁目514番5	5/22	事務所	12 m ²	遺構:ピット、土坑、堅穴状 遺構 遺物:土師器、かわらけ
2	No.72	岡崎字山ノ後 5573 番 1ほか	8/3	宅地造成	8 m ²	遺構:なし 遺物:なし
3	No.80	桜台1丁目21-22	9/16	集合住宅	10 m ²	遺構:ピット 遺物:なし
4	No.83、	石田字外堀 776-10、	10/7	個人住宅	10 m ²	遺構:堅穴住居址、土坑

	235	-11、-12				遺物:土師器、須恵器、中世陶器
5	No.40	上粕屋字石倉下 1258-1、1244-1、 1245-1、-5	12/16	店舗兼住宅	8 m ²	遺構:なし 遺物:なし
6	No.128	田中 348 番地	1/26 ~29	市役所分庁 舎	15 m ²	遺構:なし 遺物:なし
7	No.74、 156	上粕屋字神成松 2796 番	2/8 ~9	区画整理事 業	8 m ²	遺構:なし 遺物:なし
8	No.170	伊勢原4丁目150番3、 1709番3、1709番10 の一部、150番5、1709 番6	3/19	集合住宅	8 m ²	遺構:縄文包含層、埋甕遺構 遺物:縄文土器、黒曜石
9	No.15	日向字渋田 543-2	3/26	個人住宅	6 m ²	遺構:ピット 遺物:なし
10	No.178	東大竹字上谷戸 1542 番1ほか2筆、1542 番2ほか1筆	3/29 ~30	駐車場整備	24 m ²	遺構:竪穴住居址、土坑、ピット 遺物:土師器、紡錘車、土錘

カ 令和2年度埋蔵文化財本発掘調査一覧表

No.	遺跡名	所在地	期間	調査原因	調査面積	内 容
1	桜台一丁目遺 跡第10地点	桜台1丁目 514番5	7/13~ 9/10	事務所	119 m ²	遺構:ピット、土坑、竪穴状遺構 遺物:土師器、かわらけ
2	伊勢原市No.83 遺跡、伊勢原市 No.235遺跡	石田字外堀 776-10、-11、 -12	11/16~ 12/5	個人住宅	140.4 m ²	遺構:ピット、土坑、竪穴住居址、 竪穴状遺構、溝状遺構 遺物:弥生土器、土師器、須恵器、 中世陶器

(6) 文化財保管施設整備事業

増加する考古資料や民俗資料を保管するため、N T T伊勢原敷地内倉庫（175.54 m²）を賃借し、資料の保管を図った。

(7) (仮称) 郷土資料館の整備

平成27年に市民から寄贈を受けた施設（敷地、建物）について、適正に維持管理を図るとともに、施設を利用し日本遺産の紹介や文化財活用に取り組む市民団体の活動を発表する展示会の開催を予定していた。

①維持管理

庭木剪定、植栽管理、機械警備、室内清掃、スズメバチの巣駆除

②展示会等の開催

・文化財フェスタ2020・秋

開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

3. 文化財ホームページ情報発信事業

伊勢原の魅力の一つである歴史や文化財に関する情報を、インターネットを活用し広く早く発信するため、情報機器類をリースし、いせはら文化財サイトの運営を図った。

(1) 掲載メニュー

- ①日本遺産 ②歴史文化基本構想 ③文化財映像ライブラリー ④文化財散策ルート
⑤文化財講座・イベント情報 ⑥指定文化財 ⑦図書案内 ⑧埋蔵文化財の取扱い
⑨いせはらの歴史 ⑩歳時記 ⑪文化財修理支援事業 ⑫宝城坊本堂大規模修繕支援事業
⑬浮世絵に見る相模大山 ⑭相模大山の絵はがき ⑮大山寺縁起 ⑯市民団体の紹介
⑰青い目の人形

(2) ページビュー件数

トップページ 年間 5, 538件 (462件/月)

サイト全体 年間 31, 292件 (2, 608件/月)

4. 市史編さん事業

(1) 『伊勢原市史 ダイジェスト版』の頒布

平成30年度に刊行した『伊勢原市史ダイジェスト版』の頒布を行った。

5. 歴史文化基本構想活用事業

平成30年度に策定した伊勢原市第5次総合計画後期基本計画及び伊勢原市第2期教育振興基本計画を踏まえ、地域の文化財を計画的に保存・活用し、個性あるまちづくりにするため、伊勢原市歴史文化基本構想(平成24年度作成)をベースとし、文化財保護法第183条及び伊勢原市文化財保護条例第3条の規定に基づき、伊勢原市文化財保存活用地域計画を作成した。

(1) 伊勢原市文化財保存活用地域計画作成協議会

伊勢原市文化財保存活用地域計画作成協議会を発足させ、4回の協議により、案の作成を行った。

- ・第1回 開催日 令和2年7月27日(月)
内 容 正副会長の選出、概要説明、計画期間など
- ・第2回 開催日 令和2年9月30日(水)
内 容 計画の構成、文化財の保存・活用に関する方針、第1・5・6章(案)の提示など
- ・第3回 開催日 令和2年11月27日(金)
内 容 第2回提示(案)の修正、市民団体からの意見、第2・7章(案)の提示
- ・第4回 開催日 令和2年12月23日(水)
内 容 第3回提示(案)の修正、第3・4・8章(案)の提示など

(2) パブリック・コメント

協議会で作成した案について、市の規定に則り、パブリック・コメントを実施し、広く意見を聴取し反映させた。

- ・実施期間 令和3年2月15日～令和3年3月14日
- ・結 果 3人 13件

6. 日本博事業

経済環境部商工観光課と協力し、文化庁が取り組む日本博事業として、次の事業を予定していた。

(1) インバウンド薪能

大山阿夫利神社能楽殿を会場に実施している「大山火祭薪能」を外国人も楽しめるようリニューアルして開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) 宝城坊宝殿特別展覧会

日向薬師宝城坊の宝殿に納められている国指定重要文化財の仏像等をライトアップし、英語併記の解説板やパンフレットを整備し、外国人も楽しめる特別展覧会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(3) 日本遺産「大山詣り」体験ツアー

外国人向けのプログラムを用意した日本遺産「大山詣り」を体験するツアーを実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

7. 市内指定文化財一覧

国指定重要文化財 12件

種別	名称	員数	所在地	指定日
建造物	宝城坊旧本堂内厨子	1棟	日向1644 宝城坊	昭和43.4.25
〃	宝城坊本堂	1棟	〃	平成7.12.26
彫刻	木造薬師如来及び両脇侍像	3軀	〃	明治33.4.7
〃	木造阿弥陀如来坐像	1軀	〃	大正6.4.5
〃	木造薬師如来坐像	1軀	〃	〃
〃	木造日光・月光菩薩立像	2軀	〃	大正14.4.24
〃	木造四天王立像	4軀	〃	〃
〃	木造十二神将立像	12軀	〃	〃
〃	鉄造不動明王及び二童子像	3軀	大山724 大山寺	昭和3.8.17
〃	木造獅子頭	2面	日向1644 宝城坊	平成28.8.17
工芸	銅鐘 暦応三年二月二十五日の銘あり	1口	〃	大正14.4.24
史跡	伊勢原八幡台石器時代住居跡	2カ所	東大竹・八幡台一丁目	昭和9.12.28

県指定重要文化財 14件

種別	名称	員数	所在地または認定団体	指定日
絵画	板絵著色歌川国経筆美人図絵馬	1面	上粕屋1764 上粕屋比比多神社	昭和35.11.4
彫刻	木造不動明王坐像	1軀	大山724 大山寺	昭和59.11.22
〃	木造十二神将立像	12軀	日向1644 宝城坊	平成18.2.14
工芸	うずらみか	1個	三ノ宮1472 三之宮比々多神社	昭和31.8.17
〃	銅鐘	1口	下糟屋2202 高部屋神社	昭和44.12.2
〃	宝城坊の錦幡・唐櫃	1具	日向1644 宝城坊	昭和55.2.15
〃	八坂神社銅鐘	1口	沼目2-3-30 八坂神社	平成2.2.13
無形民俗文化財	大山阿夫利神社の倭舞及び巫子舞	—	倭舞・巫子舞保存会	昭和28.12.22
有形民俗文化財	獅子頭	2個	日向1644 宝城坊	昭和30.11.1
〃	大太鼓	1個	〃	〃
天然記念物	大福寺の大クスノキ	—	伊勢原2-11-29 大福寺	昭和30.5.10
〃	宝城坊の二本杉	—	日向1644 宝城坊	昭和30.11.1
〃	大山の原生林	—	大山宇阿夫利山6-1及び43-6	昭和41.10.15
〃	日向薬師の寺林	—	日向宇日向山1639-2 ほか	平成3.2.8

市指定文化財 39件

種別	名称	員数	所在地または認定団体	指定日
建造物	宝城坊の鐘堂	1宇	日向 宝城坊	昭57.2.5
〃	石造多宝塔	1基	下糟屋 普濟寺	昭57.2.5
〃	齋藤家住宅	1棟	三ノ宮 齊藤氏	昭63.4.30
〃	串橋中世石塔群 [(伝)善波太郎の墓]	1群	串橋字西町	平17.4.26
〃	日向洲ノ上石造五層塔	1基	日向字洲ノ上	平17.4.26
絵画	太田道灌画像	1幅	下糟屋 大慈寺	昭52.5.25
〃	浄発願寺縁起絵巻	3巻	日向 浄発願寺	昭53.6.28
〃	浅岡篁城作下絵	一括	大山 浅岡氏	昭57.2.5
彫刻	釈迦涅槃像	1軀	大山 涅槃寺	昭52.5.25
〃	こま犬	2軀	三之宮比々多神社	昭52.5.25
〃	伝妙沢不動尊版木	1面	日向 宝城坊	昭53.10.31
〃	金剛力士像	2軀	日向 宝城坊	昭57.2.5
〃	木造聖観音坐像	1軀	下糟屋 大慈寺	平12.10.23

〃	木造薬師如来坐像	1 軀	善波 勝興寺	平 12. 10. 23
〃	木造賓頭盧尊者坐像	1 軀	日向 宝城坊	平 30. 10. 23
古 文 書	小稲葉村古文書	一括	小稲葉児童館	昭 57. 2. 5
〃	北条幻庵印判状 (附 写し)	一通	日向 石雲寺	平 30. 10. 23
考 古 資 料	登尾山古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭 57. 2. 5
〃	金銅単竜環把頭	一口	三之宮比々多神社	昭 57. 2. 5
〃	尾根山古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭 63. 4. 30
〃	埴免古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭 63. 4. 30
有形民俗文化財	六字名号雨乞軸	1 幅	日向 淨発願寺	昭 53. 6. 28
〃	宮大工手中明王太郎関連資料	一括	大山 手中氏	平 3. 3. 14
無形民俗文化財	大山能狂言	—	大山能楽社保存会	昭 53. 6. 28
〃	大山こま製作技術	5 名	大山 播磨 啓太郎	平 29. 3. 28
大山 鈴木 清一			平 29. 3. 28	
大山 鈴木 勇次			平 29. 3. 28	
大山 金子 吉延			平 29. 3. 28	
大山 金子 貞雄			平 30. 8. 22	
史 跡	上杉館跡	—	上粕屋字立原	昭 44. 2. 27
〃	淨発願寺奥ノ院	—	日向字一ノ沢	昭 44. 2. 27
〃	一之坪条里制度遺跡	2 ヲ所	笠窪字市ノ坪・白根字一ノ坪	昭 44. 2. 27
〃	箕輪駅跡	—	笠窪字三ノ輪	昭 44. 2. 27
〃	下谷戸縄文遺跡環状列石及び住居跡	—	三之宮比々多神社	昭 44. 2. 27
〃	太田道灌の墓	—	上粕屋 洞昌院	昭 44. 2. 27
〃	太田道灌の墓	—	下糟屋 大慈寺	昭 44. 2. 27
〃	岡崎城跡	—	岡崎 無量寺	昭 44. 2. 27
〃	実蒔原古戦場	—	西富岡字北実蒔原	昭 44. 2. 27
〃	浄業寺跡	—	三ノ宮字竹ノ内	昭 44. 2. 27
〃	宝城坊境内	—	日向 宝城坊	昭 48. 3. 23
名 勝	日向溪谷	—	日向字寒沢上流	昭 39. 5. 2
〃	大山八段滝	—	大山字大山川	昭 39. 5. 2
天然記念物	神代杉 (うもれ木)	—	善波字三ツ沢河床	昭 44. 2. 27

国登録有形文化財 10件

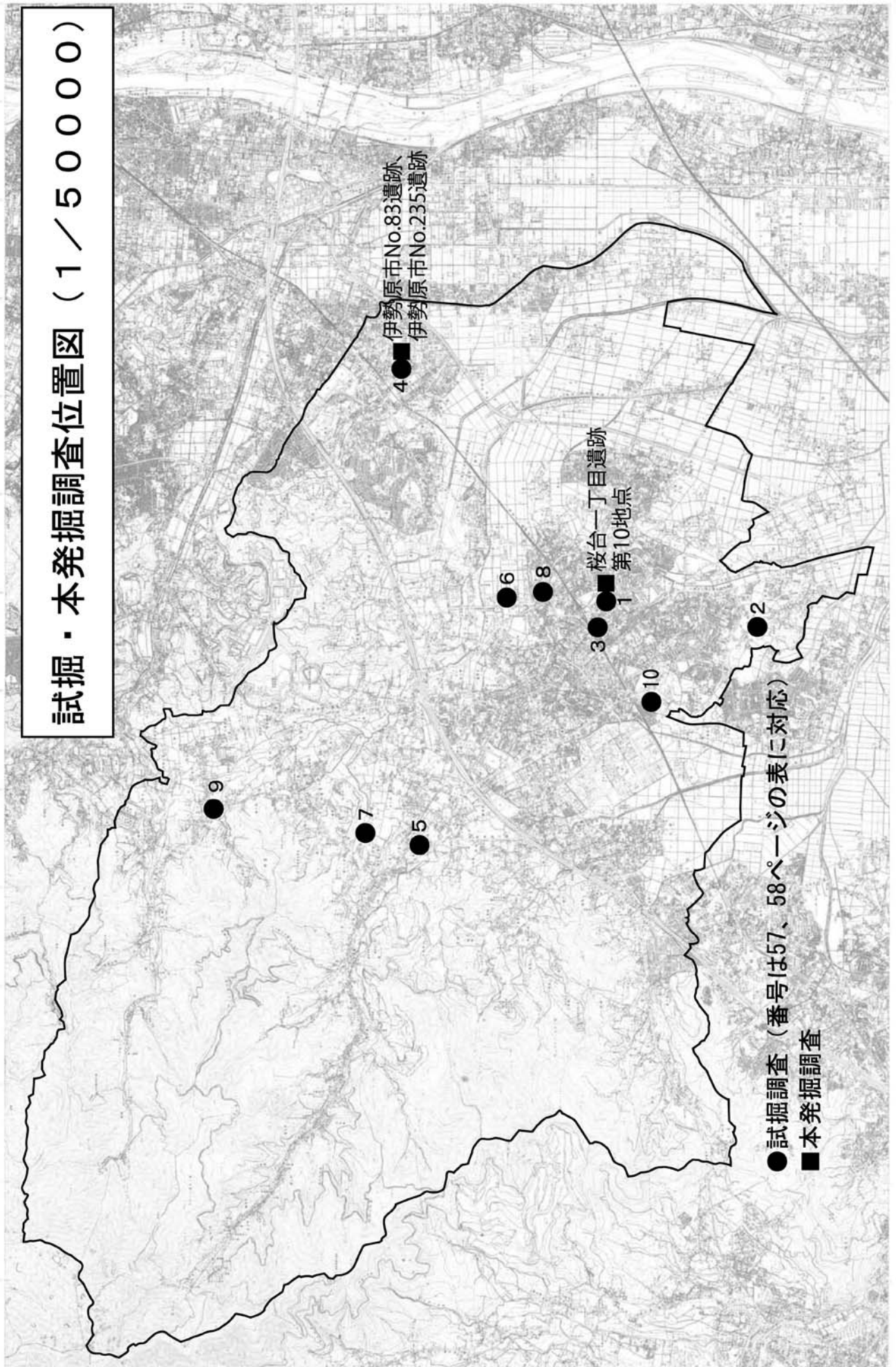
種 別	名 称	員 数	所 在 地	登 録 日
建 造 物	山口家住宅 主屋	1 棟	上粕屋 山口家	平成 10. 9. 2
〃	〃 離れ	1 棟	〃	〃
〃	小澤家住宅 主屋	1 棟	西富岡 小澤家	平成 19. 5. 15
〃	〃 表門	1 棟	〃	〃
〃	〃 庭塀	1 棟	〃	〃
〃	高部屋神社本殿	1 棟	下糟屋 高部屋神社	平成 28. 2. 25
〃	〃 拝殿及び幣殿	1 棟	〃	〃
土 木 構 造 物	八段滝堰堤	1 基	大山	平成 16. 7. 23
〃	元滝堰堤	1 基	〃	〃
〃	袋町堰堤	1 基	〃	〃

市登録文化財 4件

種 別	名 称	員 数	所在地または認定団体	登 録 日
無形民俗 文 化 財	大山灯籠行事	6 団体	「大山灯籠行事」下之町保存会	平成 29. 3. 28
			「大山灯籠行事」仲西保存会	

			「大山灯籠行事」八坂前保存会	
			「大山灯籠行事」大田保存会	
			北高森大山灯籠保存会	
			千津大山灯籠講	
〃	宝城坊の神木のぼり	1 団体	宝城坊神木のぼり保存会	平成 29. 3. 28
有形民俗 文化財	大山道標	9 基	下落合 539 付近（長沼交差点）	平成 29. 3. 28
			上谷 2-1 付近（上谷の辻）	
			東富岡 87 付近（東富岡 87 の辻）	
			岡崎 4938 付近	
			上粕屋 1141-2（山王橋際）	
			上粕屋 1141-2（山王橋際）	
			串橋 431 北東角	
			日向 1691 付近（日向・白鬚神社前）	
			日向 1691 付近（日向・白鬚神社前）	
歴史資料	青い目の人形	1 体	大山 209（大山小学校）	平成 30. 10. 23

試掘・本発掘調査位置図（1/50000）



● 試掘調査（番号は57、58ページの表に対応）
■ 本発掘調査

第7章 図書館



図書館サポーター企画による一般特集架

「本の表紙は旅のドア」令和2年12月～令和3年2月開催

1. 図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う奉仕につき、館長に対し意見を述べることを目的とする。

設置基準 伊勢原市立図書館条例(昭和63年市条例第11号)

定数 7名

任期 2年

選出区分 社会教育関係、学校教育関係、学識経験者、公募

2. サービス概況

(1) 利用状況

項目	令和2年度	令和元年度	項目	令和2年度	令和元年度
開館日数(日)	216	266	CD館内利用点数(点)	24	331
入館者数(人)	177,478	283,216	DVD館内利用点数(点)	105	357
個人貸出冊数(冊)	361,001	441,785	CD館外貸出点数(点)	3,600	4,234
個人貸出者数(人)	95,802	127,977	ビデオテープ貸出点数(点)	18	31
個人登録者数(人)	22,916	21,498	インターネットコーナー利用件数(件)	2,435	5,550
リクエスト冊数(冊)	25,268	26,640	パソコンコーナー利用者件数(件)	1,724	2,569
レファレンス件数(件)	8,217	8,419	会議室学習室開放日数(日)	63	121
コピー件数(件)	896	1,441	会議室学習室利用人数(人)	639	833
団体貸出冊数(冊)	919	1,789			

(2) 蔵書状況

資料名	令和2年度	令和元年度	
図書資料(冊)	一般	222,570	229,943
	児童	84,491	85,689
	小計	307,061	315,632
雑誌資料(冊)	一般	9,082	9,417
	児童	291	285
	小計	9,373	9,702
AV資料(点)	CD	6,310	6,308
	LD	282	299
	DVD	381	375
	ビデオテープ等	587	848
	16ミリフィルム	240	240
	小計	7,800	8,070
合計(点)	324,234	333,404	

(3) サービス指標

指標とする項目	単位	令和2年度	令和元年度
a 本市人口(令和3年4月1日現在)	人	101,689	102,046
b 個人登録者数	人	22,916	21,498
c 図書館資料総利用数(CD・DVDの館内利用を含む)	点	364,748	446,738
d 図書館資料総点数(図書・雑誌・AV)	点	324,234	333,404
e 図書・雑誌資料個人貸出冊数	冊	361,001	441,785
f 図書・雑誌資料個人貸出者数	人	95,802	127,977
g 図書・雑誌資料蔵書冊数	冊	316,434	325,334

h 市人口における利用者登録率 ($b/a \times 100$)	%	22.5	21.1
i 市民1人当たりの図書館資料利用点数 (c/a)	点	3.6	4.4
j 図書館資料1点当たりの年間利用回数(図書館資料回転率) (c/d)	回	1.1	1.3
k 市民1人当たりの図書館資料(図書・雑誌・AV)点数 (d/a)	点	3.2	3.3
l 市民1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数 (e/a)	冊	3.6	4.3
m 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数 (e/b)	冊	15.8	20.6
n 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出回数 (f/b)	回	4.2	6.0
o 貸出1度当たりの図書・雑誌資料平均貸出冊数 (e/f)	冊	3.8	3.5
p 図書・雑誌資料1冊当たりの年間貸出回数(蔵書回転率) (e/g)	回	1.1	1.4
q 市民1人当たりの図書・雑誌資料蔵書冊数 (g/a)	冊	3.1	3.2

(4) 読書啓発事業

令和2年度は、講演会・おはなし会等の集会事業は開催を見送り、**新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して展示等の読書啓発事業を実施した。**

ア 子ども読書フェスタ2020

例年、4月23日の子ども読書の日及びこどもの読書週間に合わせて開催しているが、**新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館期間と重なったため、秋の読書週間に合わせ、感染症拡大防止に配慮した内容で開催した。**
開催期間 令和2年10月24日(土)～11月15日(日) 23日間(開館日18日)

取組項目	内 容	詳 細
おすすめ本のセット貸出 (ボランティア協働)	図書館職員と読み聞かせボランティアが、成長年齢にあわせて選書した児童書等を、3冊セットにして、希望する利用者に貸出提供し、期間中、144セット(計432冊)を貸出した。	カテゴリ別貸出セット数 幼児向け 51セット 小学生A 38セット 小学生B 23セット 中学生 7セット チャレンジ 4セット おはなしばる～ん 14セット なないろらんぶ 7セット
読書普及等活動サークル等による作品展示 (ボランティア協働)	図書館を活動拠点にするサークル等の活動内容の発表展示を、1階一般図書室内ガラスケース及び2階児童図書室壁面掲示スペースにて行った。	10/8～10/29 ガラスケース 伊勢原の民話絵本展～若林京子作品集～ 若林京子氏 11/5～11/17 ガラスケース 手づくり絵本展 伊勢原手作り絵本の会 10/24～11/15 壁面掲示 幻の春のおはなし会・空想秋のおはなし会 なないろらんぶ 10/24～11/15 壁面掲示 2020 児童文学井戸端会議はこんな本を読みました 児童文学井戸端会議
リサイクル図書の提供	1階おやくだちコーナー及び2階情報コーナーで、児童書や絵本を中心に、図書館除籍資料等を市民提供した。	一般書・雑誌 828冊 児童書・絵本 526冊

館内装飾及び図書館キャラクターペープサートの作成・配布（ボランティア協働）	図書館サポーターが作成したペープサート（200本）等を子どもを中心とした来館者に配布したほか、手作りのガーランドで児童図書室等を壁面装飾した。	ペープサート配布 200本
---------------------------------------	---	---------------

イ 秋から冬の読書マラソン大会

図書館電算システムメニューを利用した読書啓発事業を実施。貸出した図書資料が、予め定められた目標冊数に達すると、図書館ホームページの個人メニューでメダルを獲得する。達成した貸出冊数により、獲得メダルの色が銅・銀・金へと変化することで、読書のきっかけづくりとした。また、ホームページとは別に、金メダルの目標冊数に到達された方10名（カウンター申込み先着順）には、図書館サポーター手作りの金メダルと賞状を授与した他、図書館が定めた期間内にお申出いただいた方全員に、賞状と記念品を授与した。

実施期間	対象者及び設定冊数	申請者
令和2年11月1日(日)～ 令和3年2月28日(日)	対象者：期間内貸出者 100冊＝金メダル、80冊＝銀メダル、50冊＝銅メダル	53人

ウ 冬休みおたのしみ福袋

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した読書啓発活動の一環として、年末年始期間に、子どもたちにより多くの本に触れる機会を提供することを目的に、福袋仕様のリサイクル紙袋に、児童図書を3冊1セットとして入れ、30セットを貸出した。また、福袋には、どれだけよんだか手帖や雑誌付録等のプレゼントを入れた。
令和2年12月25日から貸出を開始し、26日中に予定セット数の貸出を完了した。

エ お役立ち文庫

資料等の再利用を図るため、図書館除籍資料及び受入しない寄贈資料の一部を、年間を通じて市民に提供した。**新型コロナウイルス感染症拡大防止への配慮として**、常設コーナーに加えて2階情報コーナーにもコーナーを設置して、分散提供した。年間提供冊数 10,410冊（うち図書館除籍資料 10,380冊）

オ 『どれだけよんだか手帖』の配付

読書普及活動の一環として、読んだ本の書名等を記録できる図書館オリジナルの読書手帖を図書館窓口や行事・学校利用等の実施時に配付。手帖の絵柄は、図書館キャラクター等の全6種類があり、一定冊数ごとに窓口でスタンプを押し、手帖1冊分を読了すると新しい手帖をもらうことができる。自分で読んだ本や人に勧めたい本の記録、子育て中に子どもと一緒に読んだ本の記録など、様々な利用に供している。
令和2年度配付冊数 987冊

カ 『特集架』

一般図書室、児童図書室内に設けた特集コーナーで、テーマに沿って集めた図書の展示、貸出を実施した。

	一般特集書架	児童特集架1	児童特集架2	YA特集架1	YA特集架2
6月	おカネヱの話(図書館サポーター人気企画再展示)	夏の本	夏のすいせん図書	科学道 100冊 2019	この本、読んでみませんか?
7月	ゆっくり…ゆったり(図書館サポーター企画)				
8月					
9月	認知症を理解する本	秋の本	ハロウィンの本		
10月	読むシネマ(図書館サポーター企画)				
11月					
12月	本の表紙は旅のドア(図書館サポーター企画)	冬の本	クリスマスの本	科学道 100冊 2020	
1月					
2月					
3月	こころといのちのサポートコーナー	春の本	1年生の本		

(5) 市内小中学校との連携

ア 移動教室の受入

市内小学校の学習活動の充実のため、学習教育活動の場としての受入をした。

日程・受入数 令和2年11月25日(水)伊勢原小学校 39人(2年生)
12月1日(火)伊勢原小学校 38人(2年生)
12月3日(木)伊勢原小学校 38人(2年生)
12月15日(火)成瀬小学校 68人(2年生)
12月16日(水)成瀬小学校 68人(2年生)

(6) 令和2年度図書館登録団体・ボランティア(令和2年4月現在)

団 体 名	会員数等	団 体 名	会員数等
図書館朗読・録音ボランティア野の会	18人	絵本を読む会	8人
おはなしばる〜ん	17人	おとうさん・おじいちゃんのおはなし会	6人
なないろらんぷ	12人	図書館サポーター	8人
伊勢原手づくり絵本の会	20人	図書館朗読・読み聞かせボランティア	13人
児童文学井戸端会議	9人	図書館手芸・修繕ボランティア cucito	4人

第 8 章 子ども科学館



子ども科学館（ピコ・ピピ）

1. 子ども科学館運営協議会

伊勢原市立子ども科学館条例（昭和63年市条例第12号）第6条の規定に基づき、子ども科学館の円滑な運営を図るため、伊勢原市立子ども科学館運営協議会を置く。

定員	7名
任期	2年
審議事項	運営方針、事業計画
選出母体	学校教育関係、社会教育関係、幼稚園協会、学識経験者、公募市民

2. 展示事業

「生命の科学」をテーマに、6つのコーナーに分け96点を展示している。

これら常設展示物とおして、子どもたちに科学的現象を「見せ」「触れ」「体験」させることによって「科学する心」を学んでもらうとともに、科学に関する興味・関心を喚起するように働きかけた。

- (1) 「地球は生きている」コーナー マクロの視点で地球を見つめ、地球環境を考える
展示点数：12点
- (2) 「いろいろなことば」コーナー ことばの媒介を分析し、多彩なコミュニケーション手段を学ぶ
展示点数：24点
- (3) 「いきものの進化」コーナー 地球と生命の壮大なドラマを再現する
展示点数：19点
- (4) 「いのちのつながり」コーナー バイオテクノロジーや遺伝子の仕組み通し、生命の不思議を探る
展示点数：10点
- (5) 「小さな小さな世界」コーナー 肉眼ではみることのできないミクロの世界を知る
展示点数：7点
- (6) 「からだのはたらき」コーナー 生きていくための生体メカニズムを生き物の比較を通して知る
展示点数：17点
- (7) コンピューターステーション等
ブース数：2ブース（14台）、大型タッチパネル（1台）、その他（4点）

○令和2年度月別入館状況

（単位：人、日）

区分	有料入館者			無料入館者					合計	開館日数
	おとな	子ども	小計	学校利用	幼稚園 保育園	教育普及活動	その他 幼児等	小計		
4月	0	0	0	0	0	0	79	79	79	0
5月	0	0	0	0	0	0	117	117	117	0
6月	0	0	0	0	0	0	270	270	270	0
7月	0	0	0	0	0	0	48	48	48	0
8月	690	433	1123	38	0	30	404	472	1,595	27
9月	398	237	635	0	0	147	301	448	1,083	22
10月	440	253	693	184	0	73	349	606	1,299	26
11月	415	226	641	39	0	16	344	399	1,040	23
12月	250	217	467	217	0	14	222	453	920	23
1月	67	33	100	10	23	0	61	94	194	8
2月	0	0	0	0	0	0	67	67	67	0
3月	148	86	234	0	24	0	165	189	423	19
合計	2,408	1,485	3,893	488	47	280	2,427	3,242	7,135	148

3. プラネタリウム事業

惑星、恒星、星雲など天体の運行の様子や、星座や宇宙に関する話題などを投影・解説し、子どもたちや市民の天文に関する興味・関心の喚起に努めた。

<プラネタリウム番組>

デジタルプラネタリウムを使った番組と光学式プラネタリウムによる星空解説と組み合わせて投影し、あわせて最新の天文情報や話題を提供した。

緊急事態宣言発出に伴う科学館の臨時休館に併せ、令和2年4月1日～6月19日と令和3年1月16日～3月21日の期間は、一般投影を休止した。また、令和2年6月20日からの投影再開では、感染予防対策として事前予約制を導入し、座席間隔をあけ、定員を通常時の半分以下の45人とした。

○令和2年度プラネタリウム投影番組

区 分	番 組 名	投 影 期 間
親子・一般向け番組	ダイナソートラベラーズ	令和2年6月20日～7月19日 令和2年8月13日～9月22日
	ボラリス2	令和2年6月20日～8月12日 令和2年9月26日～10月18日
	銀河鉄道の夜	令和2年7月23日～8月30日 令和2年10月24日～11月29日
	ハナビリウム	令和2年7月23日～
	こまねこのクリスマス	令和2年12月5日～令和3年1月31日
	めざせ!?火星ライフ	令和2年9月26日～10月4日
	HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE	令和2年12月5日～

○令和2年度月別観覧状況

(単位：人、日)

区分	有 料 観 覧 者			無 料 観 覧 者					合計	投 影 回 数	
	おとな	子ども	小計	学校 利用	幼稚園 保育園	教育普 及活動	その他 幼児等	小計		有料	無料
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	41	32	73	0	47	0	3	50	123	8	1
7月	194	162	356	0	106	0	50	156	512	23	2
8月	831	460	1,291	0	0	0	123	123	1,414	52	0
9月	655	380	1,035	0	0	0	71	71	1,106	31	0
10月	524	235	759	184	0	18	52	254	1,013	27	7
11月	396	333	729	0	24	0	49	73	802	30	3
12月	161	228	389	134	0	0	45	179	568	26	7
1月	46	41	87	10	23	7	12	52	139	12	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	108	91	199	0	24	0	14	38	237	12	1
合計	2,956	1,962	4,918	328	224	25	419	996	5,914	221	21

4. 教育普及活動事業

(1) 館内各種教室等

工作実験教室、天文学習会を開催するとともにサイエンスショーなどを行い、子どもたちの科学に対する興味・関心を高め、「科学する心」の醸成に努めた。

○令和2年度科学教育普及事業の実施状況

カテゴリー	事業名	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	対 象
館内イベント		184	1,093	
展示物活用学習	企業展示	0	0	
	天文学習	4	114	実施せず
天体観察会「クーデの日」	天体観察会「クーデの日」	4	114	予約制
	ま昼の星をみよう	0	0	実施せず
	天文おはなし会	0	0	
工作・実験教室		161	811	
わんぱく工作教室	わんぱく工作教室	0	0	入館者
	サイエンスショー	10	106	
	やさしい実験・かんたん工作教室	87	492	
	やさしい木工教室	64	213	
ふれあいミニ教室		19	168	
キラキラスティック	キラキラスティック	19	168	入館者
	パターンブロックで遊ぼう	0	0	
	伊勢原サイエンスクラブ	0	0	
合 計		184	1,093	

(2) 出張科学館（一般：幼稚園：保育園：子ども会等）

館内での活動にとどまらず、幼稚園、保育園、子ども会などからの要請により、職員を派遣して工作・実験教室やサイエンスショーを実施した。

○令和2年度出張科学館／一般

団体区分	出張回数	参加者
子ども会・コミュニティクラブ	0	0
幼稚園・保育園	4	625
小学校PTA	0	0
養護学校・福祉関係	0	0
その他団体	12	399
計	16	1,024

5. 学校教育支援事業

(1) 小中学校移動教室

市内小中学校が、学習活動を充実発展させるために、学習の場を子ども科学館に移動し、プラネタリウムや工作／実験室などの施設・設備を有効に活用した学習を実施した。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴いすべての指定移動教室が中止となり、2学期から自主移動教室が少しずつ実施された。

<プラネタリウムを活用した天文分野の学習活動>

- 4年生番組……「今夜の星空」
「スタジオ444 空のフシギをさぐれ！」(星の動き 他)
- 6年生番組……「今夜の星空」
「ボワンとフーニャンの宇宙調査隊～月と太陽のひみつ～」
(月の満ち欠けのしくみ 他)
- 中学生番組……「今夜の星空」
「この空に願いをこめて…」
「ワク・ドキ！探検☆大宇宙 ガリレオとめぐる太陽系の旅」
「ワク・ドキ！探検☆大宇宙 アインシュタインとめぐる銀河系の旅」

<理化学機器や展示室を活用した学習内容>

・小学校

- (4年生) ①工作・実験 「空気の力を体験しよう」「ヒトの体のつくりと運動」
②展示室 「サイエンスショー・超低温の世界」「展示室見学」
③天体観測室 「太陽の観察」
- (6年生) ①工作・実験 「植物の水の通り道」「心臓のはたらき」
②展示室 「サイエンスショー・燃える？燃える！爆発！？」「展示室見学」
③天体観測室 「太陽の観察」

・中学校

- (1年生) ①工作・実験 「静電気を体験しよう」「力と圧力を体験しよう」
②展示室 「サイエンスショー・超低温の世界」「サイエンスショー・音ってな～に？」

○令和2年度学校教育支援事業（移動教室等）の実施状況

カテゴリー 事業名	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	備 考
市内小中学校移動教室	9	418	
市内小中学校移動教室（学校企画を除く）	0	0	中止
小学4年生	0	0	中止
小学6年生	0	0	中止
中学1年生	0	0	中止
市内小中学校移動教室（学校で企画）	9	418	
夏休み自由研究相談室	0	0	中止
計	9	418	

(2) 出張科学館（小中学校）

小・中学校からの要請により職員を派遣し、工作や実験等、科学の楽しさを伝える教室を行った。
平成24年度からは、小学3年生に移動教室で行っていた工作・実験の部分を出張科学館で対応している。

令和2年度は2学期以降に少しずつ移動教室の代わりとして、各小学校へ赴き工作・実験を行った。

○令和2年度学校教育支援事業（移動教室等）の実施状況

カテゴリー	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	備 考
出張科学館／市内小中学校	77	4,280	
工作・実験	63	3,729	
天文学習	14	551	
天体観察会	0	0	
太陽系シミュレーター	10	416	
ソーラークッカー	4	135	

(3) 教職員研修受入事業

市内小中学校の教員の理科に関する研修（理科実験や天体観察等）を、子ども科学館職員とともに館内で行い、教職員の資質の向上を図り、もって児童生徒の理科や科学に対する理解の深まりと興味・関心を高めることに努めた。

○令和2年度教職員研修受入事業

研 修 内 容	受入人数 (人)
水溶液の性質について 色が変わる反応	5
水溶液の性質について 色が変わる反応	4
学級開きのための簡単で楽しい実験の準備	2
低・中学年が楽しめる工作のアイデアについて	1
水溶液の性質 塩酸と水酸化ナトリウム水溶液の濃度調整について	1
メダカの繁殖飼育と観察の仕方について	1
メダカの飼育について	1
発泡スチロールカッターの使用指導・補助	1
メダカの卵の観察について	1
水溶液の性質 塩酸と水酸化ナトリウム水溶液の濃度調整について	1
顕微鏡と投影機の使い方について	1
科学クラブの内容相談	3
学級で使える簡単な実験について	1
強力磁石の使い方について	1
薬品の取り扱いについて	1
授業で活用する実験器具の作成指導について	1
計	26

(4) 理科支援員派遣事業

市内小中学校における理科に関する授業へ子ども科学館職員を派遣し、授業補充を行うことで、実験、観察等の円滑な実施と充実を図り、もって児童生徒の授業への理解を深めることに努めた。

○令和2年度理科支援員派遣事業

内 容	支援員人数 (人)
蚕に関する情報提供・飼育についての指導	1
理科室の活用について (整理整頓・相談)	1
蚕に関する情報提供・飼育についての指導	1
プログラミング教材の紹介・使い方の指導	2
顕微鏡の使い方 (微生物) の授業補助	6
顕微鏡の使い方 (微生物) の授業補助	6
実験クラブの授業補助	3
実験クラブの授業補助	3
ものの燃え方についての説明	2
理科室の活用について (整理整頓・相談)	3
理科室の活用について (整理整頓)	1
理科室の活用について (整理整頓)	3
理科室の活用について (整理整頓)	3
理科農園の整備	3
理科農園の整備	3
	41

第9章 スポーツ



大山登山マラソン大会

1. スポーツ推進審議会

スポーツ推進審議会設置条例に基づき設置された審議会では、次の事項に関する審議等を行っている。

○審議会委員

委員 12名以内（学識経験者3名、団体選出5名、学校関係者2名、公募2名）

任期 2年（令和2年8月1日～令和4年7月31日）

会議等 必要に応じて開催

○審議の対象事項

スポーツ推進に関する基本的計画が定められる際に、意見を述べること。

スポーツ推進関係団体に対する補助金の交付について、意見を述べること。

伊勢原市市民生涯スポーツ推進基本計画の進捗管理に関し、意見を述べること。

2. スポーツ推進委員

本市のスポーツ推進委員は、地域に根ざした体力づくり運動の実践化を目指すため、スポーツ事業のプランナーとして、各地区から推薦され市長が委嘱している。

現在では、各地区においてスポーツ推進委員の任務が理解され、役割が位置づけられており、地域の実情に応じたスポーツ・レクリエーション事業等を開催し、地域住民の融和と体力づくり運動に対する関心を深めその効果をあげている。

○スポーツ推進委員協議会

スポーツ推進委員協議会は、スポーツ推進委員41名をもって組織し、相互の連絡調整を図り、互いに意見を交換し研究につとめ任務の健全な遂行を図ることを目的として結成されている。

[令和2年度 伊勢原市スポーツ推進委員協議会事業]

日程	事業名	会場	スポ推進	参加者数
5月 日	新体力テスト（公園緑花まつり内）	市体育館	中止	
5月27日	チャレンジデー（リズム体操 外）	市体育館	中止	
6月 日	三市合同交流会（秦野、厚木、伊勢原）	厚木市	中止	
10月 3日	道灌まつり観光総おどり参加	市内	中止	
12月 日	スポーツ推進委員・普及員合同研修会	市体育館	中止	
1月17日	第38回伊勢原駅伝競走大会	総合運動公園スタート・ゴール	中止	
2月 7日	県スポーツ推進委員大会	大和市	中止	
2月14日	第75回かながわ駅伝競走大会	市内（国道246号線）	中止	
3月14日	市制施行50周年記念第36回大山登山マラソン大会	市内（伊勢原駅北口～大山下社）	中止	
合 計			0人 R1：259人	0人 R1：204人

※新型コロナウイルス感染防止のため事業は中止。

3. 体力づくり推進事業

○地区体力づくり振興事業

地区住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民の親睦と健康、及び生活向上に寄与する目的で各種スポーツ・レクリエーション大会、教室、講習会等の事業を各地区単位で実施する。

なお、本事業は、各地区の団体代表者で組織された地区（学区）体力づくり振興会が実施団体となり事業の企画、運営にあたる。

〈令和2年度 地区体力づくり振興会事業〉

●伊勢原北地区

事業名	開催日	場所	参加者
ベタンク大会	5月24日	伊勢原小学校	中止
男子ソフトボール大会	6月21日	中沢中学校	中止
女子ソフトバレーボール大会			中止
男子ソフトボール大会	9月27日	中沢中学校	中止
地区体育祭	10月11日	伊勢原小学校	中止
ソフトバレーボール大会	11月22日	中沢中学校	中止
ベタンク大会	2月28日	伊勢原小学校	中止
合計			0人 R1：695人

●大山地区

事業名	開催日	場所	参加者
グラウンドゴルフ大会 2回	6月、12月	大山小学校	中止
地区体育祭	9月25日	大山小学校	中止
三世交代交流グラウンドゴルフ大会	10月23日	大山小学校	中止
親子ハイキング	11月 6日	大山山頂	中止
スマイルボーリングペアマッチ	2月27日、28日	大山公民館	中止
合計			0人 R1：451人

●高部屋地区

事業名	開催日	場所	参加者
すこやかスポーツデー 6回 (グラウンドゴルフ、ファミリーバトミントン、ベタンク)	6月14日、7月 5日 9月 6日、12月 6日 1月24日、3月14日	高部屋小学校	中止
盆踊り練習会（3回）	6月25日、7月2日、9日	高部屋公民館	中止
ふるさとまつり	7月25日	高部屋小学校	中止
地区体育祭	10月11日	高部屋小学校	中止
ハイキング	11月22日	聖峰方面	中止
合計			0人 R1：649人

●比々多地区

事業名	開催日	場所	参加者
ベタンク練習会	6月11日、18日	比々多小学校	中止
民謡講習会（3回）	7月	比々多公民館	中止
ベタンク大会	9月 6日	比々多小学校	中止
地区体育祭	10月11日	比々多小学校	中止
比々多駅伝大会	11月 8日	比々多地区内	中止
ファミリーバトミントン練習会	1月14日、21日、28日	比々多小学校	中止
ファミリーバトミントン大会	1月31日	比々多小学校	中止
合計			0人 R1：646人

●成瀬地区

事業名	開催日	場所	参加者
スポーツ吹矢講習会	6月21日	成瀬公民館	中止
グラウンド・ゴルフ大会	6月14日	石田小学校	中止
	8月30日	緑台小学校	中止
	3月21日	成瀬小学校	中止
民踊講習会（2回）	7月1日、4日	成瀬公民館	中止
ソフトボール大会	7月5日	石田小学校	中止
地区体育祭	10月11日	成瀬中学校	中止
ハイキング（みかん狩り・いも堀り）	11月15日	栗窪・東富岡	中止
ポッチャ講習会	11月21日	成瀬小学校	中止
合 計			0人 R1：245人

●大田地区

事業名	開催日	場所	参加者
大田グラウンドゴルフ大会	6月13日	大田すこやか広場	中止
盆踊り講習会（3回）	7月5日、8日、11日	大田小学校	中止
大田夏まつり	8月1日	大田小学校	中止
大田グラウンドゴルフ大会	9月5日	大田すこやか広場	60人
地区体育祭	10月11日	大田小学校	中止
ウォークラリー	10月11日	大田地区	68人
ウォーキング	11月22日	大田地区	63人
合 計			191人 R1：4,471人

●桜台学区

事業名	開催日	場所	参加者
バウンスポール・ファミリーバトミントン教室（2回）	7月	桜台小学校	中止
民踊講習会（3回）	7月3日、5日、8日	伊勢原南公民館	中止
学区体育祭	10月11日	桜台小学校	中止
ソフトボール大会	11月8日	桜台小学校	中止
ペタンク、グラウンドゴルフ教室	11月	竹園小学校	中止
みかん狩りウォーク	11月27日、28日	栗原方面	中止
グラウンドゴルフ大会	1月31日	桜台小学校	中止
合 計			0人 R1：435人

●竹園学区

事業名	開催日	場所	参加者
グラウンドゴルフ・ペタンク教室	6月	竹園小学校	中止
バウンスポール・ファミリーバトミントン教室（2回）	7月	桜台小学校	中止
竹園学区夏祭り	8月	竹園小学校	中止
バスハイキング	9月	軽井沢・碓氷峠	中止
学区体育祭	10月11日	竹園小学校	中止
歩け歩け大会	11月	比々多方面	中止
ペタンク・グラウンドゴルフ教室	11月	竹園小学校	中止
バウンスポール大会（自治会対抗戦）	12月	竹園小学校	中止
合 計			0人 R1：593人

○第38回伊勢原駅伝競走大会

健康・体力づくりの推進と、市民の連帯意識を高め、明るく健康的な市民生活の実現を目的に実施している。

- ・開催日 令和3年1月17日（日）
- ・場 所 伊勢原市総合運動公園をスタート・フィニッシュ・中継所とする東富岡、栗窪地区を周回するコース（第2区と第4区の中継は東富岡中継所で行う）
ミニ駅伝は、専修大学グラウンド外周コースで実施
- ・内 容 5区間に分けた、伊勢原駅伝（17.55 km）とミニ駅伝（6.5 km）
- ・参加チーム 伊勢原駅伝：0チーム（R1：52チーム）
ミニ駅伝：0チーム（R1：35チーム）

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○スポーツリーダー養成講座

スポーツリーダーとして必要な知識、技術の習得をすることにより指導者としての資質向上を図った。

- ・開催日 令和2年11月14日（土）
- ・場 所 伊勢原市民文化会館 小ホール
- ・内 容 講座「海外代表監督経験を通じたスポーツ指導について」
- ・講 師 (株)湘南ベルマーレ U-15 WEST コーチ
元ヨルダン女子代表監督 沖山 雅彦（おきやま まさひこ）氏
- ・参 加 74人（R1：97人）

○すこやか少年少女スポーツフェスティバル

一人でも多くの少年少女にスポーツをする喜びの機会を提供するとともに、スポーツを通じての仲間づくりをすすめて、友情を深めながら心と体を育て、次代を担う社会人の形成を図ることを目的に実施している。

- ・開催日 大会日程 令和2年9月5日（土）～9月27日（日）
総合開会式 中止

種 目 競 技	会 場	内 容	参 加 者	
			R2	R1
陸上競技	専修大学伊勢原総合グラウンド	50m、100m競走リレー	0人	403人
バレーボール	伊勢原市体育館	トーナメント戦	0チーム 0人	8チーム 103人
学童野球（9/5～9/27）	こどもスポーツ広場 他	トーナメント戦	10チーム 243人	19チーム 536人
フットサル	伊勢原市体育館	リーグ戦	0チーム 0人	9チーム 120人
剣道	行政センター体育館	団体戦の部、個人の部 （男子低学年・中学年・高学年の部、 女子低学年・高学年の部）	0人	124人
サッカー	こどもスポーツ広場	リーグ戦（低学年・高学年の部）	0チーム 0人	13チーム 205人
参 加 者 計			243人	1,491人

※学童野球以外は、新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○第50回市民走れ走れ大会

市民の健康・体力づくりの推進と、ランニングを通じた市民相互の交流の機会を提供するとともに青少年の健全な育成を図ることを目的に実施している。

<参加者数>

- ・開催日 令和2年12月13日（日）
- ・場 所 伊勢原市総合運動公園内
特設コース

		R2	R1
	小・中学生	0人	676人
	一 般	0人	47人
	計	0人	723人
	小・中学生	0人	590人
	一 般	0人	38人
	計	0人	628人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○第32回市民ゴルフ大会

市民のゴルフ愛好者が競技を通じてふれあいと親睦を深め、あわせて明日への活力の糧となる健康の保持・増進を図ることを目的に実施している。

- ・開催日 令和2年9月13日(日)
- ・場 所 伊勢原カントリークラブ
- ・競 技 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	186人	△186人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○中高齢者スポーツ事業

中高齢者に対する健康づくりのためのスポーツ活動について、正しい知識の普及や体力の維持増進を目的に開催している。

(1) 選暦・古希野球大会

- ・開催日 令和2年5月27日(水)
- ・場 所 いせはらサンシャイン・スタジアム

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	82人	△82人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○障がい者スポーツ教室

障がい者一人ひとりの体力、健康の維持増進を図り、運動・スポーツの素晴らしさを学びながらお互いの親交を深め、気軽に運動・スポーツ活動を日常生活に取り入れ、継続する機会を提供するため実施している。

- ・開催日 令和2年10月～令和3年3月 全6回
- ・場 所 伊勢原市体育館
- ・内 容 フライングディスク

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	67人	△67人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○ボッチャ体験教室

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴う運動・スポーツの機運醸成とパラスポーツの普及のため、市民誰もが年齢性別関係なく楽しむことができるパラリンピック正式種目である「ボッチャ体験教室」を実施している。

- ・開催日
- ・場 所

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	158人	△158人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○親子ラグビー教室

オリンピックの正式種目になっているラグビーは世界でも多くの人たちが親しむスポーツで、親子で体験する機会を提供するため実施している。

- ・開催日
- ・場 所 専修大学伊勢原総合グラウンド
- ・講 師 村田 互 氏
(専修大学ラグビー部監督・元ラグビー日本代表)

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	49人	△49人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○専修大学ラグビー部応援ツアー

伊勢原市を拠点に活動している専修大学ラグビー部の試合を観戦することにより、市民のラグビーに対する興味関心を深め、運動・スポーツ活動全体の意欲向上を促すため実施している。

- ・開催日
- ・場 所

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	31人	△31人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○総合型地域スポーツクラブ運営事業

市民の健康・体力増進に関わる事業の開催を支援し、運動・スポーツ活動の日常化の推進を図った。

①東海大学健康クラブ

- ・開催日 令和2年6月1日(木)～
令和3年3月30日(土)全49回
- ・場 所 東海大学伊勢原校舎、伊勢原市体育館

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	1,704人	△1,704人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

②伊勢原・ふれすぼ

- ・開催日 通年 全133教室
- ・場 所 伊勢原市体育館 他

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
2,089人	3,713人	1,624人

○いせはらCITYウォーク開催事業

①いせはらCITYウォーク

多くの市民がウォーキングに親しみ、自ら歩こうという意識を持たせ、健康で明るい生活が送れるように開催している。

- ・開催日 令和2年11月22日(日)
- ・内 容 大山寺めぐり(13kmコース)

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	0人	0人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」

市民の健康への意識を高め、運動・スポーツの習慣化を推進するとともに、地域の一体感や活力を醸成し、体力・健康づくりを図っている。

※チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催され、人口規模がほぼ同じ自治体同士で午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続してスポーツや運動をした「住民の参加率(%)」を競うスポーツイベント。

- ・開催日 令和2年5月27日(水)
- ・場 所 市内各所
- ・対戦相手 秋田県由利本荘市

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

4. スポーツ・レクリエーション活動推進事業

○伊勢原市スポーツ賞

スポーツ競技大会において、優れた成績を収め伊勢原市のスポーツ振興に特に功績顕著な者を表彰した。(受賞者は別掲教育委員会表彰を参照)

○伊勢原市スポーツ奨励賞

スポーツ競技大会において、優秀な成績を収めた者を奨励し、伊勢原市のスポーツ振興に寄与することを目的に表彰した。(受賞者は別掲教育委員会表彰を参照)

○スポーツ大会派遣事業

市民の自主的なスポーツ活動を推進し、競技力の向上と選手育成及び各市町村との市民交流を図り、本市のスポーツ振興に寄与している。

派遣事業名	開催日	場 所	内 容
第75回市町村対抗 「かながわ駅伝」競走大会	2月14日	秦野市カルチャーパーク～ 県立相模湖公園 (7区間 51.5km)	派遣 0人 成績 第 位 記録 時間 分 秒

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

小田急沿線8市親善野球大会 平成26年度から休止

8市2郡親善陸上競技大会 平成25年度から休止
 神奈川県総合体育大会 平成22年度から休止

○令和2年度市選手権大会開催事業

市体育協会加盟団体の種目競技力の向上を図ることを目的に開催した。

種 目	日 程	会 場	参加者数	
			R2	R1
野 球	3月29日～ 8月2日	いせはらサンシャインスタジアム 他	0人	737人
バスケットボール	5月17日～ 1月24日	市体育館	0人	287人
ソフトボール	6月7日～ 11月8日	大田すこやかスポーツ広場	0人	127人
スポーツウエルネス吹矢	5月31日	市体育館	0人	49人
バドミントン	6月27日	市体育館	0人	177人
弓 道	7月12日	行政センター弓道場	0人	34人
ゴルフ	7月19日、8月9日	伊勢原カントリークラブ	0人	75人
陸 上 競 技	8月2日	厚木市荻野運動公園競技場	0人	363人
テ ニ ス	9月20日～ 12月13日	市ノ坪公園テニスコート	0人	435人
卓 球	10月3日	市体育館 (2/7に延期)	0人	102人
ク レ ー 射 撃	10月10日	県立伊勢原射撃場	9人	12人
バレーボール	11月15日	市体育館	0人	130人
ソフトテニス	11月15日	市ノ坪公園テニスコート 他	31人	53人
ス キ ー	2月13日	赤倉観光リゾートスキー場	0人	17人
水 泳	3月20日	伊勢原スイミングクラブ	0人	0人
サ ッ カ ー	3月7日～28日	自由広場	0人	0人
合 計			40人	2,598人

※クレール射撃・ソフトテニス以外の競技は、新型コロナウイルス感染防止のため中止。

○ビームライフル射撃体験教室

伊勢原射撃場の市民活用の促進、市民スポーツの振興と競技人口の拡大及び人材の育成を目的に開催している。

- ・開催日 令和2年7月、11月、令和3年2月 全3回
- ・場 所 県立伊勢原射撃場 第一ライフル射撃場
- ・内 容 ビームライフル射撃体験教室

<参加者数>

R2	R1	R2-R1
0人	275人	△275人

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

5. 第50回伊勢原市総合体育大会開催事業

スポーツを愛好する多くの市民に競技会の機会を提供し、スポーツを通じて健康明朗な心身の育成を図るとともに、市民相互の交流を推進し、あわせて市民スポーツの祭典として開催した。

- ・開催日 令和2年6月14日（日）～11月29日（日）
- ・場所 市体育館 他
- ・総合開会式 令和2年7月5日（日） 参加者 0人（中止）

種 目	日 程	会 場	参加者数	
			R2	R1
少 林 寺 拳 法	6月14日	市体育館	0人	125人
柔 道	6月27日	市立武道館	0人	81人
バスケットボール3×3	6月21日	市体育館	0人	150人
卓球（小学生・一般） （中学生）	7月5日 8月1日	市体育館	0人	320人
ソフトテニス（団体戦） （個人戦）	7月5日 8月30日	市ノ坪公園テニスコート 他	0人	56人
ソ フ ト ボ ー ル	8月2日～9日	大田すこやかスポーツ広場	0人	57人
水 泳	7月26日	チャンピオンすずかわプール	0人	172人
ク レ ー 射 撃	7月26日	県立伊勢原射撃場	0人	12人
サ ッ カ ー	8月2日～16日	石田小学校	0人	115人
野 球	9月6日～ 11月29日	いせはらサンシャイン・スタジアム 他	901人	923人
弓 道	8月23日	行政センター弓道場	0人	28人
剣 道	8月23日	伊勢原中学校体育館	0人	220人
空 手 道	9月13日	行政センター体育館	0人	123人
テ ニ ス	9月12日	市ノ坪公園テニスコート	0人	74人
ボ ウ リ ン グ	9月27日	伊勢原ボウリングセンター	16人	17人
バ ド ミ ン ト ン	10月4日	市体育館	0人	182人
総 合 開 会 式	7月5日	市体育館	0人	299人
合 計			917人	2,954人

※野球・ボウリング以外の競技は、新型コロナウイルス感染防止のため中止。

6. 学校開放事業

○学校体育施設開放事業

広く市民の社会体育の健全な普及及び発展を図るため、学校教育に支障のない範囲において、市立小学校及び中学校の体育館、屋外運動場及び屋外運動場照明設備を市民に開放し、市民スポーツの振興を推進した。

★体育館利用状況（令和2年度）

<小学校>

（単位：件、人）

項 目	伊勢原	大 山	高部屋	比々多	成 瀬	大 田	桜 台	緑 台	竹 園	石 田
件 数	234	77	163	170	255	224	239	189	179	176
利用者	4,279	1,027	3,218	3,551	4,630	3,859	3,851	2,927	2,381	5,259

<中学校>

（単位：件、人）

項 目	山 王	成 瀬	伊勢原	中 沢
件 数	169	227	232	127
利用者	2,278	2,976	2,932	1,470

<合計>

（単位：件、人）

項 目	小学校	中学校	合計
件 数	1,906	755	2,661
利用者	34,982	9,656	44,638
(R1)	(80,012)	(23,702)	(103,714)

★グラウンド利用状況（令和2年度）

<小学校>

（単位：件、人）

項 目	伊勢原	大 山	高部屋	比々多	成 瀬	大 田	桜 台	緑 台	竹 園	石 田
件 数	57	30	82	152	84	72	36	74	60	177
利用者	1,905	489	1,571	4,389	4,363	1,598	2,479	2,285	1,982	6,922

<合計>

項目	合計
件数	824
利用者	27,983
(R1)	(47,212)

★中沢中学校、石田小学校夜間照明設備（令和2年度）

施設名	登録団体数	利用件数	利用人数	利用時間	(R1 利用人数)
中沢中学校夜間照明設備	22	43	1,525	86	(2,025)
石田小学校夜間照明設備		52	1,581	104	(2,690)

○学校プール開放事業

市立小学校プールを市民の水泳活動のために開放し、水泳の健全な普及・発展を図るとともに夏季における健康・体力づくりの推進を図る。

★プール開放利用状況（令和2年度）

- ・開放期間 7月23日から8月26日
- ・開放日数 開放35日間（成瀬小学校のみ、他9小学校は13日間）

<学校別状況>

（単位：人）

項目	伊勢原	大山	高部屋	比々多	成瀬	大田	桜台	緑台	竹園	石田
子ども	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

<合計>

項目	合計
子ども	0
大人	0
計	0
(R1)	(6,702)

7. 市制施行50周年記念第36回大山登山マラソン大会開催事業

市民の健康・体力づくり活動を振興し、明るく健全な市民生活づくりを推進し、あわせて全国から多くのランナーを迎え、市民交流の推進を図ることを目的に市制施行15周年を記念し大会を復活、継続して開催している。

- ・開催日 令和3年3月14日（日）
- ・コース 伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社 9.0km（高低差650m）
- ・最高記録 男子 40分32秒 女子 48分04秒
- ・ゲストランナー
- ・部門及び参加者（募集定員2,000人）

（単位：人）

大会記録（部門別優勝者）

部門	申込者数	当日受付	完走者数
男子	29歳以下	0	0
	30歳代	0	0
	40歳代	0	0
	50歳代	0	0
	60歳代	0	0
女子	39歳以下	0	0
	40歳以上	0	0
合計	0	0	0

部門	氏名	所属	記録
29歳以下			分秒
30歳代			分秒
40歳代			分秒
50歳代			分秒
60歳以上			分秒
39歳以下			分秒
40歳以上			分秒

※新型コロナウイルス感染防止のため中止。

代替事業として、令和3年3月13日（土）に「大山登山マラソン講習会」を企画したが、緊急事態宣言の延長により中止とした。

8. 体育関係団体育成事業

スポーツ活動を市民生活の中に取り組み、スポーツの日常化を推進し、スポーツを通じた市民相互の交流を促進し、明るく健やかな市民生活の実現を図る。

○体育協会

体育協会は、種目団体相互の緊密な連絡調整と市の体育振興を図ることを目的に、昭和30年5月8日に発足し、現在21種目、会員数4,266人（令和2年4月現在）で組織されている。主要事業としては、市選手権大会の開催、スポーツリーダー養成講座の開催、各種大会に向けた選手育成・強化・派遣事業がある。

○レクリエーション協会

レクリエーション協会は、レクリエーション活動の普及促進をめざし、昭和49年6月29日に設立され、現在2団体・会員101人（令和2年4月現在）となっている。主要事業として市民参加を募ってスポーツ・レクリエーション大会を開催してきたが、会員団体の減少に伴い令和2年度末において協会は解散となる。

○スポーツ少年団

各種スポーツ振興事業により、多くの少年少女にスポーツの喜びを感じてもらい、スポーツ活動を通じて仲間づくりと友情を深め心と身体を育て成長させることを目標としている。昭和61年11月25日に創立され、現在15単団体、524人（令和2年6月現在）で構成されている。

○地区学区体力づくり振興会

地域住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民相互の交流と親睦、健康・体力づくりの推進に寄与する目的で各地区単位で組織し、住民体育祭、スポーツ教室等を開催している。

9. 体育施設維持管理事業

市民スポーツの拠点となる体育施設の円滑な管理運営とスポーツ活動の一層の促進を図り、市民の健康・体力づくりを積極的に支援する。

○体育施設設置状況

第3章 教育施設 2. 社会教育施設の概要を参照

体育施設利用状況（令和2年度）

施設名		利用件数	大人 利用人数 (人)	子ども 利用人数 (人)	合計 利用人数 (人)	R1 利用人数
伊勢原市立武道館	剣道場	931	7,063	2,854	9,917	16,638
	柔道場	438	3,850	2,520	6,370	13,573
	会議室	92	689	71	760	2,272
	合計	1,461	11,602	5,445	17,047	32,483
施設名		登録団体数	利用日数	利用件数	利用人数	R1 利用人数
こどもスポーツ広場		15	170	467	29,705	30,040
大田すこやかスポーツ広場		17	257	762	27,667	32,060
上満寺多目的スポーツ広場		12	129	202	7,666	14,073

第10章 青少年健全育成



放課後子ども教室

1. 青少年育成審議会

市長の諮問に応じて青少年の指導及び育成に関し調査審議し、その結果を答申し、又は意見を述べ、青少年の指導及び育成に関し市長に政策の提言を行っている。

任 期 2年（平成29年7月から休会中）

2. 組織育成事業

母親クラブ

よりよい隣人関係を築きながら、母親としての学習活動や青少年のための地域づくりを進めている。
令和3.4現在

No.	名 称	設 立 年 月 日
1	ポ ニ ー 母 親 ク ラ ブ	昭 和 5 9 年 4 月 1 日
2	片 町 母 親 ク ラ ブ	昭 和 6 0 年 6 月 1 1 日

青少年健全育成協議会

地域における青少年育成関係団体が相互に連携を図り、青少年育成のための研究と地域ぐるみの活動を展開する。

7地区

子ども会育成会

単位子ども会育成会（36）
地区子ども会育成会連絡協議会（7）
伊勢原市子ども会育成会連絡協議会
神奈川県子ども会連合会（24市町村）
神奈川県子ども会連絡協議会 (神奈川県子ども会連合会、横浜市子ども会育成会連絡協議会、川崎市子ども会育成会連絡協議会)
全 国 子 ども 会 連 合 会

・情報交換会

地区及び単位子ども会役員を対象に、子ども会に関する情報交換会を実施した。

第1回

と き 令和2年11月29日（日）

と ころ 中央公民館 レクリエーション室

内 容 子ども会活動に関して、今後の運営方針や地域との関係について情報交換を行った。

参加者 12人

第2回（新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止）

と き 令和3年2月

と ころ 中央公民館レクリエーション室

ジュニアリーダーズクラブ

伊勢原ジュニアリーダーズクラブ 55人

（ジュニアリーダー 16人、シニアリーダー 17人、相談役 22人）

・ジュニアリーダー養成事業

市内小学5～6年生の参加者を募集し、集団生活を営むためのルールや役割を学ぶ機会を提供するとともに、地域活動におけるジュニアリーダーの育成に努めた。

第1回 火おこし体験

と き 令和2年9月21日(日)
と ころ 下落合自治会館
内 容 自然体験活動の基礎を学んだ。
参加者数 20人(小・中学生、高校生 外)

第2回 工作教室「もみりん手作り」

と き 令和2年12月6日(日)
と ころ 下落合自治会館
内 容 工作の自主研修を行った。
参加者数 20人(小・中学生、高校生 外)

3. 青少年指導員

設 置 伊勢原市青少年指導員に関する規則(平成19年規則第22号)に基づき、原則として行政区単位に委嘱配置する。

活 動 ①青少年健全育成のための地域活動の推進
②地域青少年健全育成組織活動への指導協力
③市県青少年健全育成関係事業への協力
④青少年指導員連絡協議会の運営

任 期 2年(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

委 嘱 98人

4. 成人式

と き 令和3年1月10日(月)

と ころ 伊勢原市民文化会館

内 容 成人式実行委員会(新成人等38人)による企画・運営
式典のオンライン配信、恩師からのメッセージと写真を一冊の本にした「メッセージブック」の送付、市内小中学校の学校風景動画の配信、オンラインでのクイズ企画等
新型コロナウイルス感染症流行の拡大により、来場は中止し、内容を変更して実施した。

対象者 1,072人

参加者 446人(生配信時間帯における最大同時接続者数)

5. 少年地域体験学習事業

目 的 地域での生活体験や自然体験を通じて、子どもたちの豊かな人間性や協調性を養うとともに、生きる力を身につけさせる。

実 施 青少年指導員連絡協議会(地区青少年健全育成協議会)

・全体事業「クルリンのおめんづくり」工作セット配布

と き 令和3年3月20日(土)

と ころ 伊勢原市役所本庁舎正面玄関付近

内 容 自宅で行える工作セットの配布

参加者 46人

主 催 伊勢原市青少年指導員連絡協議会

・ハイキングとバルーンアート

と き 令和2年11月1日(日)

と ころ 中央公民館スタート・ゴール

内 容 ハイキングとバルーンアート

主 催 伊勢原北地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

・芋掘り体験学習

と き 令和2年11月1日(日)

と ころ 竹園学区内

内 容 芋掘り

主 催 伊勢原南地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止
後日収穫し、地区内幼稚園に提供。

- ・親子芋掘り大会
と き 令和2年10月10日(土)
ところ 大山地区内の芋畑
内 容 児童・生徒によるさつまいも掘り
主 催 大山地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止
後日収穫し、小学校に提供。
- ・みかん狩り
と き 令和2年11月15日(日)
ところ 高部屋地区内のみかん園
内 容 親子でみかん狩り体験
参加者 52人
主 催 高部屋地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、
マスのつかみ取りを中止とし、内容変更した。
- ・比々多ウォークラリー
と き 令和2年12月6日(日)
ところ 比々多公民館スタート・ゴール
内 容 比々多の自然と歴史を歩いて巡る
参加者 72人
主 催 比々多地区青少年指導員協議会
- ・親子ふれあいハイキング
と き 令和2年10月24日(土)
ところ 成瀬公民館～大山
内 容 親子でハイキング
主 催 成瀬地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症予防のため中止
- ・竹とんぼ作り教室
と き 令和3年2月13日(土)
ところ 成瀬公民館
内 容 竹とんぼ作り
主 催 成瀬地区青少年指導員協議会
新型コロナウイルス感染症予防のため中止
- ・自宅で作る「クリスマス・お正月リース」
と き 令和2年12月13日(日)
ところ 大田公民館
内 容 わらのクリスマス・お正月飾り作りセット配布
参加者 59人
主 催 大田地区青少年指導員協議会

6. 子ども・若者育成支援強調月間推進

- 目 的 市民の青少年健全育成に対する理解と関心を深め、各種青少年健全育成活動への積極的な参加を促すことにより、家庭、学校、地域社会が一体となって青少年育成活動の展開を図る。
子ども・若者育成支援強調月間 11月1日から11月30日までの1ヵ月間
- 実施内容 啓発キャンペーン
- と き 令和2年11月
- ところ 市内
- 内 容 新型コロナウイルス感染症の影響により、街頭キャンペーン等は中止とし、広報への掲載、街頭指導を行った。

7. 青少年活動推進事業

- ・子どもふれあい教室
地域の子どもたちが知り合い、行動しながら集団活動の喜びと自らの情操を育むため、例年市内児童館において、長期休みに合わせて工作教室等を開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、中止とした。
- ・ふれあい工作ランド
例年児童館で実施されている子どもふれあい教室について広く市民に周知すること、地域における子どもたちの遊びやふれあいの場としての児童館を紹介することを目的に開催しているが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、中止とした。
- ・伊勢原市国内姉妹都市青少年交流推進
茅野市との交流を通じて、社会性や自己の確立を養うとともに指導性を習得する。
- ・伊勢原市バスケットボール協会
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を中止した。

・成瀬サッカー少年団

と き 令和2年8月22日（土）、23日（日）

ところ 茅野市総合運動公園

参加者 54人

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を中止した。

・元気っ子アンサンブル教室

市内小学校3～6年生を対象にリコーダー演奏を基本とし、その他の楽器演奏も学びながら、演奏を楽しみ、仲間づくりを図る事業であるが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

と き 令和2年9月9日～令和3年3月 毎週水曜日

ところ 市民文化会館

・いせはらフレンドコンサート

一年間の学習の成果として、旧青少年センターを活動拠点としていた青年音楽サークルとともに、コンサートを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

と き 令和3年3月

ところ 市民文化会館

・夏休み書道教室

市内小学校1～4年生を対象に、書道教室を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

と き 令和2年8月

・厚木市・伊勢原市・綾瀬市・愛川町・茅ヶ崎市合同ジュニアリーダー研修

広域ふれあい交流事業として、4市1町合同のジュニアリーダー研修事業を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

と き 令和2年6月

ところ 茅ヶ崎市うみかぜテラス

内 容 他市町とのジュニアリーダーと合同で研修を行い、ジュニアリーダー活動の楽しさや仲間と協力する喜びなどを学ぶ。

アイスブレイク体験、キャンププログラムのワークショップ

・放課後子ども教室

放課後に学校施設や児童館・公民館等の公共施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供した。伊勢原小学校区、石田小学校区、竹園小学校区、成瀬小学校区、比々多小学校区及び大山小学校区を運営した。また令和2年度から、桜台小学校区を開設し計7箇所となった。なお、新型コロナウイルス感染症流行に伴い、2学期からの実施とした。

・伊勢原小学校区

令和2年9月～令和3年3月

実施回数 給食のある水曜の放課後に実施 計21回実施

実施場所 伊勢原小学校体育館、図書室、音楽室、家庭科室

内 容 工作指導、手品教室、科学ショー、漢字教室、自主活動（宿題、読書等） 等

参加登録者 伊勢原小学校児童74人 延べ 487人

・石田小学校区

令和2年9月～令和3年3月

実施回数 給食のある月曜の放課後に実施 計17回実施

実施場所 石田小学校視聴覚室、体育館、ワークスペース

内 容 工作指導、ビッグアート、科学ショー、英語教室、自主活動（宿題、読書等） 等

参加登録者 石田小学校児童111人 延べ 608人

- ・竹園小学校区
令和2年9月～令和3年3月
実施回数 給食のある木曜の放課後に実施 計17回実施
実施場所 竹園小学校図書室、体育館
内 容 工作指導、手品教室、科学ショー、漢字教室、自主活動（宿題、読書等） 等
参加登録者 竹園小学校児童81人 延べ 455人
- ・成瀬小学校区
令和2年9月～令和3年3月
実施回数 給食のある木曜の放課後に実施 計18回実施
実施場所 成瀬小学校プレイルーム、チャレンジルーム、体育館
内 容 工作指導、指編み教室、科学ショー、マジックアート、自主活動（宿題、読書等） 等
参加登録者 成瀬小学校児童113人 延べ 660人
- ・比々多小学校区
令和2年9月～令和3年3月
実施回数 給食のある水曜または金曜の放課後に実施 計22回実施
実施場所 比々多小学校図書室、体育館
内 容 自主学习、科学ショー、工作教室 等
参加登録者 比々多小学校児童75人 延べ 490人
- ・大山小学校区
令和2年9月～令和3年3月
実施回数 給食のある水曜の放課後に実施 計21回実施
実施場所 大山小学校図書室、体育館、音楽室
内 容 工作、英語、手品、漢字教室、自主活動（宿題、読書等） 等
参加登録者 大山小学校児童40人 延べ 204人
- ・桜台小学校区
令和2年10月～令和3年3月
実施回数 給食のある木曜の放課後に実施 計12回実施
実施場所 桜台小学校プレイルーム、体育館
内 容 工作指導、指編み教室、科学ショー、ビッグアート、自主活動（宿題、読書等） 等
参加登録者 桜台小学校児童95人 延べ 349人

8. 青少年善行表彰

- 目 的** 青少年に自信と好ましい社会性を身につけさせ、豊かな人間性をかん養する。
対 象 20歳未満の青少年の善行
被表彰者 個人 5件7人 団体 1団体

9. 青少年相談室

- 設 置** 青少年の非行防止を目的として、青少年の相談及び街頭指導を行うため、伊勢原市青少年相談室設置条例（昭和52年条例第6号）に基づき設置する。
所在地 伊勢原市田中348番地
業 務 ①青少年の相談に関すること。
 ②街頭指導に関すること。
 ③継続指導に関すること。
 ④青少年非行の情報収集と資料整備に関すること。
 ⑤その他青少年の非行防止に必要な業務。

・青少年相談員

- 設 置** 伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。
活 動 青少年に関する相談等に適切な助言を行う。
任 期 1年（会計年度任用職員）

・青少年相談室補導員

設 置 伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。

活 動 街頭において非行青少年の早期発見、指導を行う。

任 期 2年（令和2年4月1日～令和4年3月31日）

・相談受理状況（令和2年4月～令和3年3月）
（青少年相談、ヤングテレホン相談、メール相談を統合）

相談内容別

（ ）内は女子の再掲

相談内容	学識別	未就学児	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	その他	2年度計	元年度計
犯罪触法行為	窃盗犯 (ひったくり・占脱横領)										
	租暴犯 (暴行・傷害・恐喝)										
	その他				1					1	
	被害者										
ぐ犯・不良行為	家出・浮浪・泊 無断外泊										
	シンナー・薬物等 乱用										
	怠学・怠業										
	金品持出費 濫用										
	不良交友										
	不健全性的行為										
	喫煙・飲酒										
	その他										
身上問題	発達障害								40 (40)	40 (40)	92 (91)
	神経精神問題										
	性格・行動上の問題										2 (1)
	家庭内暴力										
	養育										
	家族関係					3 (3)			1 (1)	4 (4)	3 (2)
	児童虐待										
	いじめ										
	不登校			1 (1)						1 (1)	7 (3)
	ひきこもり								5	5	4
	学業・進路・進学										2
	学校生活										3 (1)
	性に関する こと係			1	2					3	3
	対人関係				1				2 (2)	3 (2)	8 (7)
	その他			1	2 (2)				8 (3)	11 (5)	4 (3)
その他											
2年度計			3	6 (2)	3 (3)			56 (46)	68 (52)		
元年度計			6 (3)	14 (5)	4 (2)			106 (98)		130 (108)	

・街頭指導状況（令和2年4月～令和3年3月 341回実施 495人従事）

街頭状況別

（ ）内は女子の再掲

相談内容	学識別	未就学児	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	その他	2年度計	元年度計
	不良行為等	怠学・怠業									
金品持出費											
不健全性的行為											
飲酒・喫煙											
不良交友											
遊技場出入											
不健全娯楽											
深夜はいかい											
刃物等所持											
粗暴行為											
金品不正要求											
家無断・浮浪泊											
シンナー・薬物等乱											
性的いたづら											
暴走行為等反交											
その他											2
非行少年等	犯罪少年										
	触法少年										
	ぐ犯少年										
	要保護少年										
2年度計										0	
元年度計				2							2

指導少年行為地別

行為地	屋 内							屋 外							計
	ゲームセンター	デパート	パチンコ店	住宅	飲食店等	その他	小計	商店街路上	住宅地路上	駅	神社・寺	公園・空地	その他	小計	
2年度							0							0	0
元年度							0						2	2	2

指導少年措置別

年度	措置 現場注意	家庭連絡	学校連絡	警察引継	その他	計
2年度						0
元年度	2					2

・環境浄化活動

①有害図書等社会環境の実態調査（令和2年9月～11月実施）

- ・古書店や複合店における有害図書類区分陳列等調査、カラオケボックス等実態調査
- ・青少年がカラオケスタジオを利用する場合、飲酒・喫煙をさせないよう店の管理者に協力を要請
- ・カラオケスタジオ 1店
- ・書店 3店

新型コロナウイルス感染症流行に伴い、対象をしばって県職員により実施

②有害看板の撤去

新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止とした。

③その他

看板、広報いせはらによる啓発

・未成年者薬物乱用・喫煙防止活動

①チラシ等の配布

市内小学校5・6年生、中学生に薬物乱用・喫煙防止を図るチラシ（4, 720部）を配布。

②その他

看板、会議、広報いせはらによる広報啓発。

・その他の非行防止活動

①インターネット利用に係る非行防止

市内小学校5・6年生、中学生、高校生にスマートフォン・携帯電話の正しい使い方に関するチラシ（8, 377部）を配布。

②非行防止対策の啓発

街頭啓発キャンペーン

新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

・青少年相談室補導員連絡協議会

①委嘱式 27人

とき 令和2年4月27日（月）

新型コロナウイルス感染症流行に伴い、書面による委嘱とした。

②正副会長会議

とき 令和2年5月27日（水）※、7月22日（水）※、9月30日（水）※、11月20日（金）、令和3年1月22日（金）※、3月30日（火）

ところ 市役所内

※は、新型コロナウイルス感染症流行に伴い書面開催とした。

10. 婚活支援対策事業

若い世代の結婚の希望に応えるため、婚活事業への支援等、男女の出会いの場や交流の場の創出支援をすることにより、本市の定住化を図る。

- ・婚活セミナーの開催
- ・親御さん向け婚活セミナーの開催
- ・出会いの場や交流の場の創出支援

新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止とした。

1 1. 児童館運営管理事業

児童に健全な遊びや活動の場を提供するとともに、地域における青少年活動の拠点とする。

上段：総利用人数

令和2年度伊勢原市児童館利用状況（月別表）

下段：児童の利用人数（単位：人）

番号	児童館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	児童数の割合
1	大原児童館	0	0	121	268	175	191	295	381	361	98	0	201	2,091	53.2%
		0	0	69	165	94	79	158	192	182	34	0	139	1,112	
2	沼目児童館	10	0	43	180	47	170	172	283	131	3	5	99	1,143	20.9%
		0	0	5	28	21	18	47	44	30	2	0	44	239	
3	高森台児童館	114	52	116	315	173	193	324	294	382	103	123	373	2,562	24.3%
		1	0	42	128	97	26	72	73	88	36	0	60	623	
4	つきみの児童館	0	2	146	402	183	340	376	422	392	121	43	165	2,592	39.5%
		0	1	40	153	128	121	123	137	176	41	0	103	1,023	
5	七五三引児童館	0	0	31	130	57	55	90	89	103	20	0	83	658	55.2%
		0	0	11	82	44	29	31	51	70	20	0	25	363	
6	藤野児童館	9	32	25	69	35	48	51	12	68	8	0	27	384	26.6%
		0	0	1	12	9	19	25	2	23	3	0	8	102	
7	板戸児童館	35	0	44	257	207	208	194	207	186	34	13	67	1,452	33.7%
		0	0	21	108	88	90	50	43	58	12	3	16	489	
合計	合計	168	86	526	1,621	877	1,205	1,502	1,688	1,623	387	184	1,015	10,882	36.3%
		1	1	189	676	481	382	506	542	627	148	3	395	3,951	

※市内には13館の児童館があるが、指導員を配置している7館のみの掲載とした。

※新型コロナウイルス感染症対策のための休館期間

①令和2年3月6日～6月16日まで（6月17日～29日は時短・中学生以上の利用制限）

②令和3年1月13日～3月21日まで

教育委員会表彰

令和2年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者名簿

1 学校教育関係 個人（2名）

No.	氏名	功績の概要
1	のち 野地 暁	学校嘱託医として、長年にわたり児童の健康診断をはじめ、学校保健安全計画の策定に際し必要な指導と助言を与えるなど、学校保健の充実向上に貢献されています。
2	きたむら 北村 まさあき 政昭	学校嘱託歯科医として、長年にわたり児童の健康診断をはじめ、学校保健安全計画の策定に際し必要な指導と助言を与えるなど、学校保健の充実向上に貢献されています。

2 社会教育関係 個人（13名）

No.	氏名	功績の概要
1	いしだ 石田 せいご 精吾	伊勢原美術協会幹事長及び会長として、長年にわたり文化芸術の振興に貢献されました。
2	いしがみ 石上 こうえい 宏榮	伊勢原市文化団体連盟理事及び副会長として、長年にわたり文化芸術の振興に貢献されました。
3	さとう 佐藤 たけし 健	伊勢原市文化財保護審議会委員として、長年にわたり文化財保護行政の発展に貢献されました。
4	ながい 永井 はるこ 治子	市史編さん委員会委員として、長年にわたり文化財保護行政の発展に貢献されました。
5	おざわ 小澤 みつたか 光孝	市史編さん委員会委員として、長年にわたり文化財保護行政の発展に貢献されました。
6	なんぶ 南部 まり 満里	児童館指導員として、長年にわたり地域における子どもたちの遊びの指導や児童館の運営・管理を行い、青少年の健全育成に貢献されました。
7	さいとう 斉藤 としえ 敏恵	児童館指導員として、長年にわたり地域における子どもたちの遊びの指導や児童館の運営・管理を行い、青少年の健全育成に貢献されました。
8	かんざき 神崎 くみこ 久美子	児童館指導員として、長年にわたり地域における子どもたちの遊びの指導や児童館の運営・管理を行い、青少年の健全育成に貢献されました。
9	あんどう 安藤 まさえ 政江	児童館指導員として、長年にわたり地域における子どもたちの遊びの指導や児童館の運営・管理を行い、青少年の健全育成に貢献されました。
10	みたけ 三竹 きとし 悟史	青少年相談室補導員として、長年にわたり地域における青少年の見回りや非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
11	せき 関 せいしろう 征四郎	体力づくり振興会体育委員及び副会長として、長年にわたり地域のスポーツ振興と地域住民の親睦及び体力増進に貢献されています。
12	やまもと 山本 かつとし 勝利	体力づくり振興会委員として、長年にわたり地域のスポーツ振興と地域住民の親睦及び体力増進に貢献されています。
13	こだま 小玉 とおる 徹	体力づくり振興会委員として、長年にわたり地域のスポーツ振興と地域住民の親睦及び体力増進に貢献されています。

3 教職員永年勤続 (9名)

1	かさい えりこ 葛西 恵利子	伊勢原小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
2	ふかつ ひとみ 深津 仁美	伊勢原小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
3	なかざと なみ 中里 奈美	高部屋小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
4	かさ やよい 笠 弥生	高部屋小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
5	うらかわ みき 浦川 美紀	比々多小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
6	まきた ゆきこ 蒔田 由希子	比々多小学校 教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
7	なかざと けいじ 中里 圭司	大田小学校 教頭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
8	あおき ゆき 青木 有希	桜台小学校 教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
9	いしかわ あゆみ 石川 亜由美	竹園小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。

令和2年伊勢原市スポーツ賞被表彰者（個人）

番号	氏名	実績	所属等
1	ウチダ ユウキ 内田 航貴	令和2年度神奈川県高等学校ゴルフ選手権 代替大会 男子個人の部 第1位 69ストローク	法政大学第二高等学校
2	イトウ ケイイチ 伊藤 啓一	2020年度神奈川県ソフトテニス選手権大会 種別:シニア50男子 優勝	東亜道路工業株式会社 横浜支店
3	オオナカ カズヒコ 大中 和彦	2020年度神奈川県秋季ソフトテニス大会 種別:シニア50男子 優勝	平塚市役所
4	イシカワ ユウ 石川 優	全国高等学校陸上競技大会2020 高校女子100m1位 11秒56 高校女子200m1位 23秒82 第104回日本陸上競技選手権大会 女子100m3位 11秒66	相洋高等学校
5	ニノミヤ アヤネ 二宮 綾音	全国高等学校陸上競技大会2020・リレー競技 高校女子 4×100mR 2位 46秒26 高校女子 4×400mR 3位 3分43秒42	相洋高等学校
6	オオノ ユウト 大野 悠翔	第73回神奈川県高等学校駅伝競走大会 第1位 2時間10分09秒	相洋高等学校
7	タナカ ダイイチ 田中 大地	第14回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会関東地区代表最終選抜大会 中学1年男子 42kg未満 優勝	中沢中学校
8	オオクボ カイ 大久保 海	2020ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップ特別大会 12歳～14歳の部 男子 優勝	中沢中学校
9	ハガ リュウスケ 羽賀 龍之介	令和2年全国日本柔道選手権大会 優勝	旭化成株式会社
10	サイトウ ハナ 齋藤 花菜	第28回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 優勝	藤枝順心高等学校

令和2年伊勢原市スポーツ奨励賞被表彰者（個人）

番号	氏名	実績	所属等
1	ナカノ リョウキ 中野 怜貴	第36回関東小学生バレーボール大会 Bブロック 準優勝	大田小学校

令和2年伊勢原市スポーツ奨励賞被表彰者（団体）

番号	氏名	実績
1	石田JVC	第36回関東小学生バレーボール大会 Bブロック 準優勝

役 職 員 名 簿

教育委員会関係役員名簿

R3.10現在

＜教育委員＞

職 名	氏 名
教 育 長	山 口 賢 人
教育長職務代理者	重 田 恵美子
委 員	菅 原 順 子
委 員	渡 辺 正 美
委 員	福 田 雅 宏

＜学校長及び教頭名＞

R3.5現在

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	学 校 所 在 地	電 話
伊勢原小学校	橋 口 龍 郎	濱 田 早 苗	伊勢原市伊勢原4-1-1	95 - 2519
大山小学校	磯 部 道 枝	小 野 涉	〃 大山209	95 - 2014
高部屋小学校	渡 邊 良 典	山 田 芳 之	〃 西富岡1090-1	95 - 2569
比々多小学校	臼 井 裕 二	海 野 真一郎	〃 神戸521-1	95 - 2307
成瀬小学校	櫻 井 綾 子	柴 野 科 子	〃 高森1481-3	95 - 2360
大田小学校	北 島 昌 人	中 里 圭 司	〃 下谷1471-1	95 - 1064
桜台小学校	本 多 由佳里	石 川 敦 史	〃 桜台4-16-1	95 - 2787
緑台小学校	佐 藤 幸 也	須 山 泰	〃 高森482	93 - 4717
竹園小学校	宮 林 貴 子	佐 藤 明 子	〃 岡崎6611-1	93 - 4718
石田小学校	古 住 有 美	高 橋 操	〃 石田1168-1	92 - 8111
山王中学校	宮 林 英 樹	東 まゆみ	〃 上粕屋804-2	95 - 2362
成瀬中学校	今 井 伸 尚	西 野 厚 志	〃 高森2-22-1	95 - 1309
伊勢原中学校	石 渡 誠 一	鈴 木 宗 武	〃 桜台4-2-1	95 - 2539
中沢中学校	北 村 雅 彦	竹 内 清 治	〃 下糟屋231-1	94 - 5756

＜学校嘱託医等一覧＞

学 校 名	科 別	氏 名	学 校 名	科 別	氏 名
伊勢原小学校	学校嘱託医	宇 土 潤 平 飯 塚 育 子	比々多小学校	学校嘱託医	梶 山 和 恵 大 跡 典 子
	学校嘱託歯科医	北 村 政 昭 鎮 目 正 美		学校嘱託歯科医	中 島 立 志 大 塚 哲 也
	学校嘱託眼科医	高 橋 嘉 晴		学校嘱託眼科医	名 村 隆 広
	学校嘱託耳鼻科医	山 内 麻 由		学校嘱託耳鼻科医	山 崎 有 朋
	学校嘱託薬剤師	朝 野 徹 也		学校嘱託薬剤師	田 沼 勉
大山小学校	学校嘱託医	飯 塚 育 子	成瀬小学校	学校嘱託医	市 川 正 孝 片 山 敦 夫 杉 山 和 子
	学校嘱託歯科医	新 倉 良 一		学校嘱託歯科医	岩田ジエム太一 鎌 田 信 行
	学校嘱託眼科医	鈴 木 崇 弘		学校嘱託眼科医	滝 沢 賢
	学校嘱託耳鼻科医	鈴 木 隆 史		学校嘱託耳鼻科医	酒 井 昭 博
高部屋小学校	学校嘱託医	山 田 不 二 井 上 涉	大田小学校	学校嘱託医	須 藤 宣 弘 東 邦 彦
	学校嘱託歯科医	久 保 田 顕 清 水 崇		学校嘱託歯科医	原 田 総 一 石 倉 英 治
	学校嘱託眼科医	中 川 喜 博		学校嘱託眼科医	大 竹 暁
	学校嘱託耳鼻科医	鈴 木 隆 史		学校嘱託耳鼻科医	小 田 桐 恭 子
	学校嘱託薬剤師	千 葉 明 子		学校嘱託薬剤師	飯 田 壮

学校名	科 別	氏 名	学校名	科 別	氏 名
桜台小学校	学校嘱託医	有賀典 梅田賢 田 典 陽	山王中学校	学校嘱託医	吉澤直 坂下祐 子
	学校嘱託歯科医	大野友 鈴木秀 潤		学校嘱託歯科医	新倉良 和 倉田 金 一 介
	学校嘱託眼科医	根崎健 吾		学校嘱託眼科医	鈴木克 則
	学校嘱託耳鼻科医	飯島宏 章		学校嘱託耳鼻科医	稲木利 英
	学校嘱託薬剤師	横山英 樹		学校嘱託薬剤師	梶浦真 由美
緑台小学校	学校嘱託医	秋澤孝 梶山和 則 惠	成瀬中学校	学校嘱託医	片山敦 市川正 野地 孝 曉
	学校嘱託歯科医	越光義 錦 織 明 明		学校嘱託歯科医	原田優 菫 原 子 鉄 也
	学校嘱託眼科医	尾内宏 美		学校嘱託眼科医	高橋嘉 晴
	学校嘱託耳鼻科医	寺邑堯 信		学校嘱託耳鼻科医	齋藤弘 亮
	学校嘱託薬剤師	久田真 二		学校嘱託薬剤師	柏木秀 則
竹園小学校	学校嘱託医	松井純 山田不 二子	伊勢原中学校	学校嘱託医	山田昌 須藤弘 有 賀 賢 典
	学校嘱託歯科医	清田耕 辻 村 造 傑		学校嘱託歯科医	大野友 浜 田 文 秀 康
	学校嘱託眼科医	鈴木克 則		学校嘱託眼科医	根崎健 吾
	学校嘱託耳鼻科医	金田将 治		学校嘱託耳鼻科医	戎本浩 史
	学校嘱託薬剤師	松崎勝 大		学校嘱託薬剤師	坂井信 之
石田小学校	学校嘱託医内科医	野地暁 梅 田 陽	中沢中学校	学校嘱託医	松井純 吉澤直 一 直
	学校嘱託歯科医	丸茂元 井上哲 弥		学校嘱託歯科医	藤井敏 高 橋 朗 力
	学校嘱託眼科医	松本文 也		学校嘱託眼科医	大竹 暁
	学校嘱託耳鼻科医	鈴木隆 史		学校嘱託耳鼻科医	村上知 聡
	学校嘱託薬剤師	滝澤聖 一		学校嘱託薬剤師	山川宏 之

<伊勢原市いじめ問題専門調査会委員>

番号	氏 名	所 属 等	番号	氏 名	所 属 等
1	山 川 勝 久	有識者	4	市 村 篤	精神科医
2	吉 田 千 代	社会福祉士	5	島 田 幸 恵	臨床心理士
3	古 谷 泰 宏	弁護士			

<伊勢原市教育支援委員会委員>

番号	氏名	所属等	番号	氏名	所属等
1	市川正孝	伊勢原市医師会会員	7	豊岡裕子	県立特別支援学校代表
2	杉山祐司	伊勢原市医師会会員	8	三浦智子	県立特別支援学校代表
3	近藤哲朗	伊勢原市私立幼稚園協会代表	9	本多由佳里	小学校長会代表
4	山内弥恵	伊勢原市保育協議会代表	10	宮林英樹	中学校長会代表
5	加藤直子	中教育事務所指導課指導主事	11	嵯峨野かほる	小学校教員代表
6	浜田恵子	平塚児童相談所児童心理司	12	山室絵美	中学校教員代表

<学校保健会役員>

R3.6現在

役職	氏名	所属
会長	磯部道枝	大山小学校長
副会長	松井純一	学校嘱託医
〃	北村政昭	学校嘱託歯科医
〃	北村雅彦	中沢中学校長
監事	遠間梢	中沢中学校 養護教諭
〃	沼倉美香	伊勢原市PTA連絡協議会(緑台小学校)
理事	高橋良二	伊勢原市薬剤師会会長
〃	石川尚美	石田小学校 保健担当者
〃	鈴木美和	山王中学校 保健担当者
〃	鈴木智美	大山小学校 養護教諭
〃	後藤田令子	PTA保健委員(桜台小学校)
〃	森瑞貴	伊勢原小学校 学校栄養職員
事務局長	守屋康弘	学校教育課 参事(兼)課長
書記会計	石川秀子	学校教育課 学務係長
〃	請川京子	学校教育課 主事補

<学校給食会役員>

R3.6現在

役職	氏名	所属
会長	古住有美	石田小学校長
副会長	磯部道枝	大山小学校長
〃	宮林貴子	竹園小学校長
〃	北村雅彦	中沢中学校長
会計	熊谷理英	学校教育課 主査
監事	福田敦子	緑台小学校PTA
〃	山田仁子	成瀬中学校 養護教諭
事務局長	守屋康弘	学校教育課 参事(兼)課長
書記	加納ゆき	学校教育課 主幹(兼)学校給食係長
〃	福田聡子	学校教育課 主査
〃	北村真理子	学校教育課 主査
〃	清水紘子	学校教育課 主査
〃	及川しず子	成瀬小学校 学校栄養職員

<社会教育委員>

R3.5現在

職名	氏名	職名	氏名
議長	古里貴士	委員	塩川幸恵
副議長	石塚京子	〃	杉山美恵子
〃	田中安和	〃	園山浩
〃	白鳥稔	〃	古住有美
〃	岩崎敏昭	〃	石渡誠一
〃	板倉博子		

<公民館長>

職名	氏名	職名	氏名
中央公民館長	山内温子	成瀬公民館長	高橋健一
大山公民館長	高尾知幸	大田公民館長	小瀬村一郎
高部屋公民館長	斎藤実	伊勢原南公民館長	中村さゆり
比々多公民館長	佐藤則行		

<社会教育指導員> 人権教育担当

氏名
細谷毅義

<PTA連絡協議会>

R3.5現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	鈴木行人	情報委員長	沼倉美香
副会長	藤八大睦	〃	真庭陽子
〃	小山博正	情報委員	江藤夕子
〃	佐藤幸也	〃	小倉千景
書記	大川詞乃武	会計監査	古宮亜友美
		〃	吉岡宏隆

<PTA会長>

R3.5現在

学校名	氏名	学校名	氏名
伊勢原小学校	本間崇敬	緑台小学校	堀之内功
大山小学校	金子安宏	竹園小学校	越水真理
高部屋小学校	藤野剛	石田小学校	古宮亜友美
比々多小学校	平塚良成	山王中学校	安達浩志
成瀬小学校	今井虎太郎	成瀬中学校	鈴木崇宣
大田小学校	吉岡宏隆	伊勢原中学校	小山博正
桜台小学校	岩崎祥行	中沢中学校	高橋一浩

<文化団体連盟>

職名	氏名	職名	氏名
会長	子安和子	会計	小斉林啓子
副会長	鶴田英子	"	小斉藤玲子
"	小石川晃	"	小斉水田和明
"	小澤友信	"	小斉清前夫
事務局長	鶴田英子		

<文化財保護審議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	鈴木木良明	委員	山本勉
副会長	川島敏郎	"	北條芳隆
"	上野勝久		
"	永井治子		

<図書館協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	齋藤道子	委員	橋口龍郎
副会長	小瀬村一郎	委員	田原礼子
委員	田本美佐子	委員	増田美奈子
	大高敏夫		

<子ども科学館運営協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	大高敏夫	委員	榎並幸与
副会長	磯部道枝	委員	藤尾克彦
委員	渡邊健樹	委員	三國登美江
	藤木隆		

<スポーツ推進審議会>

職名	氏名	選出母体等
会長	田中昇	伊勢原市体育協会
副会長	平田順子	伊勢原市スポーツ推進委員協議会
委員	野坂俊弥	東海大学体育学部
	野澤智子	東海大学健康科学部
	秋澤孝則	伊勢原市医師会
	山口鉄男	伊勢原市スポーツ少年団
	多和田政治	伊勢原市レクリエーション協会
	大川要司	体力づくり振興会(伊勢原市自治会連合会)
	中里圭司	伊勢原市小学校校長会
	鈴木宗武	伊勢原市中学校校長会

<スポーツ推進委員協議会> スポーツ推進委員

職名	氏名	職名	氏名
会長	平田順子	委員	平吉昌川
副会長	大津藤	委員	青木中田
書記	青柳光玲	委員	安田中田
委員	倉持林哲夫	委員	安松齋上
委員	小松本川	委員	野村藤
委員	藤本川	委員	野村藤
委員	熊和田	委員	野村藤
委員	和山	委員	野村藤
委員	山城	委員	野村藤
委員	八尾	委員	野村藤
委員	山崎	委員	野村藤
委員	本所	委員	野村藤
委員	澤島	委員	野村藤
委員	本尾	委員	野村藤
委員	大澤	委員	野村藤
委員	今大	委員	野村藤
委員	長今	委員	野村藤
委員	杉長	委員	野村藤
委員	海原	委員	野村藤
委員	石井	委員	野村藤
委員	麻生	委員	野村藤
委員	井生	委員	野村藤
委員	豊	委員	野村藤
委員	子美	委員	野村藤
委員	雄子	委員	野村藤
委員	茂夫	委員	野村藤
委員	充司	委員	野村藤
委員	保志	委員	野村藤
委員	夫雄	委員	野村藤
委員	朗	委員	野村藤
委員	智	委員	野村藤
委員	貴	委員	野村藤
委員	雄	委員	野村藤
委員	也	委員	野村藤
委員	豊	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	治	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	史	委員	野村藤
委員	亮	委員	野村藤
委員	佳	委員	野村藤
委員	彦	委員	野村藤
委員	勇	委員	野村藤
委員	人	委員	野村藤
委員	勝	委員	野村藤
委員	治	委員	野村藤
委員	男	委員	野村藤
委員	二	委員	野村藤
委員	明	委員	野村藤
委員	忠	委員	野村藤
委員	匠	委員	野村藤
委員	之	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	治	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	子	委員	野村藤
委員	史	委員	野村藤
委員	祐	委員	野村藤
委員	由	委員	野村藤
委員	紀	委員	野村藤
委員	和	委員	野村藤
委員	豊	委員	野村藤
委員	義	委員	野村藤
委員	信	委員	野村藤
委員	寿	委員	野村藤
委員	浩	委員	野村藤
委員	米	委員	野村藤
委員	典	委員	野村藤
委員	正	委員	野村藤
委員	夏	委員	野村藤
委員	敏	委員	野村藤
委員	克	委員	野村藤

<体育協会>

職名	氏名	団体名
顧問	清夫 紀嚴 和昇 一信 二隆 雄治 一之 豊生 博路 誠行 則介 一雄 弘久 明二 努朗 孝子 男秋 勉	
	富昌 文 孝直 丈 幸栄 晃孝 治公 朝 敏康 俊謙 康悦 和宏 修 詩 良行 千	
会長	水沼 田 野 中 村 崎 橋 崎 沼 葉 菌 所 生 木 瓶 海 林 田 代 川 田 崎 福 中 上 田 岩 田 藤 倉 井 木	
副会長	越 小 山 多 細 田 中 杉 高 岩 菅 稲 久 保 城 麻 藤 三 内 小 岡 豊 鍛 古 山 杉 井 田 川 黒 立 滝 斉 門 荒 佐	
監事		
理事		
副理事		
		陸上競技協会 野球協会 バレーボール協会 バスケットボール協会 卓球協会 ソフトテニス協会 ソフトボール協会 剣道連盟 柔道協会 弓道協会 サッカー協会 空手道連盟 バドミントン協会 スキー協会 水泳協会 テニス協会 少林寺拳法協会 ボウリング協会 ゴルフ協会 射撃協会 スポーツウエルネス吹矢協会

<スポーツ少年団>

役職名	氏名	所属
顧問	孝一 弘 男 郎 男 行 加 正 幸 也 子 延 彦 一 浩 樹 徳 紘 孝	
本部長	中安 村倍 藤正 保三 鉄孝 涼 典達 美恵 康俊 真勝 一 浩 樹 徳 紘 孝	
副部長	山山 川川 坂坂 村村 岡岡 森森 小山 山宮 村垣 村田 杉北 長友 滝田	
会計		
補佐		
委員		
業務委員		成瀬少年野球教室 比々多少年野球部 スカイファイターズ 山桜剣道クラブ 緑台バレーボールクラブ 少林寺拳法・湘南成瀬

〃	齊藤由紀	大田ドリームズ
〃	杉山浩	竹園シャークス
〃	青木和巳	緑台少年野球教室
〃	大中和彦	東富岡ファイターズ
〃	高部康弘	成瀬サッカー少年団
〃	川口孝行	比々多（山王JFC）
〃	高梨淑江	東高森リトルベアーズ
〃	萩原拓耶	伊勢原フレンズ

<青少年育成審議会>平成29年7月から休会中

＜青少年指導員連絡協議会＞（青少年指導員）

職名	氏名	職名	氏名
会長	勝夫	指導員	悟道夫
副会長	茂道	"	和幸
監事	晃士	"	正好
理事	治一	"	正英
"	也夫	"	修
"	也一	"	光進
"	誠章	"	進
"	治稔	"	育一
"	子健	"	秀
"	毅紀	"	信
"	勝清	"	惠士
"	永城	"	浩江
"	也宏	"	子久
"	美蘭	"	靖幸
"	一均	"	護樹
"	州広	"	昭一
"	枝市	"	一之章
"	一哉	"	均宏
"	三郎	"	之亨
"	恵明	"	夫剛
"	子貴	"	彦子
"	進子	"	美由
"	穂美	"	智恒
"	仁行	"	辰善
"	和明	"	陸廣
"	明也	"	木川
"		"	田
"		"	池

<青少年相談室補導員連絡協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	影浦寿満子	補導員	野中亮輔
副会長	内田光一	〃	細野幸太
幹事	柏木加代子	〃	若林忠秋
〃	浅田恭孝	〃	宗方平晴
〃	鎌田昇亮	〃	安河内義雄
〃	前原亮佑	〃	坂本安一
〃	相原喜太	〃	福家朗
〃	川上太美	〃	福青木裕真
〃	宮谷勝大	〃	塩川川辺
〃	出持口田明	〃	小渡大坂
〃	石井明貴	〃	
〃	山本孝史	〃	

<青少年相談員>

氏名
石塚修
小永井禮子

<地区青少年健全育成協議会>

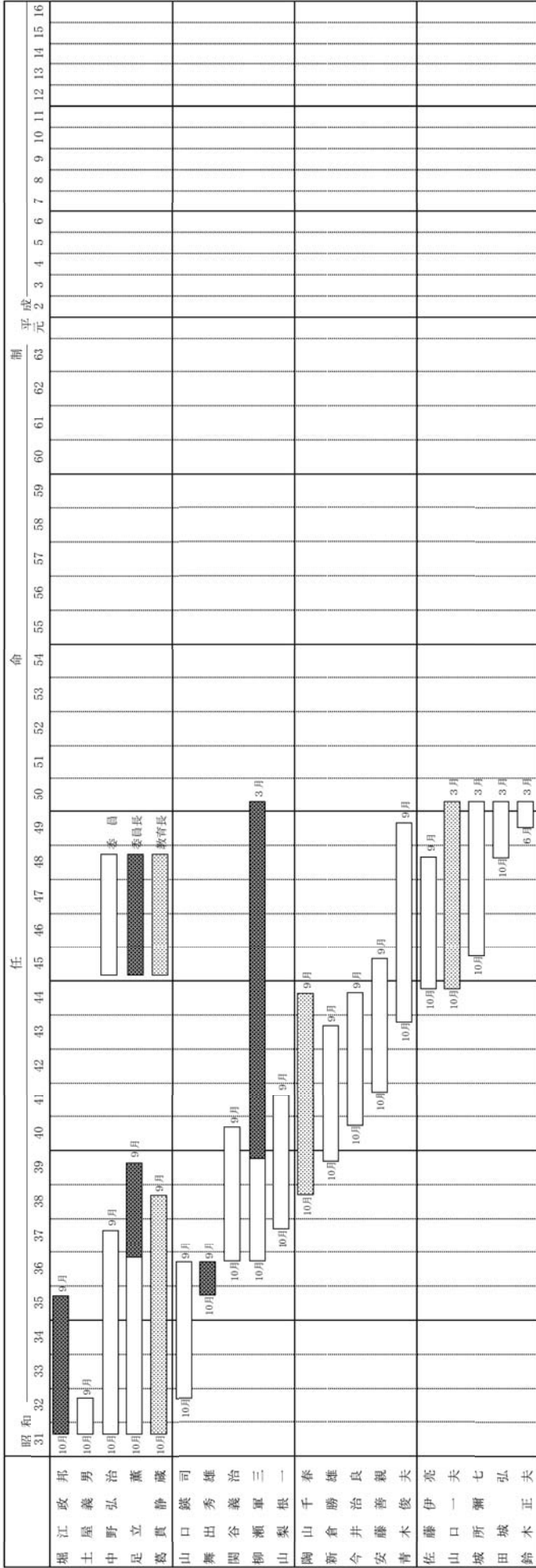
地区	氏名	地区	氏名
伊勢原北	武蔵郁夫	比々多	近藤治通
伊勢原南	繁田幸男	成瀬	大石川洋
大山屋	石井秀夫	大田	石井洋一
高部	小澤和博		

<子ども会育成会連絡協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	磯部千津子	監事	今野恵巳
副会長	木村由紀子	〃	漆原美穂
書記	秋山中修一	〃	八島満雄
〃	浜中恵子		
〃	松尾理絵		
会計	新實正樹		

教育のあゆみ

1. ② 歴代教育委員会委員 (伊勢原市平塚市教育組合)



【注釈】本表には、昭和31年9月30日以前の教育委員会法(昭和23年法律第170号)に基づく教育委員については掲載していない。

- 伊勢原市平塚市教育組合の変遷
- 【注】現在の伊勢原中学校が対象となっていた。
- 昭和23年 伊勢原町大田村城島村及び岡崎村教育組合結成
- 昭和30年 2町4か村の合併により中郡伊勢原町が誕生したことに伴い、伊勢原町岡崎村及び城島村教育組合に名称変更
- 昭和32年 岡崎村の一部が伊勢原町に編入合併したことに伴い、伊勢原町平塚市教育組合に名称変更
- 昭和46年 市制施行に伴い、伊勢原市平塚市教育組合に名称変更
- 昭和50年 伊勢原市平塚市教育組合解散

2. 教育年表

注；(.)は月.日

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃藩置県(3府、302県)、文部省を創設
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学制発布により、元伊勢原、白根、田中、東大竹をもって、第1大学区第2中学区第53番小学区域と定める(伊勢原小) ・ 上谷小学校を、上谷89番地に開校(大田小)
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教員は教授、中学教員は教諭、小学教員は訓導とした(8.12)
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢原学校を大福寺に開校(伊勢原小) ・ 大山学校を大山の民家に開校(大山小) ・ 上粕屋学校、富岡(西富岡)学校、日向学校開校
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員資格として、師範学校卒業の他に教員検定試験とする。教員免許状の初め(7.25)
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坪之内福昌院を校舎にあて開校(比々多小)
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苗字義務化。太政官布告「平民苗字必称義務令」公布(2.13) ・ 学齢を満6歳から満14歳とする。 ・ 小学校数：約2万4,500校、児童数：約146万人。当時の小学校の校舎の40%は寺院の借用、30%は民家の借用。就学率35.4%
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃刀令を公布(3.) ・ 日本初の幼稚園。東京・神田の東京女子師範学校(現=お茶の水女子大学)構内に、幼稚園を開設。3歳から7歳の幼児のあずかり教育(11.14)
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西南の役起こる(2.15) ・ 東京開成学校及び東京医学校を合併し東京大学設立(4.1) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元伊勢原村宮脇274番地に移り、「恢立館」と称す(伊勢原小) ・ 日向学校、富岡学校合併福昌院の仮校舎から神戸に校舎を移転して「神戸学校」とする(比々多小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大久保利通暗殺(麹町の紀尾井坂で石川県士族6人によって刺殺)(5.14)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成瀬小の前身「鳳鳴学校」を高森字白金山に新築。 ・ 学区制廃止にともない、伊勢原村外5ヶ村立「伊勢原学校」と改称(伊勢原小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 琉球処分。琉球藩を廃止して沖縄県を設置。県庁は首里(4.4) ・ 「学区制」を廃止し、町村を基礎に小学校設置

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	12 (統)	・校舎狭隘のため、上谷村に校地を移し、「成實学校」と称す(大田小)
	13	・各府県に師範学校設置義務化。 ・天長節(天皇の誕生日)で「君が代」が国歌として初めて演奏された。宮内省雅楽課の林広守がこの年に作曲したとされている。(11.3)
	14	・大山小学校、大山310番地に移転 ・「小学校教則綱領」制定。小学校は初等・中等・高等となる。(5.4) ・教科の内容、時数等を明記(7.9) ○小学校の教科 初等科：修身、読書、修辞、唱歌、体操 中等科：初等科に加え、地理、歴史、図画、博物、物理、裁縫(女子) 高等科：中等科に加え、化学、生理、幾何、経済(女子は家事経済)
	16	・教科書の採択認可制度開始(7.31)。
	19	・小学校令、中学校令、師範学校令を公布。小学校が尋常小学校(4年)と高等小学校(4年)の2段階となる。(4.10)
	20	・尋常中学校の就学率45%(実際の通学率は27%)
	21	・学生生徒へ健康検査を行うよう訓令 ・市町村制を公布(4.25)
	22	・大日本帝国憲法を發布(2.11)
	23	・大山町大字慈雲山972番地に移転(大山小学校) ・府県制・郡制公布(5.17) ・教育勅語(教育方針)發布(10.30)
	27	・高等中学校を高等学校と改称(6.25) ・日清戦争(8.1) ・実業補習学校制度できる
	30	・古社寺保存法により初の国宝指定(法隆寺金堂、中尊寺金色堂)(12.28)
	32	・中学校令改正(中等教育機関を①男子の高等普通教育(中学校：5年制)②女子の高等普通教育(高等女学校：4年制を基本)、③実業教育(実業学校：3年制)の三系統に体系化
	33	・小学校令を改正し義務教育である尋常小学校を4年に統一。
	35	・小学校への通学率68.4%
	37	・日露戦争(2.10)
	39	・大山小学校校舎新築 ・上野に初の帝国図書館が開館(3.20)
	40	・小学校令を改正し尋常小学校を6年、高等小学校を2年とする。(3.21)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	45	<ul style="list-style-type: none"> ・タイタニック号沈没(4.15) ・大正と改元(7.30)
大正	3	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校下谷1479番地に新校舎竣工 ・第1次世界大戦勃発(6.28)
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校、田中境に土地を購入し旧校舎を移転し新校舎築
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・成瀬小学校南校舎新築
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校大山別所内に校舎改築
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回箱根駅伝開催4校の参加(2.1)
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・文部省、通俗教育を社会教育に改称(6.23) ・教育評議会を設置(7.9) ・尺貫法からメートル法に統一(4.11)
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・盲学校、聾学校令を公布し道府県に設置を義務化 ・関東大震災発生M7.9(9.1)
	13	<ul style="list-style-type: none"> ・丹沢地震死者19人(1.15)
	14	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校本館2階校舎竣工 ・ラジオ放送開始(3.1) ・治安維持法案を可決(3.7)
	15	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和と改元(12.25) ・青年訓練所制度できる
昭和	2	<ul style="list-style-type: none"> ・高部屋小学校、本館、南館、講堂竣工 ・成瀬小学校2階校舎新築と校地拡張 ・世界恐慌が起こる(3.22) ・小田急線開通(4.1)
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・私立伊勢原実科女学校を伊勢原町大福寺に開校(県立伊勢原高)
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校校地を拡張し、正面校舎及び講堂を新築 ・大学卒業者の就職難深刻化(東大卒の就職率約30%)
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和2年の世界恐慌が日本に波及 ・冥王星発見(2.18)
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変勃発(9.18)
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校現在地大山209番地に移転 ・五・一五事件
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡台遺跡国指定史跡となる ・室戸台風小学生676人が犠牲(9.21)
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・実業補習学校及び青年訓練所を総合して青年学校ができる
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回芥川・直木賞
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・二・二六事件
	14	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校中央校舎東側5教室と昇降口増設 ・第2次世界大戦始まる(9.1) ・青年学校が義務制となる満12歳から19歳以下の男子(4.26)
	16	<ul style="list-style-type: none"> ・尋常小学校を国民学校と改称し、教化を国民科、理数科、体練科、芸能科に統合 ・太平洋戦争勃発(11.29)
	18	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の徴兵猶予を停止、義務教育8年制を無期延期
	19	<ul style="list-style-type: none"> ・国民学校初等科児童の集団疎開決定
20	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争終結(8.15) ・GHQによる軍国主義者等の追放、終身、日本歴史、地理の授業停止 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	22	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の施行、教育基本法、学校教育法制定(6・3・3・4制を規定) ・学習指導要領を発表 	
	23	<ul style="list-style-type: none"> ・この頃各学校にP・T・A発足する ・伊勢原中学校第1期(1,2号棟)2階校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・帝銀事件(1.26) ・新制高等学校が発足(学区制・男女共学制、総合性の3原則) ・教育委員会制度を創設(教育委員は公選制(11.1))
	24	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原高等学校県立となる ・この頃各小学校で給食はじまる 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育法公布(6.10) ・私立学校法公布(12.15)
	25	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校中央校舎裏へ給食室新設 ・伊勢原中学校第2期(3号棟)2階校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館法公布(4.30) ・文化財保護法公布(5.30)国宝は重要文化財に ・朝鮮戦争勃発(6.25) ・地方公務員法公布(12.13)
	26	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原町自治警廃止され、建物は伊勢原公民館となる ・大山中学校校舎改築 	<ul style="list-style-type: none"> ・対日平和条約、日米安全保障条約調印(9.8)
	27	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校北校舎改築 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央教育審議会設置(6.6) ・教育委員会の全市町村全面設置(11.1)
	28	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校北側校舎竣工 ・成瀬公民館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館法公布(3.8) ・NHK東京テレビジョン開局(5.13)
	29	<ul style="list-style-type: none"> ・町村合併(伊勢原町、大山町、高部屋村、比々多村、成瀬村、大田村) ・比々多小学校南校舎改築竣工 ・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・成瀬小学校創立75周年記念式典 ・伊勢原中学校体育館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカがビキニ環礁で水爆実験(3.1) ・義務教育諸学校における教育の中立の確保に関する臨時措置法公布(6.3) ・学校給食法公布(6.3)
	31	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎村の一部編入合併 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学困難児童生徒就学奨励援助法公布(3.30) ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律公布(教育委員の任命制10.1) ・全国抽出学力調査開始(9.28)
	32	<ul style="list-style-type: none"> ・成瀬中学校創立10周年記念式典 ・伊勢原中学校創立10周年記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連合に加盟(3.3)
	33	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・伊勢原中学校特別教室完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健法公布(4.10) ・義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律公布(5.1) ・文部省小中学校学習指導要領告示 ・伊勢湾台風死者、行方不明者5,098人(9.26)
	35	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校給食室完成 ・高部屋小学校給食室完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・安保条約反対闘争(3.15) ・閣議で国民所得倍増計画を決定(12.27)
36	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の定数3人から5人となる ・山王中学校新建設地土地売買契約成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興法公布(6.16) ・中学校2・3年全員5教科の全国一斉学力調査を実施 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	37	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 統合中学校として山王中学校開校 伊勢原小学校創立90周年記念式典 山王中学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 伊勢原中学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律公布(3.31) 全国小・中学校一斉学力調査実施(7.11)
	38	<ul style="list-style-type: none"> 高部屋小学校創立60周年記念式典 山王中学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 県立青年の家竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ケネディ大統領暗殺(11.22) 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律公布(12.21)
	39	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校創立90周年記念式典 大田小学校創立90周年記念式典 山王中学校特別教室完成 成瀬中学校新建設地土地売買契約成立 	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック東京大会開催(10.10)
	40	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原町民憲章制定 山王中学校体育館竣工 山王中学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 中学卒の高校進学率、全国平均で70%を超える。 ベトナム戦争にアメリカが介入
	41	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校第2期3階建鉄筋校舎給食室竣工 桜台小学校敷地東大竹成願寺にきまる(土地売買契約成立) 伊勢原中学校体育クラブ室完成 日向薬師収蔵庫完成 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の人口が1億人突破(3.31) 丙午年に当たり出産率低下
	42	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬中学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬中学校特別教室完成 伊勢原中学校創立20周年記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> 小笠原諸島が本土に全面復帰決定(6.26)
	43	<ul style="list-style-type: none"> 学区再編成委員会の答申により学区変更 成瀬中学校屋内運動場竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 3億円強奪事件発生(12.10)
	44	<ul style="list-style-type: none"> 桜台小学校開設(伊勢原小学校内併設) 大山小学校プール完成 高部屋小学校第1期3階建校舎竣工 成瀬小学校創立90周年記念式典 桜台小学校第1期4階建鉄筋校舎竣工 大山寺収蔵殿完成 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校全学年、教科書が無償となる(4.1) アポロ11号が月面着陸に成功(7.20)
	45	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校知的障害学級新設 桜台小学校屋内運動場竣工 成瀬中学校プール完成 伊勢原武道館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 高校進学率82.1% 著作権法公布(保護期間が50年となる) 大阪で日本万国博覧会開催(3.14)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	46	<ul style="list-style-type: none"> ・市制施行 ・比々多小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 ・伊勢原小学校プール完成 ・桜台小学校校地拡張 ・伊勢原中学校知的障害学級新設 ・伊勢原公民館東大竹419番地に建設 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領全面改定
	47	<ul style="list-style-type: none"> ・高部屋小学校、大田小学校校地拡張(財団法人伊勢原市開発公社取得) ・大田小学校プール完成 ・桜台小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄返還(5.15) ・日中国交正常化(9.25)
	48	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校3階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 ・高部屋小学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム戦争終結(4.30) ・筑波大学設置(10.1) ・学制発布百年記念式典(10.5)
	49	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校プール完成 ・大田小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法一部改正(6.1教頭職法制化)
	50	<ul style="list-style-type: none"> ・桜台小学校プール完成 ・伊勢原市平塚市教育組合立伊勢原中学校を解散し、市立伊勢原中学校を開校 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本女性エベレスト初登頂(9.22)
	51	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校ことばの教室開設(4月) ・伊勢原中学校第1期4階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校プール完成 ・桜台第2小学校(仮称)用地取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の主任制度導入
	52	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原公民館竣工(旧市庁舎を改築) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日航機、連合赤軍にハイジャックされる(9.28)
	53	<ul style="list-style-type: none"> ・高部屋小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬中学校第2期4階建鉄筋校舎竣工 ・竹園小学校4階建鉄筋校舎竣工 ・竹園小学校屋内運動場竣工 ・竹園小学校開校(4.1) ・緑台小学校4階建鉄筋校舎竣工 ・緑台小学校屋内運動場竣工 ・緑台小学校開校(4.1) ・大山公民館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・成田空港が開港 ・宮城県沖地震(6.12)死者28人、負傷者11,028人
	54	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校第3期4階建鉄筋校舎竣工 ・伊勢原小学校屋内運動場竣工 ・伊勢原小学校給食棟竣工 ・大田公民館竣工 ・緑台小学校プール完成 ・竹園小学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・初の国公立大学共通一次学力試験実施(1.13)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	55	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校第3期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬小学校屋内運動場竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校学習指導要領の改正
	56	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬公民館竣工 中学校分離校(仮称)用地取得(2月) 高部屋小学校屋内運動場竣工(3月) 比々多小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 比々多小学校屋内運動場竣工(3月) 大田小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 大田小学校屋内運動場竣工(3月) 比々多公民館竣工(3月) 大山小学校プール完成(7月) 中沢中学校プール完成(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校学習指導要領の改正 中央教育審議会「生涯教育について」答申
	57	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校第3期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 高部屋公民館竣工(3月) 中沢中学校4階建鉄筋校舎竣工(3月) 中沢中学校屋内運動場竣工(3月) 中沢中学校開校(4.1) 伊勢原中学校(借地)用地取得(3月) 伊勢原中学校(平塚市借地)用地取得(10月) 	
	58	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原中学校(国有地)用地取得(2月) 伊勢原中学校第2期4階建鉄筋校舎竣工(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 大韓航空機撃墜事件(9.1)
	59	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原中学校屋内運動場竣工(2月) 成瀬中学校第3期4階建鉄筋校舎竣工(3月) 伊勢原南公民館竣工(3月) 伊勢原中学校プール完成(7月) 成瀬小学校グラウンド整備(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> グリコ・森永事件(3.18) 長野県西部地震(9.14)死者29人
	60	<ul style="list-style-type: none"> 中沢中学校屋外運動場照明設備完成(9月) 図書館・子ども科学館建設準備室設置(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学協会が受検機会複数化を決定(11.13) 日航ジャンボ機、群馬県御巢鷹山に墜落(8.12)
	61	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬中学校グラウンド整備(3月) 伊勢原中学校西側擁壁築造(3月) 伊勢原市立武道館竣工(3月) 図書館・子ども科学館建設準備室を事務所と改称(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> チェルノブイリ原発事故(4.26)
	62	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校屋内運動場・給食室竣工(2月) 体育課を設置(4月) 第1回「すこやかスポーツの日」(4月) 山王中学校職員室等増築(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 国鉄民営化(4.1)
	63	<ul style="list-style-type: none"> 外国人英語指導助手の採用(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> 文部省に生涯学習局発足

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭 64		・平成に改元(1.8)
平成	元	・ベルリンの壁崩壊(11.9) ・少子化始まる
	2	・東西ドイツ統一(10.3) ・共通第一次学力試験に代えて大学入試センター試験実施
	3	・雲仙普賢岳で火砕流発生(5.23)
	4	・学校週5日制(毎月第二土曜日休校)(9.12) ・PKO法案成立(6.19)
	5	・文部省事務次官通知により業者テストの締め出し決定(2.22) ・学校教育法施行規則の一部改正(障害児の通級指導の充実)(1.28)
	6	・文部省、いじめ対策緊急会議を開催(12.9) ・松本サリン事件(6.27)
	7	・阪神淡路大震災(1.17) ・地下鉄サリン事件発生(3.20) ・学校週5日制(毎月第二・四土曜日休校)
	8	・大阪府で0-157による集団食中毒発生(7.15)
	9	・ダイオキシン対策で学校のごみ焼却炉の廃止(10.30) ・神戸市須磨区小学生殺害事件発生(6.26)
	10	・学校教育法の一部改正で中高一貫教育の導入が可能に(3.5)
	11	・国旗及び国家に関する法律が施行(8.13) ・新規高卒者の就職率89.9% ・男女雇用機会均等法施行セクシャルハラスメント防止義務化
	12	・学校教育法施行規則の一部改正(1.21)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	12	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校肢体不自由学級新設（４月） 成瀬小学校１期校舎耐震補強工事（９月） 	<ul style="list-style-type: none"> ストーカー規正法施行
	13	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校グラウンド整備（３月） 桜台小学校公共下水道接続工事（９月） 山王中学校１期校舎耐震補強工事（９月） 伊勢原小学校１期校舎トイレ改造工事（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書活動の推進に関する法律が成立（12.12） 大阪教育大学附属池田小学校事件（児童８名死亡）発生（4.26） 文部科学省発足（1.6） 中央教育審議会発足 教育再生会議が教育再生実行会議に 同時多発テロ発生（米；9.11）
	14	<ul style="list-style-type: none"> 桜台小学校屋内運動場竣工（３月） 小学校指導補助員配置開始（４月） 図書館エル・ネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用開始（６月） 大山小学校校舎耐震補強工事（９月） 図書館「すこやか親子ブックスタート」（９月） 桜台小学校１期校舎耐震補強工事（１０月） 比々多小学校１期校舎トイレ改造工事（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校学習指導要領の改定（ゆとり教育で授業内容の３割削減） 完全学校５日制 文部科学省が道徳読本「心のノート」を全国小・中学生に配布
	15	<ul style="list-style-type: none"> 図書館・子ども科学館開館日数拡大（４月） 中学校指導補助員配置開始（４月） 竹園小学校弱視障害学級新設（４月） 	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省内に「子どもの居場所づくり推進室」を設置（9.19）
	16	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校２期校舎耐震補強工事（１月） 比々多小学校増築校舎竣工（３月） 石田小学校 情緒障害児学級新設（４月） 大田小学校１期校舎耐震補強工事（９月） 成瀬中学校２期校舎耐震補強工事（９月） 全小中学校校内LAN開始（１０月） 教科用図書単独採択への移行（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県中越地震発生（10.23） 鳥インフルエンザ発生（1.12）
	17	<ul style="list-style-type: none"> 比々多小学校給食室竣工（３月） 中沢中学校 肢体不自由学級新設（４月） 小学校第１学年の３５人学級編制開始（４月） 子ども読書フェスタ（１回目）開催（４月） 東海大学付属図書館との相互利用開始（８月） 大田小学校２期校舎耐震補強工事（９月） 子ども科学館入館者１００万人達成（９月） 	<ul style="list-style-type: none"> 地方教育行政法の改正により学校運営協議会の設置が可能（4.1） 義務教育費国庫負担割合が１／２から１／３へ（11.3） アスベスト問題が深刻化（7.29） 栄養教諭制度の施行（4.1）

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	17	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原中学校1期校舎耐震補強工事(10月) ・図書館インターネット所蔵検索開始(10月) ・全小中学校インターネット光回線接続開始(10月) 	
	18	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールランチ(業者弁当の校内販売)開始 ・図書館インターネット予約開始(1月) ・小学校第2学年の35人学級編制開始(4月) ・図書館無料ミニギャラリー開設(4月) ・図書館会議室夏期学習室として開放(7・8月) ・高部屋小学校屋内運動場アスベスト撤去業務(8月) ・大田小学校屋内運動場アスベスト撤去業務(8月) ・伊勢原小学校3期校舎耐震補強工事(10月) ・高部屋小学校1期校舎耐震補強工事(10月) ・山王中学校2期校舎耐震補強工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園制度スタート(10.1) ・富山県の高校で必修科目を履修させていなかった問題が発覚(10.16) ・教育再生会議が「いじめ問題への緊急提言」を公表(11.29) ・新教育基本法が成立(12.22)
	19	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館CD貸出開始(1月) ・中沢中学校屋内運動場防水改修工事(3月) ・竹園小学校シャワー設備設置工事(3月) ・桜台小学校給食室等給水管改修工事(8月) ・中沢中学校シャワー設備設置工事(9月) ・山王中学校1期校舎消火管改修工事(12月) ・高部屋小学校2期校舎耐震補強工事(10月) ・竹園小学校校舎耐震補強工事(10月) ・緑台小学校屋内運動場耐震補強工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・改正少年法が施行(11.1) ・全国学力・学習状況調査の実施 ・食品偽装問題発覚 ・超高齢社会を迎える
	20	<ul style="list-style-type: none"> ・竹園小学校屋内運動場屋根防水改修工事(3月) ・成瀬小学校プール改築工事(3月) ・伊勢原小学校1・2期校舎サッシ等改修工事(9月) ・比々多小学校職員室等改修工事(10月) ・高部屋小学校2期校舎トイレ改修工事(10月) ・山王中学校1期校舎サッシ等改修工事(10月) ・成瀬小学校3期校舎耐震補強工事(10月) ・緑台小学校校舎耐震補強工事(10月) ・成瀬中学校1期校舎耐震補強工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・改正児童虐待防止法施行(4.1)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	21	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校屋内運動場耐震補強工事(8月) ・大田小学校1期校舎トイレ改修工事(9月) ・伊勢原中学校1期校舎トイレ改修工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ発生(5月)
	22	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校屋内運動場耐震補強工事(1月) ・成瀬小学校屋内運動場耐震補強工事(2月) ・小学校地上デジタル放送設備工事(3月) ・高部屋公民館改修工事(3月) ・伊勢原小学校3期校舎トイレ改修工事(10月) ・桜台小学校2期校舎改築工事(12月) ・伊勢原市教育振興基本計画を策定 ・日向宝城坊保存修理工事開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・公立高等学校授業料無償化開始(4.1)
	23	<ul style="list-style-type: none"> ・計画停電に伴う簡易給食の実施(3月) ・桜台小学校1期校舎改修工事(3月) ・小中学校における節電行動指針による取組(6月) 前年度比較15%の電力使用制限令により 図書館・子ども科学館の10日間休館(7~9月) ・市緊急財政対策本部の設置(10月) ・給食用食材の産地公表(11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県で中学2年生がいじめにより自殺(10月) ・東日本大震災発生(3.11) ・計画停電を実施 ・小学1年生35人学級制
	24	<ul style="list-style-type: none"> ・通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に開設(4月) ・学校と警察との相互連携に係る協定書の締結(5月) ・金環日食観測(5.21) ・成瀬小学校2期校舎トイレ改修工事(9月) ・伊勢原市生涯学習推進指針、伊勢原市子ども読書活動推進指針の策定(2月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校新学習指導要領全面実施(脱ゆとり教育)(4.1) ・中学校での武道必修化 ・東京スカイツリー開業(5.22)
	25	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教科担当制等推進事業の開始(4月) ・小中学校の普通教室に扇風機を設置(7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止対策推進法施行(9.28)
	26	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある教育モデル推進事業の開始(4月) ・住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加(5月) ・伊勢原市いじめ防止基本方針の策定(9月) ・高部屋小学校1期・2期北校舎屋上防水及び外壁修繕工事(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が5%から8%へ増税(4.1) ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正(教育長と教育委員長の一本化、総合教育会議の開催等)(4.1)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	26	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校1期・2期校舎外壁修繕工事及び2期校舎屋上防水工事(9月) 成瀬中学校1期校舎外壁修繕工事及び2期校舎屋上防水修繕工事(9月) 	
	27	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市教育大綱を策定(5月) 伊勢原小学校3期校舎(北面)外壁修繕工事(9月) 山王中学校2期校舎外壁修繕工事(9月) 伊勢原中学校屋内運動場屋根改修工事(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> 「改正公職選挙法」公布 選挙権年齢が満18歳以上に引き下げ マイナンバー制度スタート(10.1)
	28	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校3期校舎(東西南面)外壁修繕工事(9月) 竹園小学校外壁修繕工事(9月) 成瀬小学校3期校舎エレベータ設置工事(12月) 	<ul style="list-style-type: none"> 熊本地震発生(4.14) リオデジャネイロ五輪(8.5~)
	29	<ul style="list-style-type: none"> 通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に増設(2学級→3学級) 大山小学校校舎外壁修繕工事(9月) 成瀬中学校3期校舎トイレ改修工事(9月) 中沢中学校西校舎トイレ改修工事(10月) 山王中学校3期校舎トイレ改修工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法施行規則の一部改正(4.1) 「部活動指導員の制度化」 大阪府北部地震発生(6.18) 九州北部豪雨被害(7.5)
	30	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市教育大綱を改定(1月) 伊勢原市第2期教育振興基本計画を策定(2月) 成瀬小学校受水槽更新工事(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の教科化(小学校) 学校教育基本法の一部改正(6.1公布) 「デジタル教科書の使用可」 西日本豪雨被害(6.28~7.8) 北海道胆振東部地震発生(9.6) 平昌冬季五輪(2.9~)
	31	<ul style="list-style-type: none"> 青少年センター、日向ふれあい学習センター閉館(3月) 成瀬小学校3期校舎・体育館トイレ改修工事(10月) 比々多小学校2期校舎・体育館トイレ改修工事(11月) 小中学校への空調設備工事開始 大田小・桜台小使用開始(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の教科化(中学校) 令和に改元(5.1) 学校教育の情報化の推進に関する法律(6.28公布) 消費税率10%へ引上げ(10.1) 新型コロナウイルス発生(1月)
令和	2		<ul style="list-style-type: none"> 小学校新学習指導要領全面实施(4.1)



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

令和3年度 教育要覧

令和3年 10月 発行

発行者 伊勢原市教育委員会
神奈川県伊勢原市田中348番地

TEL (0463)94-4711(代)